夕刊 滿洲日報 七月廿一日

新全國大衆黨の鬪爭方針を決定
きのふ合同大會にて

【東京二十日發電通】新に結成された全國大衆黨は二十日の合同大會において左の如き鬪爭方針を決定した

一、自主的勞働組合法の獲得
一、失業反對鬪爭
一、農村窮乏打破
一、濱口失業内閣打倒

綱領

一、我黨は勞働者農民無産市民その他一切の被壓迫大衆の利益を代表す
一、我黨は有産階級の壟斷する政治的經濟的社會的文化的諸制度を改革し無産階級の解放を期す
一、我黨は無産大衆の合法的組織力を以つて目的達成爲めに鬪ふ

政策

政策は政治、外交、行政、軍政裁判制度、中央税制、地方税制教育勞働、農村、社會の十一部門七十二項の廣汎なものであるが内政治に關するもの左の如し

一、普選の徹底
二、言論、集會、結社、出版の絕對自由
三、治安維持法、治安警察法、暴力行爲取締法、盜犯防止法その他一切の無産階級彈壓諸法令の撤廢
四、植民地の政治的差別の撤廢
五、帝國主義戰爭の絕對反對

役員の顏觸

【東京二十一日發電通】全國大衆黨の主なる役員左の如し

▲顧問　高野岩三郎博士、賀川豐彥、杉山元治郎、堺利彥、松谷與二郎、山崎袈裟彌、高橋龜吉
▲中央執行委員　淺原、水谷、河野、宮崎、田萬、三宅、辻井等十四名
▲書記長　三輪壽壯

一兵卒として日常鬪爭に邁進
麻生黨首の挨拶要旨

【東京二十一日發電通】全國大衆黨結黨式當日麻生黨首の挨拶大要左の如し

無産政黨の合同は大衆の要望であるにも拘はらずこれが實現は極めて困難である、しかし今この困難を乘越えて合同を完成したとは階級的良心が然らしめたものである、今や我國資本主義は沒落に瀕してゐる、農村の饑餓窮乏を見よ、都會における失業群を見よ、中産階級の急速なる沒落を見よ、これ等は沒落せんとする資本主義の必死の攻勢に因るものだ、然るに無産階級がこれに對抗する力を持たないのは其處に組織された力がないからだ、我黨は結成を新にして果敢なる日常鬪爭に踏み出した全國大衆黨の名の下に結成された無産階級の一大支柱は我國資本主義並びに資本家政府に取つて一大脅威に議ひない、私は本日から一兵卒として更に勇敢に日常鬪爭に邁進することを誓ふ【寫眞は麻生氏】

國防缺陷を補ひ
次の會議に原則貫徹
軍令部長奉答文案

【東京二十一日發電通】廿一日の非公式軍事參議官會議に谷口軍令部長より提示される奉答文案は大體左の如き意味のものである

一、ロンドン條約兵力量は帝國國防の最少限度たる三大原則に副はざるが故に八吋巡洋艦及潜水艦補充において國防上缺陷あり
一、右缺陷を完全に補充することは至難なり、然れど若しロンドン條約が批准に依り確定するならば航空機を擴張整備しその他の制限外兵器の充實に依つて不完全ながら補充の要あり
一、一九三五年の次期會議においては右三大原則は必ず貫徹すること

谷口軍令部長より提示さるゝ奉答文案中自己の責任を裏書される如き字句は出來る限りこれを修正したき希望を有してゐるが谷口案は東鄉元帥、加藤大將等これを支持せる爲めその修正は到底困難なるべしと見らる

奉答案文修正
海相の希望困難

【東京二十一日發電通】財部海相は二十一日の非公式軍事參議官會に

馘首される東鐵社員
善後策委員會

【ハルビン特電二十一日發】モスクワの露支會議に伴ひ當然馘首の運命にある一時的ソウエート國籍の東鐵從業員は本年一月十日布告の局令により東鐵は露支兩國の純然たる國籍者により折半すること

支那汽船の尼港航行承認か
松黑航行の交換條件

【ハルビン特電二十日發】松黑航行權はソウエートのハルビン埠頭進出の交換條件として支那汽船のニコラエフスク航行を承認する形勢である

東鐵の附屬事業一切分離に決定
經費八百萬元を節約

【ハルビン特電二十一日發】東鐵附屬事業の洗毛、水道、旅館、天文臺、林場、製油、貨物積込所、獸醫課、電燈廠、大豆混合保管所商務代辦所等は一切分離することに理事會議でエムシヤノフ、李紹庚兩理事の協議で決定したと支那側は發表してゐるが、これがため人件費その他で八百餘萬元節減することになると、尙分離された暁は如何なる形式にて經營し財産を處理するか未定であるらしいが、約五百餘名の失業者が出る模樣で下級從業員間に大恐慌を來し

暴落の救濟を陳情

慘落たる絹織物相場の崩落に最先に蹶起した八王子機業組合員約三十名は十六日午前十一時大藏省に津雲、八並、坂本諸代議士に連れられて小川政務次官に會見税金引下運動等につき陳情した、寫眞は左より小川次官、八並、坂本、津雲代議士

間島地方不況

【間島特電二十一日發】琿春地方に於ける不景氣は愈々深刻化し鮮支商店の閉店するもの續出して最近までに二十七軒の多きに及んで居るが右は一般財界の不況のほか銀安の餘波並に昨夏の露支時局の影響などが絡み合つてのことゝ見られてゐる

に決定し愈々東鐵問題の解決と共に人事行政が行はれる見込であるが、來る廿二日にはこれら從業員保護のため正當なる法律的解決を討議する委員會を開催し被解雇者の態度を決定することになつた

走馬燈
荻川

滿鐵（其十三）

支那側から云はすと、支那は列强から、武裝で侵略を受け、經濟で侵略を受け、文化でも侵略を受けつゝありと云ふ、過去の武裝侵略に怯へた支那が、斯う考へることは、尤も千萬と同情を寄せたい、併し侵略は怖いものでない、此方に用意さへあれば、充分これに拮抗し對立することができる、況んや經濟、文化には國境なしとの言葉もある國を開いて交を外に結びしうえからは、それらの侵略が武裝をして居らぬ限り、寧ろ之を受け入れよじや。

◇

武裝侵略、縱しんば武裝したる經濟、文化侵略、それには拮抗對立せねばなるまいが武裝せぬ經濟や文化にまで侵略の名を附けるにせよ、此者だけは正に歡迎し、利用して、之を此方から よりもする侵略の資に採り、具に供へざるべからず、それこれを交易と云ふなり、交易は國を富ますが爲に之を營む、併し努めねば其處にも落伍者は出來る此落伍を被侵略者と間違へる勿れ、そうして支那側に斯る誤解なきを祈る。

◇

支那就中東四省では、さる誤解なしと信ず、聞よ東四省の敷設する滿蒙諸鐵道を、其材料の多分、時としては其術工迄を外國に仰ぎ、現在にもなほそれが繼續されつつあるにあらずや、是經濟に國せず、而も唯一人の之に侵略呼ばりをするはなく、反つて東四省を指し、支那中に於ける國有鐵道の延長第一を稱へて之を誇る、更に聞者奉天兵工廠では、自動車の製造に成功したるを聞く、これ支那側の謂ふ外國文化に侵略されての結果ならざるか。

◇

前回の本欄に於て滿鐵は、日支經濟提携の前驅として、滿蒙での其手解者たるべしと云ふたはこゝである、過去は確にそうであつたが、現在ではそれが停頓の姿にある、开は滿鐵を責むべきでなく、東四省當局が理解を有するに拘らず、南方あたりから世し、謂もなき侵略の二字に氣兼遠慮せしに基く、併し此氣兼遠慮を拂はないことには、滿鐵じやとて、所期に向つて働かれないが、さて然らばと考ふれば、滿鐵の活動範圍、活動と云はんよりも接觸範圍を、もつと東四省以外の支那に擴げたいような氣がする。

三江口地方に監視所

【ハルビン特電二十一日發】露領沿海州ウスリー、アムール河附近三江口地方に最近赤軍は監視家屋を新築しつゝあり松黑航行權の解決と共に支那船舶の航行盛んとなるためこれが監視に建造してゐるものと觀られてゐるが、支那側はこれを砲臺と稱してゐる

四庫全書保管設備

【奉天特電二十一日發】奉天城内文溯閣に秘藏されてゐる四庫全書は支那最大の文獻として國寶視されてゐるが遼寧省教育會は文溯閣が木造建物なる上に近隣に商家櫛比し火災の場合延燒する虞があるのでこれが防止を種々研究の結果取敢ず同閣に電氣仕掛けの井戸を造り消火ポンプを一臺常備することに決定し目下これが實行に就き省政府と打合せ中である

農村の悲況を救へ
全國町村長會が大運動を起し
今秋九月東京で大會

【東京二十一日發電通】繭市價の慘落を始め凡ゆる農作物の大暴落のため農村の悲況は日に日に深刻化しこのまゝ放任せば如何なる事態を惹き起すか測り知れぬといふので全國一萬千七百人を包擁する町村長會では敢然起つて全國十八萬の町村會議員と各地有權者を糾合し農村を救へと全國的大運動を起す事となつた、即ち目下各地から町村長が續々上京中であるが同會では二十二日午前十時赤坂三會堂に各府縣町村會長の臨時大會を開き

一、農村の負擔輕減（官吏減俸、恩給法改正）
二、農村負債整理
三、地方開發事業振興

等農村救濟の六大決議を作つた上各々歸鄕して今度は各府縣別で町村會臨時總會又郡別に町村會議員大會を開き更に今秋九月十五日には東京に全國大會を開き一大示威運動を開始しその目的の貫徹を期する事となつた

滿蒙における日本の特殊關係は認める
武力統一を夢みるは蔣氏のみ
天津へ向つた汪精衛氏の氣焰

【門司特電二十日發】支那政界の惑星汪精衛氏には夫人、從者ら九名を伴ひ香港から長崎に上陸、急行列車に乘つて十九日午前八時門司市大里驛に着くとわざ〳〵そこに下車し自動車に乘つて門司に來り川卯旅館に入つた行動を秘密にする積りらしかつたが六尺もあらうといふ巨軀は隱すに由なく記者連の訪問に苦笑しながら川卯で語る

北方政府の成立は無論、確實で擴大會議の準備は着々進行して居る八月中旬、正式會議を開き汪氏が軍部、閻氏が政治、自分が黨務に當ることになつて居る北方政府を造れば當然

南北對立

することになるが南方政府の胡漢民、王寵惠、孫科その他の要人はみな北方政府の成立を贊成して居り我等の同志となるべきもので獨り蔣介石氏が武力統一を夢みて居るに過ぎないから内部から瓦解し我等は戰爭に訴へずして南方政府を倒すことが出來る、かくしてここに中國統一の眞の事業が完成することは火を睹るよりも明かである若し蔣介石氏が自ら進んで辭職せば北方政府は喜んで和平對策を講ずる考へである我等の北方政府は故孫文先生の政策を奉じ對内的には三民主義

對外的に

は各國との共同的親善をモットオとするものである滿蒙における日本の特殊的關係は勿論これを認め特に日支の親善には努力する

と既に天下を取つたやうな氣焰の中にも日支親善の大切なことを語つた、午後二時門司發、長城丸で天津に向つた（延着）

副司令の印綬を學良氏一時預る
張群氏に口說かれて

【奉天特電二十一日發】張學良氏は蔣介石氏の特使張群氏が携へ來つた陸海空軍副司令の印綬を受領する事を極力避けて居たが、今尙兎も角も南京政府の統制下に在る張學良としては正面からこれを拒絕する事が出來ず、且張群氏の執拗なる居催促功を奏して張學良氏は一應右の印綬を受領する事になり既に東北政務委員會はこれを保管して居る、南京派はこれを以て學良氏が副司令に就任したものと看做して居るが、學良氏としては止むを得ず一時預かり置くといふしない模樣である、從つて東北の態度で正式の副司令就任式は擧行時局に對する態度も從來と同樣で差當り何等變化する事なく現在蔣介石氏から强硬に出兵を要求せるに對しても飽くまで拒絕する方針であると

陳調元氏を銃殺說
蔣氏の手にて

【南京二十日發電通】確聞するに前山東省主席陳調元氏は山西軍に寢返つた事實判明したので十八日蔣介石氏の爲め河南省考城で銃殺された【寫眞は陳氏】

次回連載小說は
仲木貞一氏作『海の唄』
挿畫は春陽會の一木弴氏

本紙朝刊連載、日活現代劇監督、本から畸面座同人が構成した「此の母を見よ」は滿洲における新聞小說界に一エポツクを劃した尖端的創作として愛讀者の稱讚裡に近日完結を告げる事となつたが、次回小說は本邦小說界の中堅作家として特文劇作家として文壇に重きを爲し現に日本大學講師、文部省囑託、東京中央放送局文藝部長として令名ある仲木貞一氏原作小說「海の唄」を連載する、挿畫は春陽會の花形として本年無鑑査會員に推薦された一木弴氏の麗筆を酣し、仲木貞一氏の奔放華麗な才筆を作中の情景を斷描する一木弴氏の刊靑とは必ずや愛讀者各位を魅了し惱殺することを豫押して疑はない

北軍絕對的優勢
南軍總崩れ期切迫す
閻氏、石家莊て語る

【石家莊廿日發電通】昨日午後五時當地に着した閻錫山氏は本日日支記者を旅宿に招待しその席上左の如く語つた

擴大會議成立は正式政府樹立の基礎を爲し余の最も慶賀に堪へざる處である、政府主席問題は正式機關の決定すべきもので余の口から彼此いふ事は出來ぬ張學良氏も政府に參加すべき事を信じてゐる、新政府は財政の持久策を第一重要政策とせねばならぬ外交方面は隣邦との親善關係を一層緊密ならしめねばならぬ余は直ちに津浦線方面の督戰に赴く豫定であるが戰線は各方面とも絕對的優勢を示し南京軍總崩れは愈々切迫して來た

傅作義軍泰安に退却

【南京二十日發電通】山西軍は南驛の南二十支里迄退却傅作義は泰安迄引揚げた

鐵道部事業豫算
大體千五百萬圓計上
車輛は一切新造せぬ方針

滿鐵々道部では來年度事業豫算について目下審議中なるが鐵道工場、埠頭關係を含めて大體一千五百萬圓を計上することは既報の通りであるが車輛關係は原則として一切新造せぬが、たゞ特殊車輛として冷藏車、豆油タンク車、家畜車等の新造費二十萬圓餘を計上する模樣である、尙本年度新造の冷藏車二輛（二萬圓）は一時中止されてゐたがこれは研究の結果近く鐵道工場で製作に着手することに決定した

滿鐵華人傭人の日常生活調査
物價の騰貴に鑑み

銀價の暴落に依る支那人の生活費騰貴に鑑みて滿鐵では重要生活費の調査を行ひこれを參考として賃銀の金換算率を定めることゝなつたが右は賃銀の建値は依然として銀であるが、これを市中の銀相場により金に換算して支拂ふ場合には輸入品の暴騰に依つて事實上の賃銀値下げと同樣の結果となるから物價の調査に依つてこれを緩和せんとするものであると

市參事會議決事項

大連市參事會は二十一日午前十時半から市役所助役室で開會、出席者は宮崎、仙波、金井、笠原、牛島、關谷參事會員、理事者側から田中市長、永井助役を始め各參與員で既報の議案中「昭和五年度市稅戶別割第一次臨時賦課額決定の件」を修正可決し「市設山縣通り市場倉庫增築の件」は研究の餘地ありとして原案を撤回したのみ他の議案は全部原案可決し同十二時閉會した

三浦内務局長
けふ大連視察

關東廳内務局長三浦碌郎氏は二十一日午前十時來連、大連神社、忠靈塔に參拜、大連民政署で全署員に一場の訓示を與へ午後は市役所を訪問、田中市長に挨拶、中央試驗場、衞生研究所、滿蒙資源館を視察して歸旅した

大平副總裁家族

大平滿鐵副總裁は二十一日入港のうらる丸にて令夫人、令息その他の家族が來連したので當分星ヶ浦別莊に移ると

人事

▲江原幹三氏（海務局港務課長）二十一日入港うらる丸で歸連
▲大平綠氏（大平副總裁夫人外令息令孃）同上
▲猪子止戈之助氏（京大教授）同上
▲汐見三郎氏（經濟學博士）同上
▲高砂政太郎氏（滿鐵案内所長）同上
▲山口高商視察團一行八名　同上
▲松尾興一氏（新聞之新聞社專務取締役）北滿視察を終り十九日來連ナニワホテルに滯在
▲恩田熊壽郎氏（大連市會議長）二十一日赴旅、關東廳に太田長官を訪問、昭和製鋼所州内設置運動の經過を報告

大觀小觀

南方から押賣りに出た陸海空軍副司令の印綬、張學良氏から拒はしたものゝ、形式的には國民政府の支配下といふので、そのまゝ留め置くことになつたと。

◇

印綬は中ぶらりん。

◇

汪精衛氏は日本で盛にメートルを上げてゐる。

◇

蔣介石さへ下野せば問題はないといふ口吻。だが汪氏と馮や閻氏らとの協調の御手際を拜見したいものだ。

◇

その左右、實力派などの協調如何が北方勢力の根本問題となり、同時にまた支那國民革命のスタートともなるのであるから。

天氣豫報

二十二日（南の風）曇、時々晴れ

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二三・八	二六・〇
旅順	二四・六	二七・二
營口	二八・二	三〇・八
奉天	二八・七	二八・一
長春	二九・四	三〇・七

滿潮　午前六時五十五分　午後六時五十五分
干潮　午前一時廿五分

直隷省大口河沖で邦船を海賊襲撃
佛國旗を揭げさせて誤魔化し悠々と掠奪を働く

旅順碇泊第九驅逐艦隊では去る十三日直隷省洋角溝沖合にて、同所航行中の下關秋田定吉所有汽船萬陽丸（百五十噸）が海賊に襲撃されたとの情報に接し、直ちに同日午後五時驅逐艦「椿」を現場に急行せしめたが二十日に至り「椿」は遭難船萬陽丸が海賊より解放され大沽方面へ向け歸航の途中に出會したが、船長大平小太郎以下乘客乘組船員共生命の被害なかつた旨を旅順海軍無線電信へ宛て報告して來たが、遭難船萬陽丸は所有者秋田氏より某支那人にチヤーターしたもので大沽洋角溝沿岸における支那人旅客輸送に從事中、去る十三日正午大口河沖に於て突如百名を以て組織せられた獰猛なる海賊船に襲撃され發砲停船を命ぜられたが、船客中の一支那人は賊彈の爲めに斃れ、乘客一同の恐怖裡に海賊團は本船に乘移り發航せしむると同時に佛國々旗を掲揚せしめて海上警備船を誤魔化し、悠々として乘組乘客全員の所持金を強掠し、往く〳〵附近海上を航行中の戎克船を襲つて積荷を始め人質を拉致し、十九日夕刻小清河附近に至るや萬陽丸を放棄したので、萬陽丸乘客は辛うじて生命の危難を免れ、這々の態で大沽へ歸航の途次「椿」に出會したものであるが、此の海賊團の強掠せる戎克船は萬陽丸船員の目擊せるのみにても數日間に十七隻に及び其の被害金額は五萬弗に達して居ると

長崎縣の被害二千五百萬圓
住家全潰一萬二千餘に上り死者は十八名を算す

【長崎廿一日發電通】廿日午後三時迄に長崎縣下各署の報告に基き縣保安課にて調査せる被害見込み總額は二千五百萬圓にして被害左の如し

住家全潰一萬二千八百八十、半潰一千六百二十四、一部破壞一萬六千四百八十四、非住家全潰一千八百十八棟、半潰一萬六千四百九棟、一部破壞一萬二千七百一、沈沒汽船三隻、難破九隻船舶流失難破七百四十一、死者男十四、女四、行方不明二十一重輕傷五十一

▲江陵郡行方不明三〇
▲三陟郡死者九

朝鮮江原道水害狀況 益々甚大

【京城二十一日發電通】江原道知事發二十日午前八時二十分總督府警務局着電に依れば江原道の水害狀況左の如し

▲淮陽郡死者一九、行方不明五〇（大部分死亡の見込み）流失家屋一三〇、全潰二五
▲春川郡流失家屋八六、全潰一四
▲蔚珍郡死者一〇、行方不明三四流失家屋二四、全潰一七五、漁船破壞二二三、漁船行方不明三

發動船乘組員四十一名溺死か

▲高城郡死者一四、漁船行方不明一一〇（この乘組員四七〇）

【長崎廿一日發電通】仁川沖に出漁中であつた南高來郡島原町發動機漁船九隻の乘組員四十五名は仁川を發し島原に歸る途中濟州島と五島との洋上にて十八日の暴風雨に遭ひ行方不明後合中の處内一隻の乘組員四名は臺灣通ひの汽船日吉丸に救助され他は皆溺死せるものと信ぜらる

虎視眈々たる撫中軍雪辱を期す大商軍
豫選大會出場チーム

大連商業チーム

通年覇權を保持し續け甲子園頭に駒を進め内地ファンに大連商業強しと印象付けた夢も遂に昨年豫選會に於て黄海の波遙かに越えて來襲せる青島中學チームのために敗退に打挫かれた、全滿のファンは一様に常勝軍大商の敗れたことは、參加各チームのレベルが向上したのだと云ふことを印象付けたに違ひない。而して大商黨ファン

大商先輩は大商チームの不振を嘆んだ、今シーズンに入るや大商のナインはこれ等ファンの激勵の言葉の裡に默々と猛練習を積んだ結果、關東州大會には滿倶、現滿倶選手を以て堅めた消費軍の堅壘をおびやかせた彼等の不撓不屈の努力は遂に報いられた、その上同校出身現明大櫻井選手は休暇と同時に歸連し母校のために獻身的努力を揮つて居る、選手もまた櫻井

選手の懇切なるコーチに對し絕對服從、こゝに於て一身同體の氣持は偶然現はれ、今大會には必ず大商軍何事かをなすべしと豫測されるに至つた、昨年主將の梅本去り同選手の弟たる梅本主將の印綬を帶び遊擊を守り又打擊三番を打つて同チームの中堅をなす、而して昨年大會に左翼手として活躍した工藤今年は主戰投手として活躍することになつた彼は長驅するどき外角をねらふカーブは對消費戰には消費の鐵壁を全く封じ去つた、而してこれに酬するに昨年の投手因縁を以てしこれを助くるに堀部捕手を以てす而してまた谷口一壘梅本弟遊擊の好守はすでに定評あるものである、その他德永、原田の外野手の活躍も見逃し能はざるものがある

撫順中學チーム

昨年度、安東中學と戰つて勝ち得べき戰ひに敗れた撫中ナインは涙ぐましき練習と全部員一致協同の努力とにより、めき〳〵とその腕を上げて來た。今年こそ豫選大會のダークホースとして覇權を掌握せんと虎視眈々たるものがある

（選手名簿：投 生田、捕 石島、一 片岡、二 巻輪、三 城、遊 佐々木、左 小串、中 佐土原、右 吉田　[illegible]）

▲生田投手　昨年度遊擊としてその機敏確實なるを以て知られて居たが、今年は首將の大任を帶びてプレートに立つ、正確なるコントロールと大きなアウトドロを特長とす、打擊は三番。
▲石島捕手　燃ゆるが如き闘志、頑強なる體軀を以て本壘を死守せんとす、長打を得意とし試合毎に本壘打或は三壘打を打つ
▲片岡一壘手　第二投手として生田を輔佐す、長身を利して左腕より繰出す猛球は既に幾多の試合に於てその威力を認めらる。
▲巻輪二壘手　紅顏の年少選手なり、スマートなプレーを以て全軍の白眉である。
▲城三壘手　機敏確實よく三壘を守る、短軀を利して飛ぶ風の如き走壘、昇天の意氣、蓋し期待し得べきものがあらう。
▲佐々木遊擊手　昨年度の三壘手にして今年は遊擊の難關を守る一番打者をつとめ城三壘と並んで攻守共に全軍の中堅である。
▲小串左翼手　敏捷なる野守、走壘に巧みにして全軍一の人氣者
▲佐土原中堅手　石島捕手と共に州外切つての柔道界の猛者で水際立つたる守備、物凄き猛打、昨年度よりの中堅手、四番打者なり、大連原頭の武者振りを期待し得る選手である。
▲吉田右翼手　第二捕手として石島を輔け正確なる打擊を誇つてゐる

あす本社で主將會議
番組を決定

本社主催の全國中等校野球大會全滿豫選會は愈々二十三日より實滿倶球場に於て擧行されるがすでに沿線より參加の奉中・安中、撫中の三チームも來連し今や大會開催の日を待つのみ本社では二十二日正午より本社樓上に於て主將會議を開き番組を決定することになつた、同時刻までに各參加チームの主將は來集されたい

伊達順之助の見事な射擊
安部殺し檢證のためモーゼル一號拳銃で

昨年四月九日奉天に於て友人の安部喜代太郎を拳銃で射殺した伊達順之助の控訴公判は、二十一日午前十時より旅順高等法院覆審部に於て筒井裁判長、唯有、野本陪判官、岡檢察官立會の下に開廷、辯護人は齋藤、大内兩氏、證人として被害者の妻鍋島春惠（三〇）和田驥、荒木五郎出廷、珍しく三十有餘の傍聽人あり、午前中は會議室に於て檢證のため等身大の人形型を描き伊達をして三間の處よりモーゼル一號拳銃にて先づ試射三發を發射せしめし處見事咽喉部に命中、續いて立射五發を胸部に發射せしめ、次いで膝射を以て紙型人形の周圍を十五發亂射し更に中央に片假名を以て「ダテ」と描き又見事二十發を以て合計四十三發を發射せしめて正午一時閉廷せるが午後一時半より引續き事實の審問に入る

エール大學と明大同點
水泳大會成績

【ホノルル二十日發電通】汎太平洋水泳大會明大、エール大學對抗の結果はエール、明大共に七十點を得て對スコアーとなつた、併し飛込みはエールのみであつたゝめこのエール側の只儲けを除くと競泳では明大が優勝した譯である、なほ全大會を通じての採點表に依ればフイマカニ倶樂部六十五點、明大三十六點、エール大學三十一點、南加二十二點、オールハワイ五點で明大はこれにても立派にエールを破つた

米國優勝
デ盃戰インターゾーン

【ベリー二十日發電通】デ盃インターゾーン、アメリカ對イタリー第三日は左のスコアで一勝一敗となり三日間を通し四勝一敗でアメリカの優勝に歸した

ロット（米）	六―三、六―一、六―三	ステファニ（伊）
モルプルゴ（伊）	七―五、六―二、五―七、六―四	アリソン（米）

夫から保護願

大阪府豐能郡服部伊藤進一妻ヤス（二一）は去る十八日家出、うらる丸にて來連し市内須磨町北野儀一郎方同居西口某の許に走つたので十九日夫より大連警察署宛取押へ方打電依頼した

暴民二千名が警察署占領
實砲を發射して鎭壓
咸鏡南道で森林組合の紛擾

【京城二十一日發電通】警務局發表＝二十日午後五時四十分咸鏡南道端川において森林組合設立反對部落民二千餘名と警官隊三十餘名と大衝突をなし暴民の爲め端川警察署は占領された爲め警察官は實砲を發射して暴れ狂ふ暴民の鎭壓に努めたが、死者四名負傷者二十六名を出し警察側は井上警部補外九名負傷した目下咸南警察部より應援隊を現場に急派し鎭壓に努むると共に大檢擧中

河部五郎觀劇大會
今晩から二の替狂言上演
＝天保長脇差　修羅王　國定忠次＝

主催　滿洲日報社

副總裁の家族來連
夏休を利用し

「夏休みを利用して子供等を連れて來ました」と大平滿鐵副總裁夫人は令孃の濱子さん、ミチさん、金子さんの三人と令息恒三郎君を連れて廿一日入港のうらる丸で來連したが

早く來ようとは思つてゐたのでしたが子供等が學校に行つてゐるので動きがとれませんでした丁度子供等も夏休みになつたので思ひ切つて來た樣なわけですが子供等も久しぶりで父に會へるので大喜びですよ一ヶ月したらまた歸ります

經濟狀態視察に汐見博士來滿す
猪子醫學博士と共にけふのうらる丸で

同志社大學教授經濟學博士汐見三郎氏は京大（名譽教授）醫學博士猪子止戈之助氏並びに醫學士藤波修一氏等と共に廿一日入港うらる丸で來連したが汐見博士は語る實は同大で探偵旅行と云ふのがあり毎夏交替で各方面を視察に行くことになつており、丁度今年は自分が當つたのでかねて滿洲における經濟狀態を視察したいと思つてゐた時であり滿鐵の方からも是非講演をと頼まれたので來たわけだ、講演は財政的方面のをしたいと思つてゐる、こちらは初めてで實は猪子博士は自分の義父だと藤波君も親類なので一緒に來た樣なわけだ、沿線その他へはなるべく同行したいと思つてゐる、尙ほ特に大連沙河口工場における從業員の經濟狀態につき數字と實地につきよく見ておきたいと思ふ、まづ一個月程視察に費すつもりである（寫眞は向つて右汐見博士左猪子博士）

怪賊ソニヤ團

東京の眞ン中で陷し穴や猛犬を使ふ怪賊團、小說そのまゝの大探偵實話、富士八月號にあり、面白いこと天下無比、到る處大評判！

牛肉鑵詰を密造
家宅搜査で發見した
二十五箱は全部腐敗

市内永樂街十三番地振品垣こと鄒起雲（三八）は約二ヶ月前より牛肉鑵詰を密造し販賣して居るのを小崗子署にて探知し廿一日朝木內衞生主任は係官と共に鄒起雲方に赴き家宅搜査を行つたところ二十五箱（一箱四十八個）在中を發見押收したが何れも腐敗し臭氣を放つて居るので廢棄處分にすると共に主人鄒起雲を呼出し嚴重取調中

日滿電信復舊

二十一日午前九時當地遞信局の發表に依れば九州および山口縣方面大暴風雨に因る電信線の障碍に依り日滿間電報は一時非常に停滯してゐたが、徹宵復舊に努めた結果長崎局より大連局への停滯位は今曉三時全部一掃され日滿連絡線および內地被害地方面への連絡も全部復舊した

定期船に家出夫人
萩から遁れ

吳服問屋として山口縣萩で相當名のられてゐる老舖の若夫人が家庭の不和から無斷で家を飛びだし廿一日入港うらる丸で滿洲に向つて逃げて來たが、かねて手配の水上署員に發見保護された、同女は橋谷エイ子（二八）で夫との間に九歳になる愛兒があるに拘らず因襲に閉ざされた古い商家の不自由を逃れて斷然昭和ノラを極めこんだもので一先づ知合の旅順乃木町に落着くが、その上で「私も一つデパートにでも入つて職業婦人として働きます」と語つてゐた

慶應野球部歡迎會

大連三田會では母校野球部の來連を機とし來る廿六日午後七時から星ヶ浦「星の家」にて選手一行の歡迎會を開くことゝなつたが、三田會員は奮つて出席されたいと、會費一人五圓

納涼舞踊大會

本紙聯合販賣店後援のもとに開催中の沙河口納涼園は連日各種催し物に好評を博し非常な人氣を呼んで居るが同園では更に廿一、廿二の二日間沙河口增井社中の舞踊大會を開くことゝなつた

台所メモ

えび	百匁	四〇〇―二五〇
ひらめ	同	一五〇―一〇〇
すゞき	同	三五〇―一八〇
さはら	同	二〇〇―一五〇
めばる	同	一五〇―一〇〇

俠艷一代男（1）

米田華紅作　伊藤幾久造畫

神田祭の夜（一）

「咲いては散らぬは野菊の花よ
君にあやかりあの花に」

大間拍子な囃子につれ木遣りがのぞき節に移つて、美しい手古舞姿の姐さんがたの列から捲き起つた。

辰巳か？堀江か？選り拔きの藝妓衆が緋縮緬の鉢巻の纏がある絆纏、臍つなぎの上着を片はづしにし、たつつけ袴のりりしい足拵へ粋な男髷に塗骨牡丹の扇をかざしながら、咽喉自慢が音頭を取ると數十人からの妓が聲を揃へて、唄つて行つた。

チャリン／＼と、大地へつき立てる金棒の音も勇ましく、後につゞく十幾臺かの山車や屋臺から競ふやうに浮き立つ囃子が混然と耳を聾するやうに聞える。

九月も中頃、江戸隨一と云はれる神田明神の本祭の當日で、晝八ッ、今の二時は迫つてゐたが、年番の山車を先頭に、各町のが上野廣小路に勢揃ひをし、町をねり歩きながらこれから明神へ向ふ所であつた。

この祭禮は麹町山王權現と同じに、江戸の大祭が軒提灯や飾り花に景氣を添えるので、市中をあげて、湧き返る騒ぎである。

殊に本年は、神田の町火消い組などの連中が明神下から境内へだら／＼と登つて行ける石坂を築つて献納したので、人氣はいやが上にも引立つてゐた。

鍾馗、猿田彦、野見宿禰、熊坂長範……などの山車人形が、初秋の晴れた空の下にキラ／＼と搖れながら、紅白とり／＼な片で飾られた牛に牽かれ、往來筋を眞黒く埋めた見物の波をわけては、のろのろと進んだ。

世話役が聲を嗄して制しても、ともすると先頭の手古舞姿の藝妓の列が亂されがちであつた。

押しつ、もまれつ、群衆は晴れの祭りに醉ふたやうに混雑を繰返してゐる。

手古舞の後から地元である神田のい組外四組の町火消が縹色の香も新しい揃ひの法被で、木遣の本囃子で、更に觀衆を悦ばせた。

町の若衆たちは輪つなぎの揃ひの浴衣で、四本柱の上げ輿、博風づくりな屋根、黒漆塗りの屋臺に收まり、三味笛太鼓摺鉦の地囃子で、山車と山車との間で、興を添へてゐた。

中には紫縮緬へ紅縮の裏つけた手拭を冠つて、躍つてゐるのなどもある。

この江戸市民をあげて、熱狂しつゝある觀衆の最中へ、湯島の高臺から廣小路へと。

「ほう――下にッ！ほう――下にッ！」と

鳥毛、臺傘、日傘、雨傘を立て金紋梅鉢の挾み箱、御徒二人二行に乗物を圍んで、長刀、御小納戸、御腰物筒、十文字鎗、素鎗、拋鎗、錦鎗など立て連ね長蛇のやうな大名行列。

「加州さまのお行列がくる！」

「これは大變だ！」

湯島臺の下にゐた群衆は、どつと雪崩を打つて、不忍の池の方へ逃げ走つた。

顔色を變へたのは、祭りの世話役たちである。相手は加州金澤の城主、粗忽があつたなら、後の祟りの程が怖ろしい。殊に時が時、若衆たちは酒に醉ひ、氣が立つてゐる者もあるので、どうかして加州の行列を無事に通さなければならなかつた。

「皆退いた／＼！加州さまの御行列がお通りだッ」

湧き立ち、もみ合ふ群衆を制しながら、山車や屋臺を道端に片寄せる。見物してゐた町人たちを通り筋から懸命に追ひ拂つてゐた。

しかし降つたか湧いたやうに、折角面白く見物してゐた人たちの耳へ、突如に

「加州さまのお行列が通る」と云ふ叫び聲は、そこの群衆へ狼狽と驚愕と恐怖とを一時に叩きつけたと同じで、われ勝ちに逃げにかゝる人たちの押し合ひ、へし合ふ態が物凄い許りだ。

賑やかな囃子に、廣小路筋までは、この叫びも届かなかつたし、夢中な市民はそんな事を少しも氣づかなかつたので、たゞ湯島臺下で、大勢が逃げ路を見つけながらごつた返してゐた。行列の先觸れは次第に下つてくる。

河部五郎の當り狂言修羅王

當り役修羅王と國定忠次を上演

十人以上は團體割引する　今晩から二の替狂言

好評裡に演續中の歌舞伎座の本社主催河部五郎一座は日を追つて盛況を極め昨日曜の如きは本紙添付の優待券を手にせる愛讀者が殺到し大入滿員の盛況を呈し各幕毎に大喝采を博したが今夜よりは更に二の替り新狂言として昨報の通り河部五郎の當狂言として有名な修羅王や國定忠次を上場するが、主なるキャストは左の通りであると

▲天保長脇差（三場）
笹川の繁藏　中里一
飯岡の助五郎　石原龍之介
庄屋平左衛門　川原信
女房お久　西野鯛子
女房お瀧　廣瀬澄子
娘お雪　山田吉之助
三浦屋孫次郎　山本禮三郎

▲修羅王（七場）
早縄の軍吉　朝日一郎
藝妓千代香　宇治龍子
山縣治左衛門　石原龍之介
有原剛三　香山柳蛙
小梅の淀五郎　山本禮三郎
修羅王山縣龍次郎　河部五郎

▲國定忠治（四場）
日光の圓藏　朝日一郎
川田屋惣次　香山柳蛙
女房おれん　宇治龍子
山形屋藤藏　石原龍之介
板割淺太郎　山本禮三郎
國定忠治　河部五郎

なほ第一の狂言「天保長脇差」の笹川繁藏は昨夕刊で河部五郎と報じたが、その後中里一に變更された、また本紙すり込みの讀者優待割引のほかに十人以上の團體組見に對しては特に優遇割引することになつたから場取りと共に歌舞伎座（電話四五三八番）へ申込まれたい

河部五郎觀劇會
讀者優待割引券
この券持參者に限り特等三圓廿錢、一等二圓八十錢、二等一圓六十錢、三等八十錢に割引
十人以上は特別團體割引
主催　滿洲日報社

帝キネと別れた演藝館はけふから幾度でも再上映がきくマキノの「影法師」で十錢興行▲英滋館主に言はすと華々しくマキノの新作品で更生興行をやらぬところに味があるのだらう▲河部五郎一座はけふから二の替りで「修羅王」は映畫で知られた河部の當り役だし▲「國定忠次」は淺草のお客を熱狂せしめた一座の名狂言として大いに期待される▲本紙夕刊に連載した「艶色牛膽秘譚」は劇化されて二十日附夕刊で大團圓となつたが▲朝刊の映畫物語「この母を見よ」もいよ／＼明日の朝で完結する▲これで原稿書きから解放されて畸面座の同人、こん度はいよ／＼芝居を目論んでゐる

ラヂオ

大連 JQAK　七月二十二日

△午後三時五十分　野球連絡放送（滿倶對慶應）
△午後七時三十分
▲ラヂオ體操
▲支那語講座（初等科第七課）滿鐵學務課秩父固太郎
▲合唱（イ）桜歌（ロ）寮歌、佐賀高等學校講演部、田中愿、外十名
▲義太夫（先代萩御殿場政岡忠義の段）太夫峰三光、三味線豐澤團住
▲尺八（都山流本曲佐渡之印象）一部久保田彰洋、二部中村洋晴、三部道具點山、四部櫻井獣香
▲支那劇（南陽關）連声倶樂部々員
▲料理献立
▲天氣豫報

東京 JOAK　七月二十二日午後六時二十五分（東京プロ）

▲講演（鍼術の醫學的研究）醫學博士藤井秀二
▲義太夫（繪本太閤記尼ヶ崎の段）淨瑠璃竹本越喜美、三味線鶴澤清一
▲淸元（夕立）淨瑠璃淸元延千嘉、同延千嘉評、三味線同延千八、上調子同延千若
▲獨唱と管絃樂（一）セビラの理髪師「ロッシニ作」（二）獨唱（イ）セビラの理髪師伯爵の歌（ロ）マノン夢の唄（三）歌劇「ミニヨン」ガヴォット舞曲「トーマ作」（四）獨唱（イ）トスカ星きらめけば（ロ）リゴレット女心、平間文壽、東京ラヂオオーケストラ、指揮篠原正雄

大連棋院臨時稽古碁戰

三段　伊藤甲子女史
六子　大淵貞吉氏

―【3】―

○四一リの十七
○四五ヌの十三
○四九ヌの十六
○五三チの十四
○五七トの十五
▲伊藤三段講評
●四二ヌの十二
●四六リの十二
●五〇ヌの十五
●五四ヌの十四
●五八チの十六
黒四八殺し五一に飛ばねばいけません
○四三ルの十四
○四七リの十三
○五一リの十五
○五五チの十三
○五九トの十六
●四四ルの十五
●四八チの十二
●五二リの十四
●五六チの十五
●六〇チの十七

滿洲日報

社説

焦眉の急務 陝西地方の飢饉を何と觀る

支那の飢饉、必ずしも今日に始まつたことではない。數年來、この聲を聞くのであるが、支那の人士は戰爭に沒頭し殆んど同胞の饑餓に瀕し、否、餓死するもののあるを知らざるものゝ如き、吾人の最も遺憾とするところである。數年以來、旱災、雹災、蝗災、風災、水災、ありとあらゆる天災は陝西甘肅その他の各地を襲ひ、陰慘たる光景は眼もあてられぬ修羅場を演出してゐるのである。しかのみならず支那の各地は、これらの天災のみならず、戰爭、土匪その他の人災を以てし、由々しき人道問題をさへ惹起しつゝあるのである。同胞がかくの如く大多數、饑餓に瀕しつゝあるに對し、支那の人士が戰爭に沒頭し、南方といひ、北方といひ、蝸牛角上の爭ひに腐心しつゝある間に、數百萬の餓死者を生ずるに至つては、實に沙汰の限りといはねばならぬ。

◇

支那、殊に北方支那は氣候の單調なる、當然に天災の襲來を受くべき運命の割合に多いことは否定し得ない。一たび降雨あれば、數年に亘つて水の害あるが如き、また旱魃の來らんか、容易に雨の來らざるが如き、われ〱の想像以上のものあるは否定し得ない事實である。併しながら、これ未だ人事を盡して天命を待つといふものなく、人事は殆んど盡さず、たゞ天命にのみ暴露されてゐるのであるから、一たび降雨なり、旱魃なりの襲來を見んか、如何ともすべからざる慘狀に陷るのである。これ支那の如き經濟狀態の幼稚なる地域にありては、當然、免るべからざるところとせねばならぬ。支那の經濟狀態は、農業時代とはいふものゝ、殊に北支那の邊土にありては、その農業時代に加ふるに放牧時代を以てしたるものともいふべく、天災の襲來によつて數年に亘る一大飢饉の發生することは全く已むを得ぬところとせねばならぬのである。

◇

これ支那の經濟組織が、すくなくとも今日の文化機構を發揮することが出來ず、つひに飢饉といふが如き前世紀的の經濟現象を演出するものと斷ずべきである。今日の社會に飢饉といふが如き現象を演出せしむるは、主として交通機關の不備を如實に物語るものといはねばならぬ。かつてロシアに大飢饉のあつた當時、ある都市には食糧が山と積まれてあつたに拘らず、一方、ある田舍の地方には殆んど食糧なく、多數の餓死者を出したといふやうなことがあつた。飢饉も、歸するところ交通機關の不備といふやうなことから數年來陝西を中心とした廣大なる地方のかくの如き慘狀を極めつゝ、しかもこれを救濟するの方途もつかぬ現狀にあるのである。これ支那が何と威張つても未だ農耕時代をすら脱せず、依然として半開の狀態を彷徨しつゝあるものといはねばならぬ。かくの如き現狀の支那がよし南京に政權が樹立され、または北平に樹立されたにしても、一般民衆の生活とは何らの交渉もないものとせねばならぬのである。

◇

然るに新舊の軍閥は、地盤勢力の爭奪のため、脚下に如何なる慘狀が起りつゝあるとも、全く相關せざるものの如きは、支那民衆のため同情なきを得ない。天災に惱む良民は、ただに旱災、水災等の天災のみならず、軍閥の抗爭による兵災のため、實に塗炭の苦痛を嘗めつゝあるのである。その戰災の結果、地方には草賊土匪の横行あり、甚だしきに至つては共產匪などと稱し一トかどの主義主張でもあるかの如き匪賊が、疲弊に疲弊し切つた地方良民を惱まし、甚だしきに至つては殺戮等も敢てするに至つては、言語道斷とせねばならぬ。一時、北滿地方に移民すべく多數の難民が北來する現象を見たが、最近、その移動さへ中絶するの狀況に立ち至つたといふことは、むしろ陝西、甘肅、河南その他、北支那一帶に亘る天災地變それに加ふるに戰災匪禍、これ北平政府の樹立よりも急務であり、蔣介石の運命よりも重大事項であらねばならぬ。吾人は、支那の人士が、依然として南北の抗爭に沒頭しつゝある間に、陝西その他の地方における飢饉の窮狀に、多少にても顧みるところあらんことを忠言するものである。

强硬意見が出て非公式會議纏らず けふへ持越し審議

【東京二十一日發電通】二十一日午前、午後六時間に亘り討議された海軍側の非公式軍事參議官會議にては奉答文案の內容につき谷口軍令部長より詳細な說明あり之に對し東鄕元帥、加藤大將等より相當長時間に亘る意見の開陳あつたが遂に最後の結末に達せずして第一次會議は散會し二十二日更に第二次會議を開くことゝなつた、而して本日の發言者中加藤大將は勿論東鄕元帥も亦兵力量の缺陷を言ひ現はし方に於て相當强硬な意見を述べたものゝ如く、軍令部側では本日の第一次會議に於て意見開陳は大部分終了したものと見て居り二十二日の第二次會議にて結論に入るものと豫期してゐるやうである、列席者中には第二次會議にも結末を見るは困難でないかと見てゐるものもあり會議は極めて緊張

國防缺陷を東鄕元帥も主張 伏見宮始め其他參議官贊成 海相は飽迄原案維持

【東京二十一日發電通】二十一日の非公式軍事參議官會議に於ては初めて東鄕元帥より條約兵力量は國防用兵上缺陷あり、しかしてこの缺陷は航空機その他の補助外兵器によつては完全に補充することを得ずとの意見開陳あり、伏見大將宮始め參議官はこれに贊意を表したが、財部海相のみは條約調印の全權として、且つ閣僚の一員として後段の補充至難の主張に反對した、よつて會議は本日何等の結定をなさず明二十二日の會議まで保留したものと觀られてゐる

「國防缺陷あり」の主張を强調 加藤參議官が非公式會議で

【東京廿一日發電通】六回に亘つて開かれた海軍巨頭會議も尚奉答文の內容に對する意見の一致を見ずその儘二十一日午前八時半より海相官邸に非公式軍事參議官會議が開催された、この會議はロンドン海軍條約は國防上如何に影響ありやの **奉答文案** の御諮詢事項に對するを附議し豫じめ其諒解を得んとするものである、會議室には關係當局として及川軍令部第一班長も入り小林次官、永野軍令部次長、堀軍務局長、澤本軍務局第一課長、下村大佐は別室に控へた斯くて定刻八時半より會議に入つたが非公式の事とて議長を置かず先づ谷口部長より奉答文案骨子「ロンドン條約兵力量は國防上に缺陷あり云々」を說明しこれについて東鄕元帥は勿論伏見大將宮殿下よりも種々御意見を開陳あらせられた如くであつた、而して巨頭會議にて意見の一致を見た「國防上缺陷あり」との點を基調として加藤參議官等より一層强硬なる奉答文を以てすべきを主張し財部海相はこれに對し辯駁に努め會議は相當緊張を呈した模樣である、而して東鄕元帥も尚强硬論を保持してゐるので奉答文案內容は谷口部長說明案よりも

一層硬化 するやも知れず、尚本日の非公式會議にて奉答文案の內容につき意見の一致を見るならば各々軍令部長は直ちに葉山御用邸に伺候し海軍側のみの正式軍事參議官會議を開き兵力量に關する御諮詢方を奏請し引續き正式會議席上にて奉答文が正式に決定されるが若し本日の會議にて尚終結せぬ時は更に非公式軍事參議官會議が開かれる譯である、尚本日の會議は午後に亘る爲め出席者は何れも午餐を餾つた

來週中には纏る 軍機に關する事は云へぬ ◇…加藤大將語る

【東京二十一日發電通】非公式軍事參議官會議散會後、加藤軍事參議官は左の如く語る

俺の樣な外樣大名をそう責めて呉れるな、軍機に屬する事は絕對に言へぬと云ふ事は君達も良く判つてゐるだらう、今日は纏つてゐないから又會合があると見て良い、然し夫れは大臣の方から通知がある筈だ、來週一杯には勿論纏まるさ

岡田參議官談 折角だが何も言へぬ明日又朝から會議を開くよ、今日の續きだ云々

鐵相へ報告 小林次官から

【東京二十一日發電通】二十一日第一次非公式軍事參議會終了後小林海軍次官は江木鐵相を訪問本日の會議の內容を報告した

谷口大將 二十三日には葉山へ行けやう

【東京二十二日發電通】まだ纏まつては居らぬ一同今日一日で纏めたいと希望してゐたが二日に亘る事も豫め想像はしてゐた、會議が二日あれば一日は荒細工に當て他の一日は仕上げに取つて置くと云ふ事も考へられる事だらう、明日迄に纏れば宮中の御都合を伺つた上に廿三日には葉山へ行けると思つてゐる今日の會議では自分が進行係りを務め說明申上げた、明日は午前八時半から又開く事にしてある

財部海相 明日になれば見込みがつかう

【東京二十一日發電通】明日になつて見なくては見込みは付かぬ、勿論二十四、五日には暇になるなども今此處で言へる限りではない、只どなたも相當に御意見を述べられた俺が辭めるかて？健康な人がぼつ〱逝くやうに之は判らぬ、今日は之から首相を訪問するかも知れぬ、明日の閣議には會議とかち合ふから出られぬであらうと思ふ

海相中心に協議を凝らす 善後策について

【東京二十一日發電通】非公式軍事參議官會議は午後二時十分散會したが財部海相、谷口軍令部長、岡田、加藤兩參議官等は三時迄居殘り協議する處あり、其の結果谷口軍令部長は永野次長、及川一班長等を部長室に召致し、一方財部海相は小林次官、堀軍務局長等を招致しそれ〲參議會の內容を報告して善後策につき協議した

內相も協議に參加

【東京二十一日發電通】安達內相は濱口首相の招致により午後九時官邸を訪問、三相重要會議に參加した

齋藤總督 外相と懇談

【東京二十一日發電通】齋藤朝鮮總督は二十一日午前十時半外務省に幣原外相を訪ひ懇談を重ぬる處あつた

左右兩派が合流するまで（下） 擴大會議成立經過

こゝにおいて左派の提議宣言にいふ諸種の都合にて北上し能はざる中央委員乃至前中央委員を除く左右兩派の領袖並びに閻錫山、馮玉祥、廣西派等の目前討蔣運動に重要なる責任を負ふ人々三十名は聯名にて七月十三日附を以て

本黨は總理の指導を受け國民革命の使命を負擔するが最近數年同志の努力民衆の傾向は三民主義及び一切の根本政策を實現せんとしたるに蔣中正は黨議に背叛し政權を簒竊した、本黨の組織は民主集中制度たるに蔣は變じて個人の獨裁とし僞三次代表大會の指派圈定の代表は數百分の八十以上に在る、本黨の目的は民主政治を扶殖するに在るが蔣は名を訓政に託して專制を行ひ人民公私の權利は剝奪されて餘なく甚しきに至りては生命財產の自由一として保障なく、黨は既に黨たらず、國亦國たらず去歲以來分崩離析の禍は皆なこれより釀成された、然るに蔣は惟だ悛めざるのみならず更に異己を推殘し無辜を屠戮するを以て快心の具と爲しその罪惡を綜ふれば實に誅を容さゞる所である、同人等は痛心疾首して誓つて本黨の爲め一蠹賊を去り國民の爲めに此敗類を去り務めて整備せる黨を同志に還へし統一せる國を國民に還へし最短時間において必ず法に依り本黨の全國第三次代表大會を召集し過去の紛糾を除去し現在の障礙を掃蕩し本黨の主義及び政策を實現せしめんとを期す、同時に總理十三年十一月の北上宣言に根據して國民會議を召集し人民の切迫せる要求をして充分に表現せしめ而して本黨の人民の爲めに解放を謀る主義及び政策を會議中において人民の意思と合して一體たらしむべし、同人等は黨國目前の急務は、謹しみて精誠の結合と一致共同の努力を以て日を期し中央黨部擴大會議を成立せしめ以て中樞を樹立し大會及會議の籌備並に一切黨務の進行に關して皆な指導を得せしめんとするにあることを認む、望むらくは我全體の忠實な同志、その心力を一にして艱難を濟ひ、一切睚眥の見、意氣の爭は之を去り內は以て自らを固め外は以て侮を禦がれむことを、黨國の安危實に此に繫る

との擴大會議の開催を宣言した。この等の聯合委員は左派と云はず右派と云はず、實力派といはず全部黨員であることは申す迄もない

◇　◇

而して擴大會議は聯合委員の過半數の北平到着を俟つて成立すべく成立の曉は再び成立宣言が發せらるゝがこの成立宣言は擴大會議召集宣言よりも重大性を有つものである、次で擴大會議成立せば直ちに黨員は政府委員を推選し政治會議を組織する、政府委員は黨員のみでなく非黨員をも網羅して人材集中主義を採るのであるが目下傳へらるゝ所ではこの委員は五名乃至七名と言はれてゐるが未定である、問題の張學良氏抱込は此擴大會議の成立後、政府委員推選前に行はれやうといふのである、更に政府成立せば一方黨部は第三次全國代表大會と國民會議が準備される次第だが一切は擴大會議成立後の問題である。

◇　◇

これを要するに閻錫山氏の熱望せる政府產出の母體は漸く左右兩派の團結にて成立したが擴大會議そのものゝ立場から見れば擴大會議は南京黨部を全然否認した國民黨の復興運動で其成否は直ちに國民黨の運命に關するものであらう、しかし北方人士の國民黨に對する反感あり且つその一黨專政に對しては殆ど全國的非難があるのでこれを主持する人々が南京黨部よりヨリ以上の人物であること、黨と實力派の團結が充分保持されその實力が全國民の信賴を得ること、國民會議を速かに開き一黨專政に徹底的反省を加へること等は擴大會議の前途を卜する重大なる要點であらうと觀られてゐるのみならず早くも汪精衞氏はこれに對して不滿だとの情報も傳へられるので前途は頗る多難であらう。（天津特信）

財政、外交關係から仙石總裁鞍山斷念 昭和製鋼所の敷地候補として更に新義州を調査

【東京二十一日發電通至急報】昭和製鋼所事業地につき仙石總裁は遂に鞍山を斷念した

【東京廿一日發電通】昭和製鋼所の鞍山設置は財政並に外交上不可能の事が幾多の關係閣僚と仙石總裁との協議にて確定したので流石の仙石總裁も鞍山說を斷念するの餘儀なきに至つた、因つて仙石總裁は次善案たる新義州案に對し改めて調査する事となり、同地設置の可能か否かは一に多獅島築港施設が可能か否かに在るが、仙石總裁は多獅島の築港施設は潮流關係で不可能なりとし、又不凍港や否やに就ても疑問ありとて二十四日滿鐵支社に築港土木の權威を集め築港施設の可能か否かの意見を徵するが多分此の結果多獅島の實地視察を委囑する事になるものと見られる

經濟政策の轉換論漸次各省に擡頭す 各省次官局長を含む 失業防止委員會の行動注目さる

【東京特電二十一日發】財界各方面の行詰りに伴ふ中小各事業の沒落並びに失業者續出に對する政府從來の對策は產業合理化運動、國產品愛用運動、地方債の緩和、官公營事業の調節、失業救濟事業助成等であるが、此等部分的方策を以てしては到底不景氣を防止し得ざるのみならず事實は益々世相惡化の度を深めつゝあるにより政府部內においても安達內相の如きは頃來頻りに政策の方向轉換を考慮しつゝあり、失業問題解決の衝に當つて居る內務省の大勢もこの方向轉換說を支持して熄まない狀態に在る、即ち此際非募債主義を極度に緩和し各種生產事業その他に關する起債を認め積極的に地方產業界の振興を圖るに非ざれば全國的大不況は決して立直るものでは無いとして居るこの方向轉換の **空氣は** 漸次關係各省にも及び遂に失業防止委員會をして政府に積極的各種の施設の實施を迫る形勢を招致するに至つたことは刮目すべきである、殊に同委員會の委員には內務、大藏、農林、商工、遞信、鐵道、拓務の各省次官局長が加はつて居り、又同會の原案作製の責任を擔ふ幹事には內務、大藏、農林、商工各省書記官九名を擁して居るので失業防止委員會の決議或は建議等は實質的には內務、大藏、商工各省の共同意見に基くものであり、それが政府に方向轉換の必要を叫ぶに至つたことは注目すべきであらう

三失政を擧げ政策の轉換强調 政友會不景氣對策委員會

【東京二十一日發電通】政友會は二十一日午後一時より本部に政務調査會の不景氣當面對策特別委員會を開き三土委員長以下各委員出席隔意なき意見交換の結果政府與黨では現下の不景氣を世界的不景氣なりとして責任轉嫁に努めてゐるが世界的不景氣は金解禁前よりの事である又銀の暴落も豫期せられた事なるに拘らず之等周圍の事情を顧みず最惡の時期に於て金解禁を行つた事が我が國の不景氣の第一原因である、而して解禁に對する經濟的準備を講じなかつた事が第二の原因である、之に加ふるに緊縮一點張りの節約政策を採つた結果國民の購買力減退し金融梗塞し事業停頓し國民の元氣を萎靡せしめた事は第三の原因である、政府與黨が此の不景氣失業の現狀を等閑に附し其の成行きに委せんとするは國民に對し不親切である、須く政策を轉換し產業保護の政策に進むに非ずんば今日の不景氣は挽回し得るものでないと云ふに意見一致した、なほ次回は廿八日更に具體的調査を進める筈である

一億五千萬圓の歲入減で明年度豫算編成難 さらに公約による減稅も必要

【東京二十一日發電通】明年度豫算編成に關し大藏省では愈々歲入の見積りに着手すると共に過般の閣議に於て決定したる豫算編成方針に基き、既定經費の節約案作製に着手することゝなつたが財界の不況の爲め政府は今や未曾有の豫算編成難に當面してゐる、即ち歲入に就て見るに

一、歲入缺陷は五年度に於て六千萬圓であるが六年度に在つては更に五千萬圓を增して一億一千萬圓に上る見込みである

一、五年度實行豫算に繰入れられた前年度剩餘金は四千七百萬圓であるが、六年度に繰越さるべき剩餘金は皆無なること

一、公債に依る財源は非募債主義の繼續に依つて求むるを得ないこと

右の如き歲入情況より見て明年度歲入は五年度實行豫算歲入十六億六千萬圓に比し經常部に於て一億一千萬圓 **臨時部** に於て四千七百萬圓減、計一億五千七百萬圓の減少即ち十三億五千七百萬圓となる計算となる、然も政府は五十八議會に於て國民に公約せる減稅實施の爲め三千萬圓乃至五千萬圓の財源を新規に捻出する要あるのみならず、建艦保留財源は明年度に於ては僅かに二千萬圓に過ぎず、目下紛糾を續けてゐる海軍充實計畫案が如何に解決するとするも、右の保留財源を減稅財源に充當し得ざる事は明白である、故に減稅、剩餘金皆無の問題を拔きにして考へても一億一千萬圓の歲入缺陷を補塡する爲めには既定經費の **節約に** 依る外はない、然るに

一、本年度實行豫算に於ける八千百萬圓の節約要求に對し六千萬圓しか節約が出來なかつた事

一、然かも右六千萬圓中節減額は一千九百萬圓に過ぎず、四千百萬圓は繰延べに過ぎぬ

一、右の節約要求八千百萬圓の大半は其の目標が陸、海軍費であつたにも拘らず、兩省の採つた態度より押して六年度豫算節約に當つても恐らく同樣の態度を持する事が豫想されること

等の事實より見て一億一千萬圓の節約が如何に至難なるかは想像に難からぬ、然も剩餘金皆無と減稅財源捻出の問題を思ひ合はすれば政府は未曾有の財政難に當面せりと云ふ外はない

鏡泊湖水電に各省主席出資

【吉林特電二十一日發】前黑河都統關朝璽氏その他東北省における大官等の手で成立を急ぎつゝある吉林省寧安縣鏡泊湖水力電業公司は、その後着々準備進行して居る模樣であるが、近日傳ふる所に依れば、張作相主席は右に對し十萬圓を出資し尚張學良氏及び黑龍江省萬福麟主席も各十萬圓宛出資することになつたと

威海衞還附をイギリスは拒絕し國民政府に通達す

【南京二十二日發電通至急報】英國は本日突如正式調印を濟ませた威海衞還附を拒絕する通知を國民政府に送つて來た

內地農村の借金五十億圓に上る 剩へ幾十萬人の失業者が都會から流れ込む

【東京特電二十一日發】農村の負債につき帝國農會では目下各府縣及び銀行關係に依囑調査中であるが、現在驚く勿れ五十億圓と推算されてゐる、即ち大正元年に十數億圓であつたのが昭和三年には四十億乃至四十二億とされ今度は銀行無盡と信用組合、個人貸等で **五十億を** 突破しやうといふのである、既に計算ずみの長野縣について見れば同縣の農家約二十萬戶でその借金一億七千六百萬圓、一戶當り八百六十八圓の多額に上つてをり、全國の農家五百五十萬戶で約五十億の推算になる借金の增加するものも產業設備の改善などに投資するのは決して悲觀すべきでないが、最近の著るしい傾向は借金の大部分が實業資金ではなく、生計費の遣り繰に廻されてゐることでこれでは益々借金が增えるばかり、前途は全く暗澹たるものとされてをるが、一方最近農村には幾十萬の都會失業者が農業を最後の **救濟所と** してどし〱歸つて行く、これ等は鍬を手にするのではなく肥料桶一つ擔がぬ白き手の人口が非常に增加し農村は恰も失業者の掃溜となり、負擔は益々增大するのでこの傾向は一つの新たな社會問題として識者は憂慮してゐる

北上中の軍隊に蔣氏退却を命令 北軍の攻擊急にして中央軍益々壓迫さる

【北平特電二十一日發】十八日以來隴海線の北軍は攻勢に轉じ柳河を占領し拓城、亳州方面から中央軍を壓迫し蔣介石氏は津浦線北上中の軍隊を急遽歸德方面に引返しを命じた

新政府樹立協議 廿三日は閻錫山氏が汪氏を天津で迎へ

【北平特電二十一日發】明後廿三日正午汪兆銘氏は到着に決し目下津浦線上の閻錫山氏も天津に引返して汪氏を迎へ北方政府成立に關し協議することになつた、尚當地外交團方面では汪氏の北上は北方政府と關聯し重大なる意味を有するものとして重大視し擴大會議委員の汪氏を迎へる準備に忙殺されて居る

汪氏の住居

【北平特電二十一日發】汪精衞氏來平と同時に當地の陳公博等は汪精衞氏を迎へる準備に忙しく氏の住居は鐵獅講堂に決定した、この家は舊顧維鈞邸で孫文死去の記念すべき家である

閻錫山氏濟南へ

【天津二十一日發電通】閻錫山氏は二個列車に滿載せる護衞兵を引具し今日午前四時半到着八時五分發濟南に向つた

閻氏津浦線で督戰

【北平二十一日發電通】平漢線鐵路局方面の消息に依れば閻錫山氏は本日午前十時石家莊出發午後五時長辛店到着北平には立ち寄らず列車を津浦線に廻し同方面の督戰に向つた

臨時居住證書發給 無條約無籍人に

【ハルビン特電二十日發】特別區管理處では七月一日からソウエート國籍人及び無條約、無籍國民に對して一ケ年間の臨時居住證明書を發給する規則を施行したが、大洋六元に一角の印紙稅、手數料六角を要すると、尚一ケ年經過後在住せる者には長期の居住證を發給するが、露支正式會議に提案される露支兩國民の居住問題は右管理處布告の居住證明書發給により双務的にソウエート側に適用を得んとするものであるらしい

東鐵電燈廠の紛糾解決

【ハルビン特電二十一日發】一面坡、阿什河における東鐵經營の電燈廠は支那側電業公司の反對のため特別區行政長官から實力をもつて閉鎖されその後問題となつて紛糾してゐたが行政長官は「東鐵の電燈廠は驛及び驛關係者の範圍に送電する事は許すが一般家庭に配電することは禁止する」と命令した、これによつて東鐵の電燈は配電できぬことになり解決したと

伊機大邱へ

【奉天特電二十一日發】イタリー訪日飛行機は二十日午後七時半奉天着、一泊の上今朝五時朝鮮の大邱に向け出發した

吉省各縣行政費增額

【吉林特電二十一日發】吉林省內各縣に對する行政費は從來一等縣月額一、〇五一元、二等縣八八七元四角、三等縣七七二元四角の割合で支給され來つたが今回民政、財政兩廳協議の結果此の七月分より一等縣月額一、六〇〇元、二等縣一、四〇〇元、三等縣一、二〇〇元に增加することを立案し省政府に申請の上委員會をも通過したからこれが實施の上は各縣とも諸政の進行上非常な便宜を得る譯である

吉海線貨車新造

【吉林特電二十一日發】吉海鐵路管理局では瀋海線との聯運實行以來貨物輸送增加に伴ひ貨車の不足を感ずるに至り過般來奉天兵工廠及び東北大學工廠に依囑して百四十輛の貨車を新造中であるが、最近その半數は既に完成して同路に引渡さたと

淺野洋灰總會

【東京二十一日發電通】淺野セメントでは二十一日午後一時より總會を開き利益金處分案（配當年四分、五分減）並びに買入れ減資案（額面總額六百三十一萬圓を限度として任意買入償却す）を附議決定した

安眼子

ベルリンのエンゲルベルト、ザッカといふ人は、部分々々を取外して事務所に仕舞つて置ける自動車を發明した、この自動車は普通より稍小型の二人乘り三輪車だが車體は布製で、フレームを構成する各部分には一々番號がつけてあり、數分間で組立てが出來ると▲アメリカのソフイスバツフアローのベネディクト博士は「夫妻が互に眞實に愛し愛してゐるならば生れる子は男で愛してゐなければ女である」といふ原則を發表した▲ロシアでは繪畫、彫刻その他自國の美術を廣く海外に紹介する目的で近く大きな汽船を浮動展覽會場に仕立て〻世界各地を訪問する計畫があると

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	五三〇五	五三〇五	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 五十二萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	五三〇五	二三三五	[illegible]
二時半	五三〇五	二三三五	[illegible]

出來高（銀對金 一萬圓 銀對洋 二千圓）

商品

後場

綿糸（弱含み）

銘柄	約定期	値段	出來高
三品	十一月限	一二五九	二十綑

麻袋・麥粉 出來不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇三〇〇	一〇三三〇
東新	八九八〇	八九八〇
五品	七四〇〇	七四〇〇
中	不申	不申
先	七五〇	七七〇
豆信當	不申	不申
中	九九〇	九九〇
先	不申	不申
豆新	一〇一〇	一〇一〇

東京株式（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	不申	七五〇	八三〇	七三〇
東新	九〇五〇	九〇一〇	九一〇〇	八九八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	不申	六二八〇
大新	四八四〇	四八三〇
鐘紡	一二九四〇	一二九五〇
新	五六七〇	五六九〇
東新	九〇四〇	九〇四〇
日糖	不申	不申
郵船	三四七〇	三四七〇

東京期米

限	後場寄	後場引
七月	二九六六	二九七四
八月	三〇〇〇	三〇〇二
九月	二八九四	二八八九

大阪期米

限	後場寄	後場引
七月	二八九〇	二九一七
八月	二八二〇	二九一一
九月	二八三〇	二八〇八

大阪綿糸（廿一日）

限	後場寄	後場引
七月	一二五九〇	一二六一〇
八月	一二六三〇	一二七三〇
九月	一二七八〇	一二七二〇
十月	一二七二〇	一二六五〇
十一月	一二七〇〇	一二六三〇
十二月	一二七三〇	一二六五〇

満日地方版

奉天

商議新役員 初議員會にて決定

新任正副會頭による奉天商議の初議員會は十九日午後三時半から同所會議室にて開催され藤田會頭以下新任理事者の就任挨拶があり終つて相議役、特別議員、各部長の推薦に移り左の如く決定して午後四時半終了した

▲相議役 小倉地方事務所長
▲特別議員 藤村俊房、大野篤雄、高橋清一、中澤正治、宮越正良、三谷末治郎、守田福松、入江庄太郎、森下知次郎、彌永茂太郎、貴志孟太郎、村田敬四郎
商工部長上田利一、工業部長吉川之康、產業部長庵谷忱、理財部長原田孝七、社會部長峰節翁

民會新評議員

奉天居留民會の評議員補缺選擧は十九日午前九時から午後四時まで民會において行はれたが開票の結果左記三氏が當選した

一級 野口多内（一七票）
二級 毛原撰三（廿一票）
同 安齋彌一（二〇票）

電信託送好評

今回電報規則改正により普通電報の電話託送が無料で取扱はれることになり電話加入者である電報利用者は郵便局へ電話託送請求書を差出し許可を得れば直接電話で電報を受取ることが出來るので至極便利且敏速となると

廣島文理科對教專競技成績

廿日の第二回廣島文理科大學對滿洲教專の對抗陸上競技成績左の如し

一、百米 一着光野(教專)十一秒七、二着渡邊(教專)三着岡本(廣島)得點教專五廣島一
二、鐵彈投 一等川野(教)十三米一二(新記録)二等早間(廣)三等中村(廣)得點数三廣三
三、走高跳 一等奥坊(教)一米六五、二等早間(廣)三等宮田(教)得點数三、五廣二、五
四、千五百米 一着橋爪(教)四分四十三秒八(新記録)二着長谷川(廣)三着越智(廣)得點数三廣三
五、圓盤投 一等川野(教)卅四米五〇、五(新記録)二等中村(廣)三等早間(廣)得點数三廣三
六、高障碍 一着宮田(教)十七秒八、二着川野(教)三着絹谷(廣)得點数五廣一
七、走巾跳 一等渡邊(教)六米三八(新記録)二等奥坊(教)三等大野(廣)得點数五廣一
八、四百米 一着宮田(教)五十六秒六、二着船引(廣)三着大野(廣)得點数三廣三
九、槍投 一等川野(教)五十米二二(新記録)二等早間(廣)三等渡邊(教)得點数四廣二
一〇、五千米 一着橋爪(教)十九分二十六秒五、二着長谷川(廣)三着越智(廣)得點数三廣三
一一、千米メドレーリレー 一着教專(光野、渡邊、宮田、平川)二分十八秒六、得點数三廣零
得點合計教專(四〇、五)廣島(二一・五)

長春驛軍優勝す スポンヂ野球戰

鈴木鐵道部次長優勝盃爭奪スポンヂ野球優勝戰は廿日午前九時から新グラウンドにて長春對安東、四平街對奉天の試合が行はれた、長春對安東は長春軍後半よりチャンス到來し八對三で安東敗れ、奉天對四平街は四平街の棄權で奉天勝ち午後二時から新グラウンドにて長春對奉天の決勝戰に入り前半は奉天奮戰して長春をリードしてゐたが後半になつて奉天軍ミス續出し遂に八對六で長春驛の優勝に歸した、榮ある優勝盃は長春驛軍に授與され午後五時閉戰した

店員を不法拘禁 二千圓を所持して通行中を

十九日午後六時頃小西邊門外木原一郎氏方店員張樹槐(三)が主人の命で現大洋二千百廿一圓を所持し市内千代田通り四番地兩替店天利號に送り屆けるため外出したまゝ行方不明となつたので八方に手配し搜査中、張は途中で支那官憲が大金所持で擧動不審なりとの廉により不法にも同人を公安局に拘禁しゐることが判り木原氏は直に公安局に赴き張の身柄並びに金錢の返還方を迫つた處支那官憲は言を左右にして容易に聞き入れる模樣がないので再三交渉した結果同夜十時頃漸く引取ることが出來た、從來支那官憲が日本人使用支那店員を不法拘禁することが屢々あるので我當局は何等かの方法に出る模樣である

食費を踏倒す

茨城縣生れ廣仲某(三)假名は市内浪速通り四十三番地某社に勤務中木曾町十六番地大木戸商店の食費代八十九圓を不拂で去る十七日行方を晦ましてしまつたので十九日その筋に搜査願を出した

飲食物値下 組合が自發的に

附屬地内飲食店組合の飲物値段統一と共にウドン、ソバ等の麵類値段も警察側の一方的値下げ慫慂に對し組合側も大體その意見で更に組合側としては一割五分乃至は二割見當値下げしても可なるものあり何れにしても組合としては自發的に値下げを行ひ警察に認可願ひを出す順序となつてゐるその値下げ率は平均一割乃至一割五分の割合で組合では廿一日午後三時から浪速通り天安にて役員の小委員會を開き協議の上大體値段を決定する處があつたこれがため右値段も近く具體的となつて發表されやう

臨時競馬延期

十九日より開催される筈であつた奉天倶樂部主催夏季臨時競馬は連日の降雨で馬場の使用出來ず天氣の際は廿二日より初日開催に延期となつた

奉天對長春劍道試合

奉天劍道部では廿七日オール長春劍道部を迎へ同日午後四時から奉天道場にて華々しい試合を行ふこと丶なつたが長春劍道部は最近闘將龍谷三段と龜山四段を迎へ意氣天を拔く勢で一方奉天聯合軍は本年こそ是非一泡吹かす覺悟を以て藤原、内田、高垣各教師の熱心なる指導の下に各闘士共猛練習を行つてゐるので當日は大接戰を演ずること丶期待されてゐる

奉天道場暑中稽古

恒例による奉天道場の暑中稽古は二十一日より二週間劍柔道部共開始されたが日曜無休、毎日午後四時半より六時まで但し日曜は午前七時より八時まで同道場部員外の人の來場を歡迎すると

入江公所長招宴

滿鐵奉天公所長入江正太郎氏の新任披露宴は十九日午後七時からヤマトホテルに開催出席者百數十名に達し入江氏の挨拶に對し林總領事謝辭を述べ宴の前後に餘興あり極めて盛會であつた

人事

▲多田第十六師團參謀長 廿日鐵嶺へ
▲高橋貴族院議員 廿日朝長春より來奉廿一日撫順へ
▲佐藤代議士 同上
▲岩本第十六師團經理部長 十九日遼陽へ
▲藤田關東軍經理部長 十九日旅順へ
▲森下奉天驛長 廿日夜赴連
▲菊竹鄭家屯公所長 十九日四平街へ
▲京都大谷大學生十三名 廿日内地より來奉
▲神宮講學館生十七名 同上
▲陶尚銘氏 十九日湯崗子へ
▲班禪活佛一行 一兩日來奉の筈

本溪湖

暑中現金受拂事務

郵便局長尾崎重樹氏の着任以來局内の空氣は一變され梅雨晴れのしたやうな空氣になつたと云ふことであるが、同局の取扱時間は七月二十一日より八月三十一日まで臨時貯金其他現金受拂事務は正午迄となつた

岡山校長令息

岡山小學校長の息鐵郎氏(一)は病氣にて奉天滿鐵醫院にて加療中の處藥石効なく七月二十日逝去した

開原

開原軍優勝す 鐵開四公對抗庭球戰

鐵開四公對抗庭球試合は既報の通り二十日四平街に於て擧行されたが、開原軍は遂に優勝の覇權を獲得し同夜八時二十四分着列車にて凱歌を奏して歸開

鮮銀出納係更迭

朝鮮銀行開原支店出納係百田鐵次氏は今般旅順支店へ轉任となり、後任として大連支店より伊集院春生氏來任の筈

行德警部補歸署

開原警察署警務主任行德警部補は旅順へ出張中の處十八日歸署

西田監査役來開

滿鐵の監査役西田猪之輔氏は取引所信託會社株主總會に列席の爲め二十日第十三列車にて來開

安東

肉彈相搏つ 壯快な競技 日本大相撲の初日

日本大相撲一行二百餘名は十九日午前六時四十分着列車にて來安驛頭には由良之助、東雲、丸小、陸海樓等の姐さん株、三州會其他各關係者多數出迎へホームは大賑ひを呈した、一行は夫々差廻しの馬車、人力車に分乘し擔當の旅館に投じ間もなく、場所入りをなし午前七時過には

稽古相撲 に取り掛つた一行の乘込みを待ち受けて居た見物人は早くも續々と押掛け午後二時頃には八分通りの入りにて火の出るやうな稽古相撲、申合せ等に場内は拍手喝采で湧き返つた、正午より本取組に移り臨所に喊聲起り熱は益々高まる、午後二時安東素人相撲選手對協會力士の取組があつたが、安東選手は只山田が一名敵を倒したのみにて左記の如き成績にて惨敗した

安東		相撲協會
矢田	○○	立の海
霞田	○○	錦谷
平田	○○	佐田岬
山田	○○	駒の森
木下	○○	荒木嶽
阿部	●○	小島川
橋本	○○	高知山
吉岡	○○	仙北山
福本	○○	大の浦
平田	○○	浦島
渡邊	○○	八ツケ嶽
池田	○○	太閤山
三島	○○	大劍

右終つて由良之助藝妓連中のお好み幕下五人拔(上宮山勝)及び陸海樓のお好み島田川、矢島潟の初切り

好角家連中 を喜こばせ數番取組を終つて後安東地方事務所長井上信翁氏寄贈の優勝カップ爭奪幕下力士十六名の個人優勝戰が開始せられ、肉彈相搏つ接戰の結果越の海優勝し榮ある優勝カップを獲得した、次で本年度より勸進元を勤める町井六兵衛氏、介添役として中森重吉、鈴木兼吉三氏、行司井上正直氏の挨拶があり、終つて直に宮城山の土俵入り後幕内の取組があり午後六時半打出しとなつたが中入後の勝負は左の通りである

勝		負
大蛇山	(小手投げ)	若瀬川
太郎山	(寄り切り)	劍岳
寶川	(つり出し)	播瀨川
吉野山	(下手投げ)	雷ノ峰
鏡洋	(寄り出し)	朝潮
眞鶴	(寄り切り)	若葉山
玉錦	(寄り切り)	豐國
宮城山	(うつちやり)	能代潟

【寫眞は安東に到着した橫綱宮城山】

共產黨一味か 鮮人四名を一網打盡

京城鐘路署金刑事は過日密かに來新し新義州署員の應援を得て活動中の處安東縣大和橋通八丁目裕政號に鄭尚錫(三七)林享寶(三七)獨孤栓(三七)白溶翰(三七)の四名が潜伏し居る事を確めたので、十八日午後三時頃疾風迅雷的に襲ひ全部を逮捕し新義州署に留置取調中である、事件の内容は探聞する所に依ると警視廳からの手配に依つて發動されたものらしく且つ前記四名中林享寶と獨孤栓の兩名は朝鮮第一次共產黨の一味で既に刑を終へたものであると言ふ所から推測して、今回の事件も矢張り斯る種類のものにあらずやと觀られて居る

七A對四 安中軍勝つ

安東中學校對新義州商業の野球戰は十七日午後一時三十分から驛前グラウンドにて新商先攻球審酒井壘審吉岡兩氏によつて擧行されたが、安中第一回の裏で一擧四點を入れ更に三回裏に三點計七點を得たに反し新商二回に一點四回に三點を回復したが、遂に七A對四を以て安中の勝利に歸した、觀衆約五百、兩軍のメンバー及びスコアーは次の通り

安中 門井 原 藤村 田淵 橋野 桑 松中 齋藤 牛巻 高上 846135297
新商 藤 與元 泉 口 房元 子 近 撫 福石 伴 出 中 仲 526138947

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
新商	0	1	0	3	0	0	0	0	0	4
安中	4	0	3	0	0	0	0	0	A	7

解雇手當 後で交渉

既報十七日解雇された富士紡安東工場の職工百五十名は十八日に至り一先づ十六日迄の給料は各自受取り解雇手當の要求は然る後に會社に交渉して解決を圖る事となり十八日午前中までに約百二十名の職工が各自會社で給料を受取つた、解雇手當の件は會社側は依然として手當要求に應ぜず僅かに解雇職工中の主なる者六名に對しては一週間乃至十日分の日給に相當する手當を與へたが其他の解雇者には給料のみを支拂つた

小學校夏休み

大和小學校では十九日午前八時から終業式を行ひ夏期休暇に入り併せて氷鉋訓導の送別式があつた、各教室に於て課題、通告表、注意書を交附し十時半から大每童話記者須古清氏の童話講演があつた

暑中現金受拂事務

安東縣郵便局にては爲替貯金及其

撫順

採油工場の第二期擴張計畫 豫算千百萬圓を計上

撫順製油工場第二期擴張斷行はたゞ時期の問題とされてゐるが、炭礦部では六年度事業豫算は全くきり放して昭和六、七年の二年計畫で第二期擴張費一千百萬圓が計上可決された、右理由は製油工場全操業以來成績極めて良好で初の豫定以上主副生產物の收得なる事、且つその販路確實加ふるに第一期完成後の實驗に依り採算上より有利に產出される方法發見され、一方古城子露天掘擴張に依る油母頁岩の採掘增加し是を有利に處分する必要等何れの點から觀るも同事業第二期擴張が國策上有利である點から前記の豫算が計上されたのである、滿鐵本社が同案を如何に處理するか各方面から頗る注目されてゐる

楊柏堡川鐵橋 竣工して開通

奉撫線の楊柏堡川鐵橋は昨年八月の豪雨の爲め橋梁流失一時列車不通となり假設木橋を急設間に合せ爾來約一ケ年同鐵橋の架設工事を急いでゐたがこの程竣工開通する事となつた、新橋は如何なる豪雨でも茲十年間は絕對安全であると因に木橋の假橋は目下取壞し中である

炭泥の大强敵 近くセパートの猛犬が來る 一頭の値段が五六百圓

炭礦部の番犬用としてドイツからセパート種が大連埠頭に着、近く撫順に來るが差當り大山坑に使用するとのことで素晴らしい犬舍や周圍をすつかりトタン張にした賑々とした犬の運動場もすつかり出來てゐる訓練に當る先生も千葉步兵學校から近々招聘することになつてゐる

セパートの特徴は嗅覺力が異常に發達しブルドックに數倍する慓悍性を有ち牧羊犬、軍用犬として理想的のものである、輸送中一頭も斃れる事なく無事についてて埠頭渡し一頭三百圓の約束だが相當死んでも居り購買にわざくドイツまで行つた人の經費などを加算すると一頭五、六百圓に達するであらう、先づ仕事に馴らす事と繁殖さす方針だと升巴勞務主任は語つてゐた

鞍山

製鋼所設置の猛運動開始 廿日聯合臨時役員會で協議 大連及各地と協力し

鞍山實業協會及經濟研究會聯合の臨時役員會は二十日正午より實業會室に於て開催せられ製鋼所問題に關し協議したが、大連、奉天及各地と連絡をなし全滿的運動を開始して朝鮮側に對抗し、鞍山設置に猛運動を開始する筈であると

實業青年團員の傳染病豫防宣傳

鞍山實業青年團では二十日午前八時より團員二十數名參集傳染病豫防宣傳ビラを全市に亘り配布し、午前十時よりは興業會社庭球コート開きに參加、紅白試合擧行した

鐵嶺

倉庫の中で縊死 ヒステリーの妻女

市内橋立町三丁目滿鐵電信工夫大塚彥三郎妻大塚ハナ(三)は強度のヒステリーに罹り數日前も二日間ばかり熟睡させて異れと警察に泣きついて係官を手古摺らせし事あり、常に死にたいくくと口走つてゐたので夫彥三郎も警戒中のところ、十九日午後十時頃家人の隙を窺ひ社宅倉庫に入つて縊死を遂げたるを程經て夫が發見檢視の結果屍體は家族に引渡されたが、大塚は本月初旬鳳凰城から轉任して來たばかりであると

兩氏の送別會

山内敏二氏及鈴木善作兩氏の送別會は明二

十三日午後七時より萬安に於て開催されるが、出席希望者は本日中に萬安まで御通知を乞ふ

人事

▲齋藤元昇氏 家族同伴今二十二日午後九時十四列車で大連經由内地に引揚げると新住地は關東州浦和に定めたる由
▲渡邊警部 國勢調查會議出席中のところ十八日夜歸任
▲滿蒙地方事務所長 消費組合理事會出席の爲め二十日大連へ
▲黑川機關區長 嚴父危篤の報に接し歸省八月上旬歸任の豫定

遼陽

柳樹屯軍隊來遼 廿二日十九時十二分着列車で 各戸に國旗を掲揚

柳樹屯駐剳旅順司令部及び歩兵第卅聯隊の一箇大隊は愈々廿二日午後七時十二分着列車で遼陽移駐に確定したが、當日の遼陽在住民は各戸に國旗を掲揚して歡迎の意を表すると共に、なるべく多數停車場に出迎へありたしと、尚當日移駐部隊が下車し驛前廣場に隊伍を整へた時在住民を代表して見坊地方事務所長が歡迎の辭を述ぶる筈

人事

▲早瀬輸入組合理事 出連中の處十九日歸遼
▲見坊地方事務所長 消費組合理事會議に列席の爲め廿日夜赴連

熊岳城

露天市場視察

昨年設立せられた日華共同により經營せる熊岳城露天市場にては本年度に於ていよく事務所倉庫の新築も成り今や果實蔬菜類の出盛りともなつたので一應其の設備、經營の内容其他につきての視察調查の必要も有る處より十九日午後三時半頃より二十日午前五時に至る間取引狀況の視察を兼ね瓦房店警察署長佐藤警部及び同地方事務所小野寺所長同伴來熊原衞生主任有田地方係長其他一行七名は各所を視察した、因に佐藤署長及び小野寺所長は十二時十五分發北行列車にて大石橋に於ける菱刈軍司令官の歡迎會に臨んだ

眞性赤痢決定

去る十七日疑似赤痢として入院した泰榮街四九本宮福太郎は十九日瓦房店病院にて診斷の結果眞性赤痢と判明した

普蘭店

同聚窯業公司 整理のため休業

石河驛附近に工場を有する同聚窯業公司は先般來銀安と生產品の賣行不況の結果整理の必要起り遂に休業の止むなきに至つたが負債も相當ある模樣で再就業は困難と見られて居る

營口から石炭

支那人間の噂に依れば最近營口より帆船にて石炭を輸送し來り之を普蘭店海岸に陸上して安價に販賣する者ある由なるが炭質も可なり良好なりと

近藤滿銀支店長

滿洲銀行普蘭店支店長近藤治氏は二十二日より開かるべき支店長會議に出席のため二十一日より三日間大連本店に出張する筈

瓦房店

簡閲點呼執行 卅日守備隊で

本年簡閲點呼は萬家嶺以南田家迄の區域にして來る三十日午前八時より瓦房店守備隊營庭に於て開催する由

衞生專務員を配置

當分の間傳染病豫防のため警察署地方事務所にては衞生專務員を配置し豫防液の撒布及び汚物の取締を勵行する由

現金取扱時間改正

瓦房店郵便局にては二十一日より八月三十一日迄の間現金取扱時間を午前八時より正午迄に改正した

鈴木氏の送別會

當地方事務所經理係長より鞍山地方事務所庶務係長兼經理係長に榮轉したる鈴木七八氏に對し、關東北入會にては十七日天金に於て送別會を開催したが盛會だつた、尚同氏は二十三日急行にて出發赴任すべしと

泥棒惡運盡く

去月初旬市内花園町小松洋行に侵入し五百圓の金品を竊取後各所を荒し巧にその筋の眼を晦ましてゐた馬漢といふ竊盜常習犯は、歐澤の鐵行にゐたゝまれず長春に高飛したのを探知した當署では古田刑事の一行を同地に派し十五日の午後逮捕し歸署取調中であるが、贓品の大部分は被害者に戻つた

ボーイの盜み

本年十四歲になる侯連貴と云ふ少年は邦商のボーイとなり眞面目に働らいてゐたところ、年にも似ず花柳界に出入遊興の味を覺えて以來身持惡しく不良少年の仲間に入り廓を徘徊お定りの金につき十七日の午後八時滿鐵醫院の病室に侵入、患者の金側時計を失敬し逃走せんとしたところを御用となり支那官憲へ送りとなつた

澁谷氏の榮轉

地方事務所社會係主事澁谷彌五郎氏は今回長春の地方事務所に榮轉近く離公する、同氏は在職三年有餘この間公私共に努力したので年來の交誼と厚情に報ゆるため滿鐵醫院長新井博士外三氏發起となり記念品を贈呈することになつた

公主嶺

人質二名拉去 八千元を强要

十五日の午後十一時半劉房子の南方五支里李粉坊居住農白春方を襲擊した頭目久勝の率ゆる二十餘名の馬賊は、邦人二名を人質として拉去引揚げに際し隣家の夜警と交戰し馬一頭を射殺逃走し十七日人質の身代金として現大洋八千圓と長銃二挺を強要した

長春

長春選手猛練習 撫順軍は十六名

來る廿七日午後一時から西公園トラックで撫順對長春の陸上競技大會が開催されるので長春選手は猛練習を開始した、因に競技種目はトラックは△百米△四百米△五百米△百十米高障害△千米メドレーリレー フイルドは△圓盤投、砲丸投△槍投△走巾走△走高飛 尚撫順軍は堀監督以下十六名であると

長春からは三名出場 慶應との競技に

來る十八日撫順で開かれる慶應大學軍對滿洲外陸上選手對抗競技會は滿州外一帶の異常な期待を買つてゐるが長春からは末永(滿鐵)選手が四百米突、多田選手が千五百米突、松崎選手が百米突の代表選手として推薦され出場慶應選と覇を爭ふ事となつてゐる

人命救助で關東廳から賞狀

去る六月廿九日正午鮮人李興萬(一)が西公園池で溺死せんとした所を救助した、奇特な人滿鐵機關區檢車方田尻義男氏は十九日關東廳より長春署を通じ賞狀及び金一封の下附があつた

體育協會幹事會

長春體育協會は來る廿二日午後一時から地方事務所會議室で幹事會を開催、土肥前副會長の後任者推薦、幹事一部異動の件並びに廿七日の長撫對抗陸上競技會開催準備に關する件等を協議する筈だと

長春驛昇降客 四月六月

滿鐵、吉長、東支三鐵道の交錯連絡する長春驛の乘降車人員數調べ過去三ヶ月間即ち昭和五年四月から六月まで滿鐵線の乘降客は乘客十三萬九千四百九十八人で前年同期間より三千五百五十八人減少降客は十九萬八千二百四十二人で前年同期に比し八萬六千四百四十七人の減少を來してゐる、吉長線乘客は十五萬六千六百三十六人で前年同期に比し七萬一千百九十八人減、降車人員四萬五千八百六十人でこれまた三千四百六人減、更に東支線乘客は四萬二千一人で九千百十二人の減、降車十五萬七千七百四十九人で四萬二千六百五十六人の減少となつてゐる

スポンヂリーグ戰 愈々始まる

全長春スポンヂリーグ戰は愈々二十日午後一時より長春憲兵分隊前グラウンドに於て開始された、これより先き零時半十一組の出場選手ユニホーム姿も勇ましく入場式を行ひ、それに次いで田城長春領事の挨拶あり直ちに第一回戰はPO對マイテイA組に依り窪田(球)中川(驛)兩氏審判のもとに華々しく開始された、PO軍よく奮闘し六對三にて大勝した閉戰二時四十分得點は左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
PO	0	0	0	1	1	0	3	
MA	0	3	0	2	0	1	0	6

右試合終つて直ちに撫天對領警との試合が三時四十分から開始

遭難列車延着

東支南部線双城堡、五家驛の中間に於いて十九日朝長春着の列車が脫線顚覆した事は既報の如くであるが、前記列車のみ延着で他の列車は普通の通り運轉を行つてゐる

大石橋

吾等の町を語る

著しい發展の足跡 ＝今後は工業的方面に＝

輸入組合理事 小林才治氏(寄)

大石 橋の名は其昔遊泥河に石缸を架せしに起因す、遊泥河は名の如く一泥溝に過ぎなかつたので、唐の大宗勾麗を親征した時乘御の龍馬驚き逸して泥中に陷つたといふ物語もある、當地は鐵道開通以前にあつては營口軸鐵間の一宿驛に過ぎなかつた、露國が東淸鐵道を敷設するや、南部線の支線分岐點となるに及び驛を中心として漸く繁盛となつた、日露戰役後我國の管理に屬し、明治三十八年八月軍政を施行せられ、翌卅九年十月民政に變り十一月警察署が設置されて四十年都督府令によつて居留民團を組織する事になり、行政委員七名副長一名何れも官選で一般行政事務を取扱ふ事になつた

四十 一年二月、南滿洲鐵道會社が創立されて民團の事務は同社に引繼いだが、當時は戶數四百八戶、人口千二百四十四人、之に滿鐵社員を加ふれば相當の人口となる、同年十二月には公衆電話も架設せられ、滿鐵全線を通じ少くとも二流以上の上位に推さるゝ土地柄であつた、附屬地面積九十五萬餘坪、内市街地を十五萬餘坪他は耕地として農業經營の日支人に貸付され地方自治團體としては四十一年實業會を組織し、今は市民協會と改稱し二十有餘年地方代表機關となつて居る、四十三年滿鐵會社によつて驛東方の古戰場たる蟠龍山一帶を公園地とし、大正の初年御大典記念に大石橋神社を建立し神苑を中心とし一大公園になり近來は春の花の名所となつてをる、大正四年電燈も出來、今日では六千燈以上市中に光明を放つて居る

地方 施設も水道は露國時代岳州川に水源井を掘鑿し、驛前給水塔に揚水し僅に列車給水に充つるのみにて市民にまで供給するに至らなかつたが、大正十三年水源井に大擴張を加へ一般市民にも給水する事になつたのである、四十三年以來大正五年まで南方に三條の排水溝延長四千間を掘鑿し、附屬地外の四所に流下せしめ市街は豪雨の難を免れるやうになつた學校、醫院、公會堂、社宅等の設備も完成した ◇

更に 當地二十有餘年の發展の跡を見れば、人口は明治四十年日支人合計一千九百十七人であつたが昭和四年には五千七十六人約五倍の增加を見てをる、小學校兒童の如きも四十年六月學校創立の當時僅に八名の兒童が、現在四百餘名約五十倍の多數に上る樣になつた、公費の如きも二十餘年前は總額八千八百圓であつたものが昭和五年度は七萬餘圓となつた、以上の數字は當地二十餘年間の發展を物語るものであつて居留民の增加と共に萬般の發展を見るは寧ろ當然で、只遺憾なことは完全なる金融機關の無かつた事で、此點は地方人の最も苦痛として居た事である。 ◇

明治 四十二年に在留民が組織せる金融組合は唯一の金融機關となり二十餘年を經過した、然るに昨年關東廳が都市金融組合を、本年は滿鐵會社が一般商工業者援助の目的を以て輸入組合を夫々組織して多大の便宜を得る事になつた、產業方面においては特筆すべきものはマグネサイド、棉花、滑石とで、殊に棉花の如きは大正十一年までは全く影を見せなかつたが、今では當驛から發送されて遠く東支鐵道一帶滿鐵沿線各地に向ふもの大正十三年以後は實に每年一千七百餘噸に及んでをる、マグネサイドは既に世界的に知られ其用途も漸く廣くなつて來つゝあるに、當地の將來は商業方面よりも地勢上其他から工業的方面に向つて大發展を見るの可能性がある。

南アルプス縦走記(一)

東京 大野恭平

◇雪の大門澤◇

テレビン性の香が濃厚にたゞよつて居る偃松の中を辛うじて潜り抜けて、私は、大門澤の頂邊に立つた。それは日本南アルプス白根の農鳥岳から甲州側への降り口で時は去る六月十二日の午後五時。高さ約三千尺、長さ約一哩、三十五度から四十五度內外の急傾斜がまだすつかり雪に埋まつて居る。「凄いなあ」人夫と私とは腰を下して一服しながらこの大雪溪に見入つた。

ドンドコ澤、亡靈澤、鞍澤、南アルプスには名からして、やな澤が多いが、この大門澤も確實に不愉快な存在だ。急傾斜に辛うじて安定を保つて居る粘板岩の大小の破片の堆積は、少しの衝撃で、瓦落々々と奔流のやうに崩れ出し、うつかりするとそれを踏む者の足を浚つて二町も三町も顚落させるそのはづみに背中の荷物が主人を離れて一層下へと跳んで行き、更にその中から飯盒や寫眞器が飛び出して悲鳴をあげ乍ら墜ちて行く——と言つたやうな光景が屢々見られる所である。

但しそれは眞夏の盛りの事で、今はまだ澤一杯に雪に埋まつて居る、が、下の見通しのつかぬほど長い急傾斜が眞白く雪に埋まつて居るのは、見た目には、尙一層氣味が惡い。また實際この雪で足をさらはれると止るところ無く辷つて行く。それこそ完全な道丸滑降だ。雪からは大小岩石の破片が無數に頭をもたげて、墜ちて來る奴に噛み付いてやらうと上を睨んで居る。「凄いなあ」私は人夫と相顧みて微苦笑した。

正直なところは、「もう夕方だし、疲つて來てアイゼンが利くだらう」と豫想して來たのだ。ところが雪はズルズル。「仕方が無い。降りやうよ」。ピッケルを斜にかまへてグリッセイドを始めたなあんの事だ、絶好のコンデシヨンだ。心持善く滑る、滑る。夏山二時間餘の下りを半時間內外で何の苦勞無しに降りてしまつた。足を浚はれてピッケルでホールドしたのはたつた二度、白馬や槍澤の雪溪よりは傾斜が急なだけ遙かに痛快であつた。それにまた大門澤をグリッセイドした者はたんとは有るまいと言ふ事が、アルピニストに共通の子供らしい誇りを滿足させてくれる。兎に角このグリッセイドだけでも六月に南アルプスへやつて來た甲斐が有つたやうな氣がした

(寫眞は仙丈岳から望んだ(左の突起)白根北岳と(右の隆起)間の岳)

電車內の道德

八相 投書歡迎 (中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと)

一讀者

十三日(日曜)午前九時半頃でした、私は一號電車に乘つてゐましたが、たしか朝日廣場から乘つた方だと思ふのですが、三ツ位の男の子を連れた紳士がありました、何分日曜の事とて滿員で座る場所もありません、所が寺兒溝方面から乘込んでゐた二三人の支那婦人が、例の横すわりのやうなやゝこしい格好をして廣々と腰かけてゐました、紳士はいきなり其の二人の支那人の間へ一言も發せず拳骨を握つたたくましい腕をつゝ込んで左右に押しのけ、直ぐさま太腿のあたりをピシャ〳〵となぐりました、さうして我が子を座らせて苦虫をかみつぶしたやうな顏でにらんでゐるのです、衆人環視の中で何と言ふやり方でせう、支那の婦人達には、さういふ道德心はないのです、それも決して惡意からではなく、永い習慣と無知の致すところと思はれます、唯一言「少々……」と、これだけ言つて頭でも下げれば、傍からの見る目もいくら快い事でせう、私は、かう言ふ父親に育てられる子供の成長後の事を考へるといやな氣分になりました。

不況打開策に鵺的貿易政策

ビーヴアブルック卿の發案

◇四苦八苦の英國◇

前から見ると「自由貿易」らしろから見ると「保護政策」——かういふ得體の知れない兩頭の畸形兒が、この春だつたか、イギリスで生まれた、育つて行くか、大きくはならぬか、どうもまだ見當がつかぬ、然し、産みの親のビーヴアブルック卿は保育に一生懸命である「この兒はイギリスの國民を經濟難から救ひ出すために生まれて來たのです、みんな早く信仰なさい」とふれまはつてゐる

銀行家の決議

七月三日ロンドンで銀行家大會が開かれた、イングランド銀行、ナショナル・プロヴインシャル銀行、ウエストミンスター銀行、ミッドランド銀行等、五大銀行中の錚々たるものを始めとし、其の他の銀行、金融會社の頭取連が出席した、而してその席上左の如き決議が行はれた。

「イギリス産の物資の一部を發展させるためには英帝國內各國間の通商を速かに促進せしめる必要がある、而してこれが手段としては差し當り帝國內各國間の通商互惠協定を結ばなければならぬ、斯かる協定を結ぶについての必須條件は、イギリスが帝國內に産出した凡ゆる物資の自由市場たる地位を保持すると同時に帝國以外の諸外國より來る輸入品にすべて輸入税を課す準備をなす事である」

イギリスの銀行業者は從來自由貿易に對する傳統的擁護者であつた、然るに右の決議は一礪保護政策を强調するものである、彼等の態度は俄に政治的にも經濟的にも非常に注目さるるに至つた、右の決議文は各政黨領袖連に送付された、何故この決議がイギリスに於いて重要視されるのであるか、右決議の口吻が、兩頭の畸形兒の出産を喜びその將來に於ける能力を裏書してゐるかのやうな調子のあるためではあるまいか。

英國繁榮の道

ビーヴアブルック卿は斯う言つてゐる

保守、自由、勞働、いづれの政黨に任せてみたところで、イギリス現在における經濟難打開の見越しはつかぬ、失業者は殖える一方である、此の際基礎的な對策を施さなければイギリスの將來は誠に憂ふ可きものがあらう……これまで植民地に對して殆んど獨立に近いまでの自治を許して來たイギリスの政策を此の際捨てゝ了つては何うか、而してイギリス本國と自治領との連鎖を緊密にし、大英帝國だけには通商自由の鐵則を設け、大英帝國を經濟的一單位たらしめたら何うか、而して原料、製品の自由流通、有無相通を計り、英帝國以外の對外貿易に對しては嚴然たる關税障壁を閉らさうではないか、かうすればイギリスの繁榮を招來せしめ、延いては失業問題をも解決し、イギリスの資本主義は萬々歳となるであらう

去る五月末イギリス勞働組合會議の經濟委員會は、英帝國會議對策に關して起草した一報告書の中に

今秋開かるべき英帝國會議に於いて、イギリス本國と自治領間の經濟的關係を一層密接にし、十分發展せしめたい

旨を述べてゐる、勞働黨の有力分子たる勞働會議がまんざら保守黨系のビーヴアブルック卿に調子を合はせた譯ではあるまいが、一寸見には紛らはしい意見である、保守黨本家のボールドウイン氏はビーヴアブルック卿が其兩頭の畸形兒を守り立てゝ「統一帝國黨」といふ分家を作ると言つて奔走してゐるので、スッカリ氣を腐らせてゐる。

自治領贊否如何

なるほどビーヴアブルック卿の新提案は、自由貿易の範圍擴張を求め、英帝國各部の門戸開放を目的とする點に於いて、イギリス本國では製造家は勿論國民一般の贊成を得るかも知れぬ、然しインドや各自治領の製造家が無條件で之れに贊成するか何うか、英帝國の分子とは言へ、今日の各自治領は各經濟上の立場を異にしてゐるのである、其處に矛盾が起りはしまいか

歐洲大戰同望 (17)

兩軍の「戰術的清算」

K、O、生

五、全局的の統帥と作戰(二)

英國では、先づ閣僚內に非戰派と主戰派との爭ひがあり、次で大陸出兵派と反對派との爭ひあり、更にフイッシヤアとチヤーチルとの、又ロイド・ヂョーヂとキチナアとの爭ひ有り、さうして最大の失敗が所謂東方派のガリポリ攻略計畫において實現され、一年間無益な犧牲を拂つた後、見苦しくも撤退の已む無きに終つた。さうしてサロニカ出兵に關しては、英佛の關係一時危殆に陷り、統帥の統一が何人にとつても緊急を極むるものと承認され乍ら、それは最後の年に至り辛うじて確立されたのであつた。

戰術的に常に優勢であつたドイツが遂に屈服し、戰術的に常に破綻をかさねた聯合國側が遂に勝者となつたのは何の爲か、テレモピールに始まり、ワオータアルーに終る往時の戰爭では戰術的勝敗が常に最後の決定者であつたが、事情は今は變つて來たのである。十九世紀において既にブロッホは豫言した「軍隊は勝手に戰ふであらうが、最後の決定は飢餓の掌中にあり」と、銅と靑銅に缺乏したドイツは、梵鐘、銅像、炊事具までも兵器廠に送らねばならなかつた綿、麻、皮革の缺乏の結果は食糧同樣の切符制度をとり、一年間に服一着靴一足に限られるやうになつた。兵員の缺乏は、五十歳の老年者、虛弱なる少年によつて補充され、軍隊內で若年の將校と老兵の間に調和し難き阻隔が起つた併し何よりも惡かつたものは前途の希望に對する心の飢餓であつたクロンスタットの叛亂が全露國を崩壞せしめたのも、キールの暴動が鐵道を傳はつて僅々數日間に全國から全戰線にまで擴がつて行つたのも、要するにこの希望に對して飢えたる心に火が點ぜられたからである。

聯合國側には作戰上三派があつた。第一の西方派は、敵の主力を摧破せよと主張した。併し彼等は塹壕の威力を理解しなかつた。第二の東方派は敵の弱點を突けと主張した。併し彼等は鐵道が艦船よりも輸送力に富めることを忘れて居た。斯くして第三の塹壕派が現はれ、而してその主張が遂に最後を決定するものとなつた。それは戰術の破産を意味し、ルデンドルフ、トリピッツ、さてはキチナアの敗北を意味した。それは戰車や毒ガス以上に有効なる兵器として宣傳なるものゝ力を示し、塹壕や要塞以上に防禦さるゝ必要あるものとして民衆の心なるものゝ存在を示すのであつた。これが歐洲大戰の戰術を總清算して、殘された最も明白なる一事である。(完)

家庭

日本式とヘボン式　孰れのローマ字が文法的に正しいか　(上)

鬼頭禮三
中村貞一

新興トルコのローマ字採用以後にかける事情は吾等國字問題を論ずる者にとつて最も興味深き所であるが、目下パリ滯在中の田中館愛橘博士は最近書報を以て左の如き特報を寄せられた「飛行機でトルコの國語運動を尋ねてきた、日本式と同じ主義で、文法を編み出したら、書き方を少しく變へる必要が出來たことを社會に知らせ給へ」トルコの國定ローマ字綴り方が定してから僅かに一年と十ケ月過ぎない、而も今日

早くも 斯の如き變更の必要を生じたことは、トルコ國民としては、文法を無視したるローマ字綴方の爲め、大なる犧牲を拂はざるを得ざるに至りたる痛恨事と稱すべく、又現に「ローマ字綴の統一」に直面しつゝある吾國文部當局としては正に鑑へつて靜思すべく好事例を得たりと言ふべきである、思ふにローマ字の使命が國語の音系を示すにある限り、之に反する使用方法は如何にケマルパシヤの

權力を 以てするも尚之を强行するを得なかつたのである、今やトルコ國民は如何に自らの國語を綴るべきかに迷ひつゝある、吾等はこの際特に愼重なる態度を以て文法的見地より吾國ローマ字綴方を檢討する必要を見る最も簡單なる例を採れば「書く」「押す」「立つ」の三動詞は文法上同一の地位を占むるを以て、之を表す綴字も亦同一の法則に從つて變化するときに文字の使命に忠實なりと云ふべきである、こゝに新派、日本式綴り方は KAK- OS- tat-の

語幹に 等しくanai,-i,-u -e,-oを附加する事によつて上述の要件を充たす、上述の關係を充たし得ざる綴り方をも平然として用ひるならばこれまさに文法の無政府狀態に甘んずるものといふべきである

翻つて舊派(所謂ヘボン式)綴方を以てすればこの要件は如何に充たされるであらうか「書く」の場合に於ける關係は「押す」の場合に於てoshiteとhを加へる事により維持する事を得ず「立つ」の場合に到りては「立ちて」tachiteに於てtat-と全然無關係なるchiを用ひる事によりて

完全に 破綻を暴露する、而して更に加ふるに「立つ」tsuに於てをS挿入するの煩雜に陷らざるを得ない之を以てしては必然的に言語に從たるべき文字が潛越にも日本文法を闇の内に葬り去るの結果を來さざるを得ない

キャンプの仕方　キャンプと健康　(4)

大連少年團主事　阿左見福馬

摩擦第一 キャムプ中に是非とも習慣づけたいものに冷水摩擦がある。之は一時の稽古でなくて習慣づけるのである。私は難かしい醫學的理論はしらないが、摩擦を永年續けて來たお蔭で、皮膚から風をひかぬ様に思ふ。

流 感などが來ても、咽喉だけ注意して平氣で摩擦を續けると少し位の熱はこつちの元氣で押込んで了ふといふ譯、處が之が習慣づく迄は日記を誌るすのと同じ事で三日坊主になり易い。せめて一ケ月の關所を越せばもうしめたものだがさて仲々の事だ。夏の水泳大いに結構だが年中通しての冷水摩擦は、より結構の事だと思ふ何しろ汗びつしよりになつて一日働けば六合三勺位の水分の發散ではとまらないだらう。どうせ汗くさくなるのだから少くも夜は乾布摩擦、朝は冷水摩擦位はやり度い

私 は去年の七月廿日から八月十九日迄一ケ月間ロンドン郊外と、リバプール附近で野營を續けた。一度も風呂に這入らないで平氣だつた。それは彼の國の連中と同じ様に石鹸をつけてブラシでごしごしやつたり、或は冷水摩擦をやつた。少し毛の軟かいブラシでやれば初歩の者でも痛い心配はない。そして必ず乾いたシャツを着て寢る事にした。雨降りなど乾いたのがない時は新聞紙を脊中にしよつてねた。之は誠に好結果であつた。どうも我々は板の間の雜巾がけをやる潔癖はあつても、我身の雜巾がけ?を忘れる樣な衞生法をやつてゐるのではあるまいか。

廢れゆく　年中行事

東秀氏談

我 が國特有の年中行事は多くは自然を出發點としたものであるから自然を離れて存在價値を有しなくなる、そしてこれ等の自然から生れた年中行事と云ふものは月齡を以て定められたものであつて、從つて今日の曆法にはあてはまらないのである。そのもつともよき例は七夕祭等に見られる、牽牛織女のローマンスは別としてこれは要するに、初秋の夜の清澄な空に、はつきりと見える星帶が自らかゝる行事を生んだのであつて初秋無月でなければ何の意味もないのである、然るに今日に於てはこれを新曆七月七日に行ふのだから

初 秋の感じはないのみならず、天の川の美感を見る事も出來ず、時には月のために星の光りを見る事が出來ないといふやうな場合もあり得るのである。更に別の例を擧げれば十五夜、十三夜はどうであらう。如何にすべてが新曆法によるとは云へ、これぱかりはまさか新曆法を用ふる事は出來まい。正月、三月、五月、節句その他の行事が、今日如何に季節的錯誤感の上に行はれてゐるかは茲に云ふを要しないであらう。既に十五夜、十三夜の如きは曆法を無視して

舊 曆で行つてゐるのであるから、かうした自然を基調とした年中行事は舊曆法を用ふるも毫も差支へないのであつて、徒らに外國流にのみ傾き、日本古來の美俗を破壞し去るのは遺憾な事だと思ふ。

僕の奥さん？　……7……

次郎

例によつて例の如き紳士の奇問はトン吉に先手を打たれて例の如く失敗し、婦人は紳士に耳をかさなかつた。
「奉天でお乘り換へになつたの?」
「いゝえ奉天へ行つて歸りです」
トン吉の返事は婦人を紳士の方へ向けた。
「あなたは遠藤さん?わたしは敦子です」
「あゝそう、僕は遠藤だ!」
「僕はトン吉です!」トン吉は急いでそう云つたが遲かつた、其時既に紳士と敦子さんとは固い握手をしてゐた。それから紳士は西洋流に……(つゞく)

大連二中が　消費組合設置　二學期から實施する

大連第二中學校では職員生徒の共同出資による消費組合設置につき委員を設けて研究中であつたが、愈々具體案を得たのでこれまでの賣店は一學期限りで之を廢止し第二學期よりは

生徒の 自治により消費組合の組織による學用品の配給所が出來ることゝなつた。規定によると同校職員及び生徒は義務として必ず組合員に加入し出資は一口一圓とし職員五口まで生徒は一口、役員としては理事三名、監事二名委員十一名であるが實務は一切五年A組の生徒が之に當り商業の實習として行ふのである、なほ業務係は一組を七名とし一週交代で週の終りには

棚卸を 行つて次週當番に引繼ぐことになつてゐる、之につき丸山校長は語る

これまでは校舍内の一室を商人に貸與して市中商店よりは遙かに薄利で學用品の販賣をしてもらつてゐたのですが、時代の要求と消費經濟の合理化と言つた意味からこれまでの賣店を廢止して自治的な消費組合を組織することになりました、實務の方は實業科の生徒に商業の實習として仕入から販賣までの一切の仕事をやらせますから學校としては一擧兩得です、たゞ金錢を取扱ふ仕事であるだけにどんなことで間違ひが起らないとも限りませんから面倒ではありますが毎週棚卸しを行つて收支を明らかにすることにしてゐます

鋼鐵のボールに入つて　深海を探檢　海底潜行の最深レコード

アメリカの海底探險家ウイリアムベーベ及オチスバートンの兩氏は素晴らしく大きな鋼鐵のボールに入り北大西洋のベルムダ島附近で千四百二十六フイートの深い海底に沈み驚くべき冒險に成功した、これは海底沈潜の最深レコードださうである、寫眞は兩氏を入れた鋼製のボールが今將に深海の底に向つてスタートを切らんとしてゐる壯絕なる光景、前方にある三個の突起は溶解石英をはめた窓である。

支那語初等科

滿鐵學務課　秩父固太郎

第七課

(一)1紙 2墨 3筆 4硯臺
(二)1這是甚麼 2那是墨 3那是甚麼 1這是硯臺
(三)1有鉛筆麼 2有鉛筆 3還有甚麼 4還有鋼筆

譯　文

(一)1これは何ですか 2それは墨です 3それは何ですか 4これは硯です
(二)1鉛筆が有りますか 2鉛筆は有ります 3まだ何が有りますか 4まだペンが有ります
(新字)。紙。墨。筆。硯。臺。這。那。鉛。還。鋼。

公開狀　經濟觀念の乏しい　在滿邦人

惠秀生

在滿邦人が十錢、二十錢と費ふ馬車、人力車賃も塵も積れば山の例へに洩れず仲々大したものであることは嘗て滿日紙がその詳細なる統計によつて示して呉た。それに依ると年額百餘萬になると云ふことである。そして滿日紙は更に我々に非常に適切なる注告を與へて呉れた。それは右百萬圓の中約四割と云ふものは日本人が經濟的無智と見榮とそして貨幣價値に對する評價の不足の代價として支拂ひつゝある過剩支拂であると云ふことである。◇

同じ里程を走るのに支那人は六錢で車を雇ふが、日本人は十錢支拂ふと云ふ計算になる。これは僕が實際に經驗したことだが常盤橋から西崗子まで小洋兩毛錢で馬車を雇つた、ところが僕の友達は同じ道を日本金二十錢拂つたと云ふ當時小洋の兩毛錢は金票の九錢足らずに當つてゐた。◇

又滿鐵本社から中央公園まで日本金十錢で行けと云つたら嫌だと云つたから小洋兩毛錢で行けと云つたら好と云つて馬車を雇つた。ところが小洋の兩毛錢は十錢よりは一錢餘安かつたのである。◇

斯うした例は數限りなくあると思ふ。これが積り積ると驚くなかれ四十萬の金になると云ふ。若し一割の金利を見るならば四百萬圓の金を無利子で日本人が共同して中華人の馬車人力屋に貸付けてゐると同じことだ。◇

輸入組合が滿鐵から五百萬圓無利子で融通を受けたことは誰しも注意したであらうがそれに驚いた日本人はウカツにも前記四百萬の無利子融通をしてゐるとを考へたら必ず二度吃驚するだらう。不景氣風の吹きまくる世の中に之は又何んと耳よりな話ではないか。◇

僕はこれに氣がついてからは馬車人力車は必ず小洋で乘ることにした。然し唯小洋は兩替の煩はしさと攜帶の不便さがある。だから或は邦人の多くは氣がついてゐても容易に實行出來ないのかも知れぬ、然し何と云つても大金は大金だ。何とか採るべき方法はないものかと思ふ。或はタクシーの樣に馬車人力車賃を一定することも良法かと思ふ。何れにしても何等かの對策を講ずる必要を痛感する。

探偵小說 女妖（147）

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

疑問の家（一）

巴里郊外の空屋敷で春日花子が恐ろしい奇禍に逢はふとした時より數日後の事である。巴里市内にあるいとも閑靜な住宅地の、わけても奥まつたところに一軒ぽつんと離れて建つてゐる屋敷の中で、今しも二人の男がひそ〳〵と密談を交してゐる。その一人は彼の疑問の怪人物千家鶯鷹が片腕とも賴んでゐる大場といふ男である。

鶯鷹は怪我をしたと言つて、左の腕を白い繃帶で釣つてゐる。その顏には何處か疲勞を思はせる樣な痛々しさが眼に立つ。過ぎる日の、人を人とも思はぬ憎々しげな面魂はなくて、疲勞と困憊の色が著るしく濃くなつてゐるのだ。

「何しろかういろんな事がごつちやになつて起つたのぢや、さすがの俺もすつかり閉口ぢやて」

鶯鷹は不味さうに煙草の煙を吐き出しながら呟く。

「親分にも似合はねえ。さう弱音を吹く樣ぢや頼もしくありませんぜ」

大場といふ乾分は勵ますやうに言ふ。

「いやお前にさう言はれても仕方がないが、あの砂村の別莊があんな破目になつてから、實際俺も、とかく御幣を擔ぎたくなつたよ。何しろ、する事なす事がいすかの嘴と喰ひ違ふんぢやね」

「まア〳〵、さう言はずにもう一番奮發です。仕事もまう先が見えてるんですからな」

「俺もさう思つてるんだが、何しろ、色んな邪魔が入りやがるのにはすつかり參つたよ。第一、ほらあの春日龍三殺しの一件さ。俺にとつちや龍三の奴は金穴なんだから、もう少し生きてゐて貰はんと困るのさ」

「さう〳〵、實際あれにや驚きましたね。一體誰があんな事をしやがつたんでせう」

「それも今では大方あてがついてゐるよ。ほら、砂村別莊、危ふく花子と成瀬子爵を殺さうとした奴があつたらう。あいつさ。あいつがつまり龍三殺しの犯人さ」

「へえ、然し、砂村の一件の犯人を親分は知つてるんですかい?」

「知つてるよ」

「へえ、一體誰ですねえ」

鶯鷹は相手がさうせきこんで聞くのをヂロリと尻目に眺めたが、

「いや、實際世の中にや恐ろしい奴がゐるものだ。そいつに比べると俺やお前なんかひよつこも同然だぜ」

「へえ、誰ですねえ。その恐ろしい惡黨てえなア」

「由良子さ、木澤由良子といふ女さ」

「え? 由良子——?」大場は思はず聲を出して目を丸くした。

「由良子といやあ、綾小路浪子の邸にゐた、あの別嬪の娘ぢやありませんか」

「さうさ、あいつが惡魔よ。我々でも一歩を讓らなけりやならん惡魔といふなア、あいつの事さ」

「へえ——?」大場は呆れて物を言ふ事も出來なかつた。

「ほら、いつか花子を砂村の別莊へ連れこんだ時木澤由良子といふ女も攫つさらつて來たらう? 俺はあの女が春巣街の例の女の娘だといふ事を初めから知つてゐるのさ。で花子と一緒に砂村の別莊へ連れこんだのだが其奴がいけなかつたのだ。彼奴は逆に俺達の秘密を嗅ぎ出して別莊を逃げ出すと自分で、河内兵部の財産を手に入れやうとかゝつたのさ、ほらシヤトワール村の河内莊でのお利枝婆さん殺し——それもみんなあの女のやつた仕事よ」

「へえ——」

大場はあまり意外な相手の話に言葉もなく、ただ驚き入るばかりであつた。

あゝ、奇怪な由良子の行狀——それは今や千家鶯鷹の口より語られやうとしてゐるのだ。

別府治淋藥 は胃腸障害なき名藥也お試し下さい其効能の顯著なるは急性慢性でも論より證據如何なる
代理店 天然堂藥局電話三七一九 大連市監部通東郷町角
販賣店 大黒屋 藥店電話九八七四 大連市聯德街四丁目一二四

日下齒科醫院 大連市三河町二番地 電話三三六七番

小兒良藥 ヒヤ奇應丸

夏の小兒病!を征服して
△治病 △救急 △保健
愛兒の發育を助け體質抵抗力を強めの三大使命を全うする家庭必備の育兒藥
疳病 腦症に注意! 乳呑まず、食進まず、湯水を欲みたがる時、急に發熱し、吐乳、青便を漏した時何となく元氣のない時は疳痢、腦症、ヒキツケを未然に防ぐ爲是非本劑を服まして下さい。

主効 カン、ムシ、ネツ、メマイ、キゼツ、ヒキツケ、青便、チヱアマシ、ホウソウ、ハシカ、下痢、夢イ小兒

【藥價】金二十錢ヨリ十圓迄 徳用包 一圓
▽育兒の友進呈（本紙名記入申込）
本舗 大阪天滿橋 樋屋合資會社 振替大阪三二六〇
代理店 大連 賣藥會社

夏期の胃腸疾患と惡疫豫防には 腸胃全治 一道丸 小兒には小粒一道丸あり

5—A—6

未だ世界に類例なき
聯合ホルモンの最新製劑
生殖器障害 神經衰弱の 特効藥
コムボルモン
男子用 女子用
專賣特許

コムボルモンは最近世界各國に於て最も進歩せるホルモン學說に立脚し、男子用に睾丸、攝護腺を主體とし更に腦下垂体前葉、甲狀腺、副腎皮質、膵臓等を、女子用に卵巣の間質及濾胞を主體とし甲狀腺、腦下垂体前葉、副腎皮質等の各臟器ホルモンを獨特の方法を以て極めて純粋狀態に抽出し其の最適量を包含せしめたる所謂聯合ホルモンの最新藥にして已に斯界の權威たる森木博士、目黒博士、大森博士、濱田博士、藤浪博士、三博士、西井博士、由利博士、井尻博士、志賀博士、其他多數臨床大家の親しく實驗研鑽の結果左記の諸疾患に對し偉効を確認され、從來の生殖腺單一ホルモン製劑の斷じて企圖し得ざる特徴を有し、實に未だ世界に類例なき現代唯一の合理徹底的特効新藥なり。

【文獻・說明書送呈】

【適應症】（男子用・女子用共）

生殖器發育不全
生殖器の發育不良
二次的性徴發現不全
不毛症・不姙症・無月經

生殖器機能障害
早漏・夢精・遺精・陰萎
勃起力減退・快感不良
不感症・膣痙攣等の疾患

性的神經衰弱
頭痛・頭重・不眠・記憶力・思考力・判斷力等の減退・ヒステリー
四肢及腰部の厥冷等の疾患

【包裝價格】（男子用・女子用共）

注射液	一管二cc五管入	（五・〇〇）
	同上一〇管入	（九・五〇）
錠劑	六〇錠入	（二・五〇）
	一八〇錠入	（七・〇〇）
粉末	三〇瓦入	（三・二〇）
病院用	注射液 五〇管入・一〇〇管入	
	粉末 一〇〇瓦入・二五〇瓦入	

【各地有名藥店に販賣す】

滿洲總發賣元 大連市浪速町一四七 賣藥株式會社
【國際ホルモン研究所製造】

C-336

月經促進の特効新藥（新發賣）
コムバリモン

【適應症】
月經閉止・月經不順・月經困難及之に誘發せる諸種の脫落症狀等に奏効適確

コムバリモンは卵巣の月經促進ホルモンを主體とし腦下垂體前葉及副腎皮質ホルモンの聯合製劑たるを以て各成分の相互助長作用に依り連用するも無害にして奏効迅速且つ適確に月經を促進（通經作用）するを以て汎く婦人科醫に賞用せらる。
又コムバリモンと正反對の生理的作用ある月經制限藥コムジスモンは卵巣の月經制限ホルモンと腦下垂體前葉ホルモンより成るが故に 月經過多・長期月經・原因不明の子宮出血・破爪期の子宮出血等に奏効顯著なり。

注射液（皮下）・錠劑・粉末の三種

【文獻贈呈】

滿洲總發賣元 大連市浪速町一四七 賣藥株式會社
【國際ホルモン研究所製造】

C-465

花王石鹸（カオーセッケン）

お客は變れど『石鹸は花王』と
お風呂やで 輿論の大勢がきまる!

東京 花王石鹸株式會社長瀨商會 大阪

内科 小兒科 婦人科
大連市若狹町觀測所下
柴田醫院
電話八七九〇番（花紅）
女醫 柴田千代鶴
何時でも往診致します

皆様のお履物は
山内履物店
浪速町三丁目（電五七八一番）
浪速町商品館（電六三一八番）
沙河口勸商場（電三八六六番）

帆に滿つる涼風 一路平安
卓上に溢るゝ涼味
飲料水中の三秀 絕對優秀 絕對安全

天然鑛泉
三ツ矢サイダー
三ツ矢平野水
三ツ矢レモラ

滿凉飲料水の優良なるものは止渴榮養共に全きも季節に際して常に粗悪のもの多數に市場に出現して危險多きゆゑ 絕對安全 絕對優秀の三ツ矢を御選び下さい

宮内省御用達
日本麥酒鑛泉株式會社
東京・大阪・名古屋

M—13

依頼された手切金を古賀辯護士が着服
知らぬ間に手切れ承認となり 女は自殺を圖る

妻を失つた三十男、附添看護婦、中に入つた不良辯護士、と巴にこんがらがつて、十用の鬱陶しい炎熱の下に遂に女の服毒自殺未遂といふ傷ましい事件が起つた――去る十八日午後四時頃、市内監部通り四二、運送業市川悦造方石田ナツエ(二七)は市内具金町八十二番地滿鐵社員中野信一＝假名(三四)方便所に於いて

催眠薬 カルモチンを嚥下して自殺を圖り苦悶中を發見され直ちに市内盤城町田邊病院に擔ぎ込まれて手當を受け目下生命には別條ないが事の起りは次の如くである、前記中野は妻女スエ＝(假名)が昨年八月大連病院婦人科に入院中、同科の附添ひ看護婦石田ナツエ(二七)と知合ひ其後妻女が死亡したため中野は妻に迎へるから と甘言を以て昨年末よりナツエと關係を續けたが中野は亡妻の妹キヨ＝(假名)と結婚することゝなつたゝめナツエを遂ひ除ける必要から木原辯護士を介して手切金四百圓を以て示談解決することにした、木原辯護士は

四百圓 をナツエ方の依頼辯護士古賀元吉氏に本年一月二十八日手交し、それに對して古賀辯護士より二月二十一日に木原辯護士へナツエの署名捺印したと稱する、爾今關係無之云々の一書を提出した、中野方では之で示談解決したものと思ひ去る三月末キヨと結婚したが、偶々ナツエが之を知り怒つて髮を切つて中野方に怒つたり怨みを述べて來るので中野方では大いにナツエを詰つたところナツエは手切金四百圓は受取つたことなく、手切を承諾したが如き

一書を 認めた覺はないといふので、更に木原辯護士より古賀辯護士に事實を確めたところ古賀氏は大いに狼狽し直ちに三百圓を調達ナツエに渡して之で諦めろと言ひ渡したがナツエは聞かず紛糾を續けてゐたが遂に去る十八日彼女は直接中野方に押掛けたが敵もホロホロの挨拶をされたため逆上して自殺を圖つたものである

手切承諾書は私は知りません
四百圓も受取らぬ 當のナツエ語る

ナツエは出邊病院に入院し生命に異狀はないが二十一日記者が訪へば語る

この話をしますと私は興奮しますから何も聞いて下さいますな、たゞ古賀さんからそんな話は全然聞きませんし手切金四百圓を受取つたこともありません、又私が署名捺印したと云はれる手切承諾書なんか私は全く存じません

金はまだ渡さぬ 手切承諾は本當
ナツエが確かに署名した 古賀辯護士語る

右に對して古賀辯護士を訪へば次の如く語つた

實は金は未だ渡してないのです然し手切れの承諾書は文面はタイプライターで打つたものです、ナツエが署名捺印したものです、この事件は紛糾したので岡野辯護士に先日依頼したものですが、その席上でもナツエは自分は署名したものでないといふので困つてゐるんですが何分相手がヒステリーな女ですから私も折れて認めたものに違ひありませんて手切金を渡さなかつたのはナツエが叔父の市川の手前、金を取つたと知られては困るらしいので私も渡さず、遂にナツエの立場を同情する餘り市川方に對しても訴訟辯論があるなど心にも無いことを言つたのです、其後私が手數料百圓を引いた三百圓渡さうとしても先方が受取らないので私も今困つてゐるところです、然しこんなことが新聞に出たらナツエも亦自殺を仕兼ねませんし成るべくなら書かないで頂けませんかね

古賀さんの話を樂みに
市川方で語る

ナツエの親戚の市川方では

手切承諾書なんかは全然知りません本人も古賀さんが勝手に捺したのだらうと言つてゐます何時の間にか自分の印をとつて私共では古賀さんから五月三十一日には訴訟辯論があつて其結果中野と結婚出來る樣にしてやるからと言はれてゐたのを樂しみにして待つてゐた位です

と語つてゐた

ピヤニストのシヤピロ氏
榊丸にて着連

ピヤニストとしてまたテナー藤原義江氏の伴奏者として令名あるピヤニスト、シヤピロ氏は上海より榊丸に乘換へ廿一日大連に上陸直ちに哈爾賓に向つたが同氏は船中語る

世界演奏旅行を思立ち米國に渡り英國、ドイツ、フランスと約二百數十回の演奏を行ひマルセイユ經由歸つて來たものだ、直ちにハルビンに行くがこの九月は近衞秀麿さんと契約があるから日本に行くつもりです

歐洲巡回の飛行競爭
女流二名參加

【ベルリン二十日發電通】本日早朝ドイツ、スペイン、イギリス、フランス、スイス、ポーランド等各國人操縦の六十臺の輕飛行機は當地郊外テムプルホ飛行場を出發歐洲巡回飛行競爭の壯途に上つた巡回航程四千七百二十五哩で途中着陸二十九箇所を經て約一週間にてベルリンに歸着するものである右競爭飛行は從來歐洲に行はれた最も大規模のもので且つ參加者中二名の英國婦人を含んでゐる

催しその成績を學良氏に報告したが今回はその豫備試驗で正式飛行機競技會は來月中旬に開かれる由

在滿婦人の晩婚
何が彼女等をそうさせたか 慾に目眩む惡い習慣

滿鐵に勤務する婦人社員を始め一般に在滿婦人は晩婚であるといふので滿鐵ではさきに社員機關雜誌を通じて結婚を媒介したが成績が惡いので中止した、これら在滿婦人の晩婚の理由について調査された所に依ると、在滿婦人は一般に輕薄で家庭の主婦として願はしくないと誤信されてゐるのが最大の原因らしい、然し茲に面白い現象は滿洲で成立する結婚は土地柄にも似はず全く健康を度外視して收入のみを主眼としてゐることである、滿鐵共濟係での話に依ると結婚前に必ず妻となるべき人の觀測から本人の地位や收入について細い問合せが來るが當人の健康狀態については殆んど問合せるものがないとのことである、又一面男性側から見ても日本内地から渡滿した婦人は滿洲で生長した婦人に比してはるかに健康が劣つてゐるのみならず滿洲での生計について知識がないに拘らず内地から妻を迎へるのが常である、これらの事實から見て在滿青年の結婚は健康狀態や子孫について全く顧慮されず只經濟的の一面しか見られてゐないと云ふことになる

訪日伊機
京城に着く

【京城廿一日發電通】今朝奉天を出發した訪日イタリー機フラニー ス氏操縦キヤプニー機關士同乘のロルバルヴイ機は午前十時半平壤着陸、十一時半平壤發午後二時十分京城汝矣島飛行場に着陸した明朝五時半當地發大阪に向ふ豫定である

燒ケ岳で遭難
明治學院生が

【松本二十一日發電通】明治學院三年生横濱市鶴見區豐岡安藤進之助(二〇)は十九日燒ケ嶽の頂上にて行方不明となつたので、二十一日實兄横濱市電氣局技師安藤信二氏外親戚人夫十五名で大搜査の末二十一日午後二時飛彈川の斷崖に瀕死の狀態になつてゐたものを發見應急手當の上上高地に連れ歸つたが生命は取止めるらしい

チルデン選手デ杯戰に出場

【ニユヨーク二十日發電通】デ杯庭球大會委員會委員長ウエヤー氏は本日新聞紙に寄書の契約ある爲め出場不可能なりしチルデン選手は今度新聞紙側が契約解除を承諾したのでフランスとの間に行はれるチヤレンヂ、ラウンド試合にはアメリカチームのメンバーとして出場する事になつた旨發表した

紅石礁の立標
暴風雨で倒潰

數日前の暴風雨により州内大長山島南岸紅石礁立標倒潰され附近航行船舶にとり甚だ危險である旨海務局より一般會社に警告あつた、同局同立標は昨秋同局で危險を慮し て立てたものであると

財政難から補習校廢止
高等科と共に

【上田廿一日發電通】長野縣小縣郡興田郡では財政難から遂に總代會で村農會の廢止を決議し更に二十日の協議の結果、同校小學校高等科並に補習學校廢止を決議し目下之が實行方法を考究中である

帝展は十月十六日より開會

【東京二十一日發電通】帝國美術院第十一回美術展覽會は來る十月十六日より十一月二十日まで東京府美術館で開會出品受理機關は十月一日より五日までとする旨二十一日文部省より發表された

帝展審査員任命

【東京二十一日發電通】本年の帝國美術院展覽會審査委員は帝國美術院會議で銓衡の上文部省に申請中の處二十一日左の卅一名と決定發表された

△第一部　川村萬藏、岡田平八郎、矢澤貞則、森田善次郎、吉村忠夫、土田金二、野田道三、廣島新太郎、矢野一智

△第二部　小林萬吾、石川寅治、太田喜二、大久保作次郎、片多德郎、金山平三、牧野虎雄、青山熊治、鈴木千久馬

△第三部　關野金太郎、小倉右一郎、吉田三郎、國方林三、北村正信

△第四部　六角注多良(蒔繪)津田信夫(鑄金)清水龜藏(金工)石田英一(鑄金)海野清(金工)河村卆次郎(蒔繪)澤田誠一郎(陶磁)

帝國美術院展覽會審査委員被仰付(各通)

奉天に新映畫館平安座が出來る
工費約三萬八千圓を投じて 關東廳から許可さる

東都興行界を席捲した大劇場經營主義は其後引續く財界の不況の爲めに一寸一頓挫を來した形勢に在り、殊に滿洲に於ける興行場建設の計畫も亦經濟界の不況の爲めに一寸下火になつた形勢に在るが、この不況に順應した小劇場建設の許可指令が去る十九日附を以て下附され、滿洲興行界に於ける興行場建設の新傾向を造らんとして居る同町常設館兼劇場平安座を建設するため去る昭和四年七月廿六日附を以て奉天與經由關東廳保安課宛許可申請中であつたが、この總經費五萬圓建坪六百六十一坪、收容人員八百五十五人の計畫で鐵筋コンクリート二階建とし中部滿洲に於ける一大劇場兼常設館とする意嚮で既に滿鐵との間に敷地の交渉も濟んで居たが打續く財界の不況の際大劇場の經營は困難との見地から當初の計畫を縮小し總工費約三萬八千圓、建坪階上三百七十坪、階下三百九十坪、地下室八十坪、收容定員七百六十人に縮小して申請書を訂正の上許可申請を保安課に提出中の處審査の結果十九日附を以て建設許可と爲つたが新劇場は直ちに奉天の建築業者佐伯藤口兩氏の手に依り建設工事に着手し、來る九月末には完成の見込であると

口論して自殺

沙河口管内西山會南沙河口一六七雜貨行商人楊昭平(五九)は廿日午前七時ご

酌婦駈落
水上署に引致取調べらる

女事務員から轉落して酌婦に、そして今は無斷逃亡の嫌疑で留置場の中に淋しい夢を見る時代が生んだいたましい女性、青島市臨淸路第二松鶴樓酌婦山下フジ(二七)は軍艦御用洗濯人であつた渡邊綱雄(二一)と昨秋より深い仲となつたが何時まで經つてもそのまゝではうだつが上らぬので二人は手に手を取り大連に逃走したが、當地水上署では手配により廿一日入港榊丸に乘船中の兩人を發見引致したが兩名が語るところは冷たい社會の一端を如實に示すもので彼女が涙のうちに語るところによると同女は二年前迄朝鮮の内國通運の女事務員として働いてゐたが男の爲にだまされ前借八百圓で青島の前記箇所に賣飛ばされたものであると既に當地には同女受取りの爲め冷酷な手が待受けてゐるが、水上署でも相手方の男である渡邊が金の都合でもつけば仲に入り粹を利かす意向を有してゐる

3—1 力戰甲斐なく法政軍敗る
十一回戰實業の猛打

法政大學對實業決勝戰は二十一日午後四時四十分より滿倶球場に於て井上(球)南城、綿川(壘)三氏審判の下に開始、一對一の接戰で補回戰に入つたが十一回實業猛打を浴びせて二點を得三對一の接戰で法政惜敗す閉戰六時五十分

法軍若林の連投

數日來連投の若林投手の起用は些か虐待の感があり、後は前回に比べてスピードこそなくなつたがこの日コントロールもよかつた、たゞ餘りに大膽に投げ過ぎたために實の名打者にねらひ打ちに會ひ、第十一回に於て中島、木下、源川にねらはれて勝敗の分岐點となつた、岩瀬もまた好投し、餘裕綽々として各ポイントを占める、本日の勝因の一部は岩瀬の好投に依る

法軍最初の一點

第一回法二死後二走者出でしも後凡退し第三回實二死後中川津田と出でたが宮武の當りの鋭い遊飛を刈田轉倒して止め津田を二壘に封殺す

第四回、法軍一死後藤井一ストライク後直球をたゝいて三壘ベースを上を拔く二壘打に出で矢野の單打で生還先づ一點を得續いて長澤も二越單打に出で風雲の動きを見せたが出坂二飛す

實業好機を逸す

第五回、實一死後岩瀬出で津田四球宮武投前緩内野單打に二死滿壘となりファン熱狂せしも渡邊二ボール後二ドロップを見逃し續いて

實業一點で同點

第六回實一死後木下遊飛失に出で源川の二二間單打安藤左前單打に一死滿壘となつたが岩瀬の三遊間單打に木下還つたが中川の遊飛で源川中川併殺され、折角の一死滿壘のチヤンスも僅に一點を得たのみ、第七回實一死後宮武内野飛球を上げ捕手落したが宮武一壘に走らず途中で停まつて居たので死すら些さか緊張をかいで居た感があつた

補回戰に入る

かくて兩軍共好機なく補回戰に入る、第十回法一死後刈田右翼線近くに痛打二壘打となり島の遊擊左の單打に三進絶好のチヤンスとなり戰慄れりとの感を懐しめたが(H成田、久保共にあせり過ぎて凡退、

決勝の三壘打

第十一回、さすがの若林も些さか疲れを見せ中島二二後左越二壘打、木下バンドを試みること二回成らず一ボール後一二間に快打し中島三進走者三一壘に寄る續く源川第一球外角にかゝるストライクを見逃し續いて二ボール一空振後絶好のストライクを極めてなだらかにバツト振ると憂たる快音と共にボールは右中間にとび三壘打となり遂に決勝の二點を得、同裏法二死後矢野右中間に三壘打して一寸色めきしもPH吉田凡打す

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	計
實得點	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
法得點	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

試合經過

△第一回　實業中川三飛津田投飛宮武三飛▲法政島左飛坂根一飛失久保の遊飛坂根を封殺藤井三遊間單打で久保二進したが若林右飛

△第二回　實業渡邊遊飛中島四球木下三振源川左飛▲法政矢野遊飛長澤右飛田坂二飛

△第三回　實業安藤兄中飛岩瀬二飛後中川二越單打(代走木下)津田も三越直球單打して木下二進したが宮武の二壘寄りの遊飛野手倒れ乍ら好捕し二壘に津田を封殺▲法政刈田中飛島遊飛坂根三振

△第四回　實業渡邊三飛後中島一二間單打したが木下の三飛で封殺木下二盜したが源川三振▲法政久保遊飛後藤井三壘ベース上を拔く二壘打し捕手が一寸ファンブルする間に三進若林二飛し二死となつたが矢野二一○後二遊間單打して藤井生還長澤二越單打して矢野一擧三進したが二盜に田坂二飛して二者殘壘

△第五回　實業安藤兄左飛後岩瀬左前テキサス單打して二盜中川投飛後津田敬遠の四球に出で宮武の投緩前内野單打となつて二死滿壘となつたが渡邊三振▲法政刈田投飛後島の二飛野手一壘に惡投して二進し坂根の二飛で更に三進したが久保右飛

△第六回　實業中島左飛後木下遊飛失に生き源川の一二間單打に二進安藤兄左前單打して一死滿壘の好機を迎へ岩瀬も三遊間直球單打して木下生還尙ほ右翼であつたが中川の遊飛は本壘と一壘に綺麗に併殺▲法政藤井一直若林中飛矢野遊飛

△第七回　實業津田投飛宮武の内野飛球捕手落したが宮武途中に停つてゐたため一壘に投げられてアウトとなり渡邊遊飛▲法政長澤投直後田坂投手足下を拔き刈田の補飛に二進したが島の三直野手好捕して空し

△第八回　實業中島遊飛木下遊飛源川投飛▲法政坂根一邪飛久保三飛藤井中飛

△第九回　實業安藤兄中飛岩瀬右飛中川三飛▲法政若林捕邪飛後矢野遊飛内野單打したが二盜に死に長澤三振

△第十回　實業津田二直宮武中飛渡邊三振▲法政田坂三振後刈田右翼線に二壘打し島の遊擊左の單打に三進PH成田(坂根に代る)立つ島二盜一死走者二三壘に據つたが成田空振の三振に退き久保第一球を遊飛して實業殘後のピンチを巧みに切り拔く

△第十一回　實業(法政坂根退き大關二壘に入る)中島左越二壘打木下一二間直球單打して中島三進木下二盜して絶好の機會を迎へ源川二―二後守りの淺い二壘左を拔いて三壘打とし中島木下勇躍生還源川は一擧本壘を衝き二壘手の返球に刺さる安藤中前單打したが投手牽制球に一壘に死に岩瀬一直に退いたが實業二點を得て優勢▲法政藤井見逃して三振若林遊飛で二死後矢野右中間一壘打して一寸色めいたがPH吉田(長澤に代る)補飛して空し

(實業)

		打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
7	中川	5	0	1	0	0	0	0	1	0	0
5	津田	4	0	1	0	0	0	1	1	1	0
6	宮武	5	0	1	0	0	0	0	1	7	0
2	渡邊	5	0	0	0	0	2	0	5	4	1
8	中島	4	1	2	0	0	0	1	3	0	0
3	木下	5	2	1	0	2	1	0	18	0	2
9	源川	5	0	2	0	0	1	0	3	0	0
4	安藤兄	5	0	2	0	0	0	0	1	4	1
1	岩瀬	5	0	2	0	1	0	0	0	2	0
	計	43	3	12	0	3	4	2	33	18	4

(法政)

		打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
7	島	5	0	1	0	0	0	0	3	0	0
4	坂根	4	0	0	0	0	1	0	3	1	0
PH	成田	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
4	大關	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
5	久保	5	0	0	0	0	0	0	0	6	0
9	藤井	5	1	2	0	0	1	0	0	0	0
1	若林	5	0	0	0	0	1	0	1	5	0
3	矢野	5	0	3	0	1	0	0	14	0	0
8	長澤	4	0	1	0	0	1	0	3	1	0
PH	吉田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	田坂	4	0	0	0	0	1	0	6	1	0
6	刈田	4	0	2	0	0	0	0	2	4	1
	計	43	1	9	0	0	5	0	33	19	1

三壘打―源川、矢野　二壘打―中島、藤井、刈田　併殺―法十一　(久保、田坂、矢野)遁球―渡邊―　殘壘―實九、法九　時間―二時間十分

慶應軍を迎へて野球の夕を催す
廿五日午後七時から 大每館の講堂で入場無料

東都大學野球界の覇者慶應義塾大學野球部の來連を機とし大連三田會主催本社後援にて來る廿五日午後七時より市内北大山通大每館講堂にて「野球の夕」を催し、左の諸氏の講演會を開くことゝなつた講演者は腰本監督を始め何れも斯界の權威者であり、その興味深い話は必らずやたゞに野球技に親む人だけでなく一般ファンに充分の滿足を與へること各方面より大いに期待されてゐる(入場無料滿員の際は謝絶)因みに當日の演題は左の如し

一、米國の野球　三谷選手
一、投手の心理打者の心理　宮武投手
一、春のリーグ戰　岡田主將
一、野球漫語　腰本監督

慶應 滿倶 第一回戰
廿二日午後四時滿倶球場

主催　滿倶
後援　滿洲日報社

北崗子で苦力亂鬪
重傷者を出す

沙河口管内西山會西山屯七一番地居住の苦力張吉桐(四七)の長女李張氏(二〇)は約五年前より市内北崗子十九番地苦力李文奎(二三)に嫁し二女を有するにもかゝはらず張吉桐は最近張氏を他に嫁がさんとして別れ話を持ち出し廿日いよいよ張氏を引取らんとして親戚一同を伴つて李文奎方に赴いたところ隣家の苦力張林(二一)同毛松壽(二三)等が仲裁に入つたことより口論となり果は双方男女數十名入り亂れて大亂鬪を演じ仲裁の張林は張氏より急所を掴られ毛松壽も頭部を石にて毆打されその他張氏の母親が腦震盪を起すなど双方數名の重傷者を出したので小崗子署では目下各關係者を呼出し取調中

ろ鉾卵二個紛失したことより妻楊氏と口論しその腹いせに阿片を多量に嚥下し苦悶中を發見され小崗子宏濟病院に收容し應急手當を施したが午後八時過ぎ絶命した

五十錢の避暑法

暑さは勿論、この世の勞苦を一切忘れて、心樂しく愉快になる面白い〳〵大樂園「富士」八月號が買れること〳〵

海底電線切替

佐世保大連線および佐世保青島線の不通は障碍の箇所が海底線と判明しこれが復舊までには相當時日を要するので當地遞信局では下關奉天線を臨時大連まで、また大連芝罘線を青島へ延長し佐世保大連線及び佐世保青島線による通信の疏通を圖る事になつたので今後は何れも大した遲延を生ずることはなからうとの事である

社員倶樂部圍碁會

滿鐵社員倶樂部では目下在連中の女流圍碁名人四段都築、三段伊藤兩女史を聘し倶樂部三階日本間に於て圍碁大會を催ふすと

中等豫選チームの練習時間

全國中等學校全滿豫選會出場の各チームの二十二日における練習時間左の如くである(於實業球場)

安中　八時―九時半
奉中　九時半―十一時
青中　十一時―十二時半
撫順　十二時半―二時
大商　二時―三時半

君嶋博士講演

滿鐵技術協會では今回九州帝大教授工博君嶋八郎氏の來連を機とし同氏を迎えて本廿二日午後三時半から滿鐵社員倶樂部第一集會室で左記演題の下に講演會を催すと

一、水工學の試驗に就て　君嶋八郎氏

尙ほ講演會後電氣遊園登瀛閣で懇親晩餐會を催すが會費は二圓五十錢二十二日午前中に事務所に申込まれたいと

日活現代劇臺本より　この母を見よ（六九）

畸面座同人構成

薄暗い燈光に照し出された狹い部屋の空氣は、何處を彈いてもピンと鋭い音を立てゝ破れるような――そんな緊張ぶりを見せてゐた。

人の好い宿の主が、もう幾度か病に魘されてゐる中子の額から濡れたタオルを取換へたか解らない――冷たい水のなかでタオルを絞る主の掌は微かに震へてゐた。

中子は堅く瞳を閉ぢた儘、物を言はない、時折微かに呻いた、その度びに枕頭に集まつてゐる同宿の人々の顏に憂はしい皺が深く刻まれて行くのだ。

其所には冷酷な片影だにない。優しい母親を喪つた子供の悲慘な運命に、ともすれば涙さへ浮んで來る――人々は一樣に聲を呑んで、その子供の……その子供には餘りにも重たすぎる運命の重量を眺めてゐた。

出來るなら、その重たい運命の一端を此の哀れな子供の爲めに荷なつてやりたい、身をかへてやり度いと思ふ心厚い人達だつた。

「お醫者は何にをしてるんだらうねえ」

「遲いぢやねえか？！」

「醫者なんて、こんな處へは來たがるめえよ」

「實際だ、彼奴等は金のある奴から先きに御機嫌をとらなくちやならねえだらうからな」

「何に……金なんか幾らでも出したら充分だらうぢやねえか」

「畜生、俥にでも乘つてヨタ／＼して來やがるんだらう……こつちは死ぬか生きるかだつて、彼奴等は安閑としてやがるんだからな」

人々は、急にざわめき出した。

中子は、其のざわめきにパッチリと瞳を開いた。

ふと……母の姿を探し求めるように、枕頭に集つた人々の顏を見廻した。

だが其處に母らしい姿を認め得ないと彼女は急に悲しげな表情を瞳に現はして、熱のために飴色になつてゐる眼は涙にびつしよりと濡れて來た。

その乾きゝつた唇から小さな聲が洩れると痛々しく口唇がひきつゝた。

お母さま！

突然、入口の方が急に騷がしくなつた、人々は其の方を振り返つた……醫者だ！

然し立てつけの惡い襖を蹴破るように此の緊張した空氣のなかに入つて來たのは祥子だつた。

蒼ざめた祥子だつた。

人々は、此の立派な洋裝と、美しい顏を不思議そうに見つめた。

涙によごれた顏ではあるが、まだ其所には紅を濃く刷いた唇がある、細く長い眉がある、蒼ざめてゐるが――それだけに凄艷な祥子だつた。

彼女は、人々が浴せかける不思議そうな視線を拂ひのけて、涙を浮べながら微かに呻いてゐる中子の枕もとに坐つた。

そして中子の額に手を當てゝみた――熱い。

まア　酷い熱だ！　お醫者はどうしたの？

この容易でない狀態を、一體醫者も聘ばずに此の人達は何にをしてゐるのだらう、何んてぼんやりなんだらう……祥子は、近くに居る若い男へ

「ねえ、お氣の毒ですけど、一走り迎へに行つて下さらない？こゝにお金が入つて居ますわ。お願ひです……」

ポケットから札入れを投げ出した、人々は其の重たさうな札入れに異樣な視線を集めた。

「さ、早くして下さい」

一刻の猶豫もならない、それ程に逼迫してゐる事が、中子の急がしい息づかひに感じられるのだ。

「待つて、いらつしやい、お母さまは直ぐに歸つていらつしやいますからね、あなたはいゝ子だわねえ、おとなしく、じつとしてるんですョ」

祥子は、そう言ひながら中子のほてつた額に冷たい自分の額をあてた。

燃えるような熱い者の額に觸れてゐると祥子は再び俊子の事が想ひ出された。

この子の母は死んだのだ！

「だが、此の子は何にも知らずに居るのだ、母親が歸つて來ると信じて居るのだ、可哀想に！」

熱い中子の額に擦りつけてゐる祥子の額を一筋に涙が流れて行つた……。

その時、漸く表口に醫者の來たような物音が傳つて來た。【寫眞入江たか子】

新刊紹介

▲幕末三舟傳（頭山滿述　武創生編）維新幕末の幕府派の英傑勝海舟、高橋泥舟、山岡鐵舟の三氏を拉し來つてその人物性行を叙し、人物の修養、處世の教訓に資すべく嘗て雜誌現代誌上に掲載されたものを纏めたのが本著である、南洲西郷隆盛と共に江戸を戰禍から救ひ出した偉人、神の海舟を始め氣を以て鳴る泥舟、劍と力を以て知られる稀代の修養の人鐵舟の三傑を現代日本の國粹論者の總帥頭山立雲翁が述べたといふことは蓋し適材と言はねばならぬ「命がけの宮島談判」「横濱港の燒打計畫」「海舟鐵舟の初對面」「復活した海舟泥舟」「維新以來の三巨人」等逸話挿話二十三篇を載せ三傑の面目を如實に描き出してゐる、亦一面維新裏面史としても見らる可きの書である（定價一圓八十錢東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

▲大衆文學全集（六卷國枝史郎集）國枝氏が著はした最初の長篇小說であり彼の出世作の一つである、足利時代末葉の群雄割據時代を舞臺とした「蔦葛木曾棧」（七百六十九頁）を始め「三甚内」「赤格子九郎右衛門」「鷲湖仙人」「高島異誌」「蠣介法師」「卍の秘密」「日置流系圖」「六十年の謎」「志摩様の屋敷」の九つの短篇を載せてゐる（豫約本東京市麴町區下六番町十平凡社發行）

▲産業合理化とは何か（勝部兵助）勝部氏は産業合理局事務官として官職にある人故、本著は所謂現時の産業合理化を肯定した者の立場から本問題を論じてゐるのである、第一章では産業合理の意義と其特質を明らかにし、二章三章で米獨兩國の合理化運動の現狀を紹介し四章では我國の同運動の現狀經濟界の狀況等を叙述してゐる、五章以下では「企業の統制」「製品の標準化」「作業方法、販賣方法、制度、財務管理及び會計事務の改善」「産業合理化と製品販賣の擴張」の各章に分つてその研究を傾け、最後に「産業合理化と社會問題」の題下に必然的因果關係のある失業問題等の關係を詳述して合理化の本質を明らかにしその正當さを主張してゐる（定價一圓東京神田今川小路アルス發行）

いやな南京虫は　イマヅ芳香油でトレ

衞生試驗所の試驗結果によるとイマヅ芳香油をヒーロー噴霧器（五十錢）でかけると南京虫は、一たまりもなく即死し衣類、疊、什器などを汚す事は少しもありません。だからこれに限ります。尚そのあとに南京虫用イマヅ驅取粉を疊の合せ目其他虫の居た個所へまいて置くと退治後、外から移植して來るのと、發生するのを防止しますから、退治の効果が永續します。それ故イマヅ芳香油で退治したあとに、必ず南京虫用イマヅ驅取粉をまく事を忘れぬやう。又廣間、工場、大食堂、ゴミ溜等にはポンプ式撒粉器（六十五錢）でまくのが最も便利です。

右藥品は到る處の藥品で販賣してゐるが、品切れの節、其他南京虫退治に就ては御相談は、害蟲驅除の大家、今津佛國理學博士の今津化學研究所（大阪京町堀二、電話土佐堀八一番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

夕刊
滿洲日報
七月廿一日
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社

新全國大衆黨の鬪爭方針を決定
きのふ合同大會にて

【東京二十日發電通】新に結成された全國大衆黨は二十日の合同大會において左の如き鬪爭方針を決定した

一、自主的勞働組合法の獲得
一、失業反對鬪爭
一、農村窮乏打破
一、濱口失業内閣打倒

門七十二項の廣汎なものであるが内政治に關するもの左の如し

一、普選の徹底
二、言論、集會、結社、出版の絶對自由
三、治安維持法、治安警察法、暴力行爲取締法、盜犯防止法その他一切の無産階級彈壓諸法令の撤廢
四、植民地の政治的差別の撤廢
五、帝國主義戰爭の絶對反對

綱領

一、我黨は勞働者農民無産市民その他一切の被壓迫大衆の利益を代表す
一、我黨は有産階級の壟斷する政治的經濟的社會的文化的諸制度を改革し無産階級の解放を期す
一、我黨は無産大衆の合法的組織力を以つて目的達成の爲めに鬪ふ

政策

政策は政治、外交、行政、軍政、裁判制度、中央税制、地方税制、教育勞働、農村、社會の十一部

役員の顏觸

【東京二十一日發電通】全國大衆黨の主なる役員左の如し
▲顧問　高野岩三郎博士、賀川豐彦、杉山元治郎、堺利彦、松谷與二郎、山崎劔二郎、高橋龜吉
▲中央執行委員　淺原、水谷、河野、宮崎、田萬、三宅、辻井等十四名
▲書記長　三輪壽壯

一兵卒として日常鬪爭に邁進
麻生黨首の挨拶要旨

【東京二十一日發電通】全國大衆黨結黨式當日麻生黨首の挨拶大要左の如し

無産政黨の合同は大衆の要望であるにも拘はらずこれが實現は極めて困難である、しかし今この困難を乘越えて合同を完成したとは階級的良心が然らしめたものである、今や我國資本主義は沒落に瀕してゐる、農村の饑餓窮乏を見よ、都會における失業群を見よ、中産階級の急速なる沒落を見よ、これ等は沒落せんとする資本主義の必死の攻勢に因るものだ、然るに無産階級がこれに對抗する力を持たないのは其處に組織された力がないからだ、我黨は結束を新にして果敢なる日常鬪爭に踏み出した全國大衆黨の名の下に結成された無産階級の一大支柱は我國資本主義並びに資本家政府に取つて一大脅威に違ひない、私は本日から一兵卒として更に勇敢に日常鬪爭に邁進することを誓ふ【寫眞は麻生氏】

支那汽船の尼港航行承認か
松黑航行の交換條件

【ハルビン特電二十日發】松黑航行權はソウエートのハルビン埠頭進出の交換條件として支那汽船のニコラエフスク航行を承認する形勢である

東鐵の附屬事業一切分離に決定
經費八百萬元を節約

【ハルビン特電二十一日發】東鐵附屬事業の洗毛、水道、旅館、天文臺、林場、漁業、貨物積込所、獸醫課、電燈廠、大豆混合保管所商務代辦所等は一切分離すること に理事會議でエムシヤノフ、李紹庚兩理事の協議で決定したと支那側は發表してゐるが、これがため人件費その他で八百餘萬元節減することになると、尙分離された際は如何なる形式にて經營し財産を處理するか未定であるらしいが、約五百餘名の失業者が出る模樣で下級從業員間に大恐慌を來し

間島地方不況

【間島特電二十一日發】琿春地方に於ける不景氣は愈々深刻化し鮮支商店の閉店するもの續出して最近までに二十七軒の多きに及んで居るが右は一般財界の不況のほか銀安の餘波並に昨夏の露支時局の影響などが絡み合つてのことゝ見られてゐる

に決定し愈々東鐵問題の解決と共に人事行政が行はれる見込であるが、來る廿二日にはこれら從業員保護のため正當なる法律的解決を討議する委員會を開催し被解雇者の態度を決定することになつた

國防缺陷を補ひ次の會議に原則貫徹
軍令部長奉答文案

【東京二十一日發電通】廿一日の非公式軍事參議官會議に谷口軍令部長より提示される奉答文案は大體左の如き意味のものである

一、ロンドン條約兵力量は帝國々防の最少限度たる三大原則に副はざるが故に八吋巡洋艦及潛水艦補充において國防上缺陷あり
一、右缺陷を完全に補充することは至難なり、然れど若しロンドン條約が批准に依り確定するならば航空機を擴張整備しその他の制限外兵器の充實に依つて不完全ながら補充の要あり
二、一九三五年の次期會議においては右三大原則は必ず貫徹すること

谷口軍令部長より提示さるゝ奉答文案中自己の責任を裏書される如き字句は出來る限りこれを修正したき希望を有してゐるが谷口案は東鄕元帥、加藤大將等これを支持せる爲めその修正は到底困難なるべしと見らる

奉答案文修正
海相の希望困難

【東京二十一日發電通】財部海相は二十一日の非公式軍事參議會に

馘首される東鐵社員
善後策委員會

【ハルビン特電二十一日發】モスクワの露支會議に伴ひ當然馘首の運命にある一時的ソウエート國籍の東鐵從業員は本年一月十日布告の局令により東鐵は露支兩國の純然たる國籍者により折半すること

暴落の救濟を陳情

慘澹たる絹織物相場の崩落に最先に蹶起した八王子機業組合員約三十名は十六日午前十一時大藏省に津雲、八並、坂本諸代議士に連れられて小川政務次官に會見救濟引下運動等につき陳情した、寫眞は左より小川次官、八並、坂本、津雲代議士

走馬燈
荻川

滿鐵（其十三）

支那側から云はすと、支那は列强から、武裝で侵略を受け、經濟で侵略を受け、文化でも侵略を受けつゝありと云ふ、過去の武裝侵略に怯へた支那が、斯う考へることは、尤も千萬と同情を寄せたい、併し侵略は怖いものでない、此方に用意さへあらば、充分これに拮抗し對立することができる、況んや經濟、文化には國境なしとの言葉もある

國を開いて交を外に結びしうえからは、それらの侵略が武裝をして居らぬ限り、寧ろ之を受け入れよじや。

◇

武裝侵略、縱しんば武裝したる經濟、文化侵略、それには拮抗對立せねばなるまいが武裝せぬ經濟や文化にまで侵略の名を附けるにせよ、此者だけは正に歡迎し、利用して、之を此方からよりもする侵略の資に採り、具に供へざるべからず、それこれを易ふと云ふなり、交易は國を富ますが爲に之を營む、併し努めねば其處にも落伍者は出來る、此落伍を被侵略者と間違える勿れ、そうして支那側に斯る誤解なきを祈る。

◇

支那就中東四省では、さる誤解なしと信ず、現に東四省の敷設する滿蒙諸鐵道を、其材料の多分、時としては其技工迄を外國に仰ぎ、現在にもなほそれが繼續されつゝあるにあらずや、是經濟に國境なくして東四省を指し、支那中に於ける國有鐵道の延長第一を稱へて之を誇る、更に吾者奉天兵工廠では、自動車の製造に成功したるを聞く、これ支那側の謂ふ、侵略呼ばりをするはなく、反つて外國文化に侵略されての結果ならざるか。

◇

前回の本欄に於て滿鐵は、日支經濟提携の前驅として、滿蒙での其手解者たるべしと云ふたはこゝである、過去は確にそうであつたが、現在ではそれが停頓の姿にある、尤は滿鐵を責むべきでなく、東四省當局が理解を有するに拘らず、南方あたりから謂もなき侵略の二字に氣兼遠慮せしに基く、併し此氣兼遠慮を掃はないことには、滿鐵じやとて、所期に向つて働かれないが、さて然らばと考ふれば、滿鐵の活動範圍、活動と云はんよりも接觸範圍を、もつと東四省以外の支那に擴げたいような氣がする。

三江口地方に監視所

【ハルビン特電二十一日發】露領沿海州ウスリー、アムール河附近三江口地方に最近赤軍は監視家屋を新築しつゝあり松黑航行權の解決と共に支那船舶の航行を監視するためこれが建造してゐるものと觀られてゐるが、支那側はこれを砲臺と稱してゐる

四庫全書保管設備

【奉天特電二十一日發】奉天城内文溯閣に秘藏されてゐる四庫全書は支那最大の文獻として國寶視されてゐるが遼寧省教育會は文溯閣が木造建物なる上に近隣に商家櫛比し火災の場合延燒する虞があるのでこれが防止を種々研究の結果取敢ず同閣に電氣仕掛けの井戸を造り消火ポンプを一臺常備することに決定し目下これが實行に就き省政府と打合せ中である

農村の悲況を救へ
全國町村長會が大運動を起し今秋九月東京で大會

【東京二十一日發電通】繭市價の慘落を始め凡ゆる農作物の大暴落のため農村の悲況は日に日に深刻化しこのまゝ放任せば如何なる事態を惹き起すか測り知れぬといふので全國一萬千七百人を包擁する町村長會では敢然起つて全國十八萬の町村會議員と各地有權者を糾合し農村を救へと全國的大運動を起す事となつた、即ち目下各地から町村長が續々上京中であるが同會では二十二日午前十時赤坂三會堂に各府縣町村會長の臨時大會を開き

一、農村の負擔輕減（官吏減俸、恩給法改正）
二、農村負債整理
三、地方開發事業振興

等農村救濟の六大決議を作つた上各々歸鄕して今度は各府縣別で町村會臨時總會又郡別に町村會議員大會を開き更に今秋九月十五日には東京に全國大會を開き一大示威運動を開始しその目的の貫徹を期する事となつた

滿蒙における日本の特殊關係は認める
武力統一を夢みるは蔣氏のみ
天津へ向つた汪精衞氏の氣焰

【門司電二十日發】支那政界の惑星汪精衞氏は夫人、從者ら九名を伴ひ香港から長崎に上陸、急行列車に乘つて十九日午前八時門司市大里驛に着くとわざ〳〵そこに下車し自動車に乘つて門司に來り川卯旅館に入つた行動を秘密にする積りらしかつたが六尺もあろうといふ巨軀は隱すに由なく記者連の訪問に苦笑しながら川卯で語る

北方政府の成立は無論、確實で擴大會議の準備は着々進行して居る八月中旬、正式會議を開き馮氏が軍部、閻氏が政治、自分が黨務に當ることになつて居る北方政府を造れば當然

南北對立

することになるが南方政府の胡漢民、王寵惠、孫科その他の要人はみな北方政府の成立を贊成して居り我等の同志となるべきもので獨り蔣介石氏が武力統一を夢みて居るに過ぎないから内部から瓦解し我等は戰爭に訴へずして南方政府を倒すことが出來る、かくしてここに中國統一の眞の事業が完成することは火を賭るよりも明かである若し蔣介石氏が自ら進んで辭職せば北方政府は喜んで和平對策を講ずる考へである我等の北方政府は故孫文先生の政策を奉じ對内的には三民主義

對外的に

は各國との共同的親善をモットオとするものである滿蒙における日本の特殊的關係は勿論これを認め時に日支の親善には努力する

と既に天下を取つたやうな氣焰の中にも日支親善の大切なことを語つた、午後二時門司發、長城丸で天津に向つた（延着）

副司令の印綬を學良氏一時預る
張群氏に口說かれて

【奉天特電二十一日發】張學良氏は蔣介石氏の特使張群氏が攜へ來つた陸海空軍副司令の印綬を受領する事を極力避けて居たが、今尙張群氏の執拗なる居催促攻を奏して張學良氏は一應右の印綬を受領する事に爲り既に東北政務委員會はこれを保管して居る、南京派はこれを以て張學良氏が副司令に就任したものと看做して居るが、學良氏としては止むを得ず一時預かり置くといふ態度で正式の副司令就任式は擧行しない模樣である、從つて東北の時局に對する態度も從來と同樣で差當り何等變化する事なく現在蔣介石氏から强硬に出兵を要求せるに對しても飽くまで拒絕する方針であると

陳調元氏を銃殺說
蔣氏の手にて

【南京二十日發電通】確聞するに前山東省主席陳調元氏は山西軍に寢返つた事實判明したので十八日蔣介石氏の爲め河南省歸德城で銃殺された【寫眞は陳氏】

次回連載小說は仲木貞一氏作『海の唄』
挿畫は春陽會の一木淳氏

本紙朝刊連載、日活現代劇臺本から晦面座同人が構成した「此の母を見よ」は滿洲に於ける新聞小說界に一エポックを劃した尖端的創作として愛讀者の稱讚裡に近日完結を告げる事となつたが、次回小說は本邦小說界の中堅作家として將又劇作家として文壇に重きを爲し現に日本大學講師、文部省囑託、東京中央放送局文藝部長として令名ある仲木貞一氏原作小說「海の唄」を連載する、挿畫は春陽會の花形として本年無鑑查會員に推薦された一木淳氏の麗筆を煩し、仲木貞一氏の奔放華麗な才筆を作中の情景を躍描する一木淳氏の丹青とは必ずや愛讀者各位を魅了し悩殺することを豫期して疑はない

北軍絕對的優勢
南軍總崩れ期切迫す
閻氏、石家莊で語る

【石家莊廿日發電通】昨日午後五時當地に着した閻錫山氏は本日日支記者を旅宿に招待しその席上左の如く語つた

擴大會議成立は正式政府樹立の基礎を爲し余の最も慶賀に堪へざる處である、政府主席問題は正式機關の決定すべきもので余の口から彼此いふ事は出來ぬ張學良氏も政府に參加すべき事を信じてゐる、新政府は財政の持久策を第一重要政策とせねばならぬ外交方面は隣邦との親善關係を一層緊密ならしめねばならぬ余は直ちに津浦線方面の督戰に赴く豫定であるが戰線は各方面とも絕對的優勢を示し南京軍總崩れは愈々切迫して來た

傅作義軍泰安に退却

【南京二十日發電通】山西軍は南驛の南二十支里迄退却傅作義は泰安迄引揚げた

鐵道部事業豫算
大體千五百萬圓計上
車輛は一切新造せぬ方針

滿鐵々道部では來年度事業豫算について目下審議中なるが鐵道工場、埠頭關係を含めて大體一千五百萬圓を計上することは既報の通りであるが車輛關係は原則として一切新造せぬが、たゞ特殊車輛として冷藏車、豆油タンク車、家畜車等の新造費二十萬圓餘を計上する模樣である、尙本年度新造の冷藏車二輛（二萬圓）は一時中止されてゐたがこれは研究の結果近く鐵道工場で製作に着手することに決定した

滿鐵華人傭人の日常生活調査
物價の騰貴に鑑み

銀價の暴落に依る支那人の生活費騰貴に鑑みて滿鐵では重要生活費の調査を行ひこれを參考として賃銀の金換算率を定めることゝなつたが右は賃銀の建値は依然として銀であるが、これを市中の銀相場により金に換算して支拂ふ場合には輸入品の暴騰に依つて事實上の賃銀値下げと同樣の結果となるから物價の調査に依つてこれを緩和せんとするものであると

人事

▲大平緣氏（大平副總裁夫人外令息令孃）同上
▲猪子止戈之助氏（京大教授）同上
▲汐見三郎氏（經濟學博士）同上
▲高砂政太郎氏（滿鐵案内所長）同上
▲山口高商視察團一行八名　同上
▲松尾興一氏（新聞之新聞社專務取締役）北滿視察を終り十九日來連ナニワホテルに滯在
▲恩田銅壽郎氏（大連市會議長）二十一日赴旅、關東廳に太田長官を訪問、昭和製鋼所州内設置運動の經過を報告
▲江原幹三氏（滿務局港務課長）二十一日入港うらる丸で歸連

市參事會議決事項

大連市參事會は二十一日午前十時半から市役所助役室で開會、出席者は宮崎、仙波、金井、笠原、牛島、爾各參事會員、理事者側から田中市長、永井助役を始め各參與員で既報の議案中「昭和五年度市税戶別割第一次臨時賦課額決定の件」を修正可決し「市設山縣通り市場倉庫增築の件」は研究の餘地ありとして原案を撤回したのみ他の議案は全部原案可決し同十二時閉會した

三浦内務局長
けふ大連視察

關東廳内務局長三浦碌郎氏は二十一日午前十時來連、大連神社、忠靈塔に參拜、大連民政署で全署員に一場の訓示を與へ午後は市役所を訪問、田中市長に挨拶、中央試驗場、衛生研究所、滿蒙資源館を視察して歸旅した

大平副總裁家族

大平滿鐵副總裁は二十一日入港のうらる丸にて令夫人、令息その他の家族が來連したので當分星ヶ浦別莊に引移ると

大觀小觀

南方から押賣りに出た陸海空軍副司令の印綬、張學良氏から拒はしたものゝ、形式的には國民政府の支配下といふので、そのまゝ留め置くことになつたと。

印綬は中ぶらりん。

◇

汪精衞氏は日本で盛にメートルを上げてゐる。

◇

蔣介石さへ下野せば問題はないといふ口吻。だが汪氏と馮や閻氏らとの協調の御手際を拜見したいものだ。

◇

その左右、實力派などの協調如何が北方勢力の根本問題となり、同時にまた支那國民革命のスタートともなるのであるから。

天氣豫報

二十二日（南の風）曇、時々晴れ

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二三・八	二六・〇
旅順	二四・六	二七・二
營口	二八・二	三〇・八
奉天	二八・七	二八・一
長春	二九・四	三〇・七

滿潮　午前六時五十分　午後六時五十五分
干潮　午前　一時廿五分　午後

直隷省大口河沖で邦船を海賊襲撃
佛國旗を掲げさせて誤魔化し悠々と掠奪を働く

旅順碇泊第九驅逐艦隊では去る十三日直隷省洋角溝沖合に於て、同所航行中の下關秋田定吉所有汽船萬陽丸（百五十噸）が海賊に襲撃されたとの情報に接し、直ちに同日午後五時驅逐艦「樺」を現場に急行せしめたが二十日に至り「樺」は遭難船萬陽丸が海賊より解放され大沽方面へ向け歸航の途中に出會したが、船長大平小太郎以下乘客乘組船員共生命の被害なかつた旨を旅順海軍無線電信所へ宛て報告して來たが、遭難船萬陽丸は所有者秋田氏より某支那人にチヤーターしたもので大沽洋角溝沿岸における支那人旅客輸送に從事中、去る十三日正午大口河沖に於て突如百名を以て組織せられた獰猛なる海賊船に襲撃され發砲停船を命ぜられたが、船客中の一支那人は賊彈の爲めに斃れ、乘客一同の恐怖裡に海賊團は本船に乘移り發航せしむると同時に佛國々旗を掲揚せしめて海上警備船を誤魔化し、悠々として乘組乘客全員の所持金を强掠し、往く〳〵附近海上を航行中の戎克船を襲つて積荷を掠め人質を拉致し、十九日夕刻小清河附近に至るや萬陽丸を放棄したので、萬陽丸乘客は辛うじて生命の危險を免れ、這々の態で大沽へ歸航の途次「樺」に出會したものであるが、此の海賊團の强掠せる戎克船は萬陽丸船員の目撃せるのみにても數日間に十七隻に及び其の被害金額は五萬弗に達して居ると

長崎縣の被害二千五百萬圓
住家全潰一萬二千餘に上り死者は十八名を算す

【長崎廿一日發電通】廿日午後三時迄に長崎縣下各署の報告に基き縣保安課にて調査せる被害見込み總額は二千五百萬圓にして被害左の如し

住家全潰一萬二千八百八十、半潰一千六百二十四、一部破壞一萬六千四百八十四、非住家全潰一千八百十八棟、半潰一萬六千四百九棟、一部破壞一萬二千七百一、沈沒汽船三隻、難破九隻船舶流失難破七百四十一、死者男十四、女四、行方不明二十一重輕傷五十一

朝鮮江原道水害狀況益々甚大

【京城二十一日發電通】江原道知事發二十日午前八時二十分總督府警務局着電に依れば江原道の水害狀況左の如し

▲淮陽郡死者一九、行方不明五〇（大部分死亡の見込み）流失家屋一三〇、全潰二五
▲春川郡流失家屋八六、全潰一四
▲蔚珍郡死者一〇、行方不明三四、流失家屋二四、全潰一七五、漁船破壞二二三、漁船行方不明三
▲江陵郡行方不明三〇
▲三陟郡死者九
▲高城郡死者一四、漁船行方不明一一〇（この乘組員四七〇）

發動船乘組員四十一名溺死か

【長崎廿一日發電通】仁川沖に出漁中であつた南高來郡島原町發動機漁船九隻の乘組員四十五名は仁川を發し島原に歸る途中濟州島と五島との洋上にて十八日の暴風雨に遭ひ行方不明中の處內一隻の乘組員四名は臺灣通ひの汽船日吉丸に救助され他は皆溺死せるものと信ぜらる

エール大學と明大同點
水泳大會成績

【ホノルル二十日發電通】汎太平洋水泳大會明大、エール大學對抗の結果はエール、明大共に七十點を得て對スコアーとなつた、併し飛込みはエールのみであつたゝめこのエール側の只儲けを除くと競泳では明大が優勝した譯である、なほ全大會を通じての採點法に依ればハワイカニ倶樂部六十五點、明大三十六點、エール大學三十一點、南加二十三點、オールハワイ五點で明大はこれにても立派にエールを破つた

伊達順之助の見事な射擊
安部殺し檢證のためモーゼル一號拳銃で

昨年四月九日奉天に於て友人の安部喜代太郎を拳銃で射殺した伊達順之助の控訴公判は、二十一日午前十時より旅順高等法院覆審部に於て筒井裁判長、唯有、野本兩判官、岡檢察官立會の下に開廷、辯護人は齋藤、大內兩氏、證人として被害者の妻鋼島春惠(三二)和田默、荒木五郎出廷、珍しく三十有餘の傍聽人あり、午前中は會議室に於て檢證のため等身大の人形を描き伊達をして三間の處よりモーゼル一號拳銃にて先づ試射三發を發射せしめし處見事咽喉部に命中、續いて立射五發を胸部に發射し之亦見事に命中して立會人を驚嘆せしめ、次いで膝射を以て繪の周圍を十五發縫射し更に中央に片假名を以て「ダテ」と綴き又見事二十發を以て合計四十三發を發射せしめて正午一時閉廷せるが午後一時半より引續き事實の審問に入る

米國優勝
デ盃戰インターゾーン

【パリー二十日發電通】デ盃インターゾーン、アメリカ對イタリー第三日は左のスコアで一勝一敗となり三日間を通し四勝一敗でアメリカの優勝に歸した

ロット（米）六―三、六―一、六―二　ステファニ（伊）
モルプルゴ（伊）七―五、六―二、五―七、六―四　アリソン（米）

夫から保護願

大阪府豐能郡服部伊藤進一妻ヤス(三二)は去る十八日家出、うらる丸にて來連し市內須磨町北野儀一郎方同居西口某の許に走つたので十九日夫より大連警察署宛取押へ方打電依賴した

暴民二千名が警察署占領
實砲を發射して鎭壓
咸鏡南道で森林組合の紛擾

【京城二十一日發電通】警務局發表＝二十日午後五時四十分咸鏡南道端川において森林組合設立反對部落民二千餘名と警官隊三十餘名と大衝突をなし暴民の爲め端川警察署は占領された爲め警察官は實砲を發射して暴れ狂ふ暴民の鎭壓に努めたが、死者四名負傷者二十六名を出し警察側は井上警部補外九名負傷した日下咸南警察部より應援隊を現場に急派し鎭壓に努むると共に大檢擧中

副總裁の家族來連
夏休を利用し

「夏休みを利用して子供等を連れて來ました」と大平滿鐵副總裁夫人は令孃の滿子さん、ミチさん、金子さんの三人と令息恒三郎君を連れて廿一日入港のうらる丸で來連したが

早く來ようとは思つてゐたのでしたが子供等が學校に行つてゐるので動きがとれませんでした丁度子供等も夏休みになつたので思ひ切つて來た樣なわけです子供等も久しぶりで父に會へるので大喜びですよ一ヶ月したらまた歸ります

經濟狀態視察に汐見博士來滿す
猪子醫學博士と共にけふのうらる丸で

同志社大學教授經濟學博士汐見三郎氏は京大（名譽教授）醫學博士猪子止戈之助氏並びに醫學士藤波修一氏等と共に廿一日入港うらる丸で來連したが汐見博士は語る

實は同大で探檢旅行と云ふのがあり毎夏交替で各方面を視察に行くことになつており、丁度今年は自分が當つたのでかねて滿洲における經濟狀態を視察したいと思つてゐた時であり滿鐵の方からも是非講演をと頼まれたので來たわけだ、講演は財政的方面のをしたいと思つてゐる、こちらは初めてで實は猪子博士は自分の義父だし藤波君も親類なので一緒に來た樣なわけだ、沿線その他へはなるべく同行したいと思つてゐる、尙ほ特に大連沙河口工場における從業員の經濟狀態につき數字と實地につきよく見ておきたいと思ふ、先づ一個月程視察に費すつもりである（寫眞は向つて右汐見博士左猪子博士）

牛肉罐詰を密造
家宅搜査で發見した
二十五箱は全部腐敗

市內永樂街十三番地振品垣こと鄭起勝(三〇)は約一ヶ月前より牛肉罐詰を密造し販賣して居るのを小崗子署にて探知し廿一日朝木內衛生主任は係官と共に鄭起勝方に赴き家宅搜査を行つたところ二十五箱（一罐四十八個）在中を發見押收したが何れも腐敗し臭氣を放つて居るので廢棄處分にすると共に主人鄭起勝を呼出し嚴重取調中

日滿電信復舊

二十一日午前九時當地遞信局の發表に依れば九州および山口縣方面大暴風雨に因る電信線の障礙に依り日滿間電信は一時非常に停滯してゐたが、徹宵復舊に努めた結果今曉三時全部一掃され日滿連絡線および內地被害地方面への連絡も全部復舊した

定期船に家出夫人
萩から逃れ

吳服問屋として山口縣萩で相當名の知られてゐる老舖の若夫人が家庭の不和から無斷で家を飛びだし廿一日入港うらる丸で滿洲に向つて逃げて來たが、かねて手配の水上署員に發見保護された、同女は椛谷エイ子(二〇)で夫との間に九歲になる愛兒があるに拘らず因襲に閉ざされた古い商家の不自由を逃れて斷然昭和ノラを極めこんだもので一先づ知合の旅順乃木町に落着くが、その上で「私も一つデパートにでも入つて職業婦人として働きます」と語つてゐた

虎視眈々たる撫中軍
雪辱を期す大商軍
豫選大會出場チーム

大連商業チーム

通年霸權を保持し續け甲子園原頭に馬を進め內地ファンに大連商業强しと印象付けた夢も遂に昨年豫選會に於て黃海の波遙かに越えて來襲せる青島中學チームのために徹底的に打挫かれた、全滿のファンは一樣に常勝軍大商の敗れたことは、參加各チームのレベルが向上したのだと云ふことを印象付けたに違ひない。而して大商黨ファン大商先驅は大商チームの不振を憤んだ、今シーズンに入るや大商のナインはこれ等ファンの激勵の言葉の裡に黙々と猛練習を積んだ結果、關東州大會には滿倶、現滿倶選手を以て固めた消費軍の堅壘をおびやかせた彼等の不撓不屈の努力は遂に報いられた、その上同校出身現明大櫻井選手は休暇と同時に歸連し母校のために獻身的努力を盡して居る、選手もまた櫻井選手の懇切なるコーチに對し絕對服從、こゝに於て一身同體の氣持は儼然現はれ、今大會には必ず大商何事かをなすべしと豫測されるに至つた、昨年主將の梅本去り同選手の弟たる梅本主將の印綬を帶び遊擊を守り又打順三番を打つて同チームの中堅をなす、而して昨年大會に左翼手として活躍した工藤今年は主戰投手として活躍することになつた彼は長身するどき外角をねらうカーブは對消費戰には消費の鐵棒を全く封じ去つた、而してこれに酬するに昨年の投手因繁を以てしこれを助くるに捕手を以てす而してまた谷口一壘梅本弟遊擊の好守はすでに定評あるものである、その他德永、原田の外野手の活躍も見逃し能はざるものがある

撫順中學チーム

昨年度、安東中學と戰つて勝ち得べき戰ひに敗れた撫中ナインは涙ぐましき練習と全部員一致協同の努力とにより、めき〳〵とその腕を上げて來た。今年こそ豫選大會のダークホースとして霸權を掌握せんと虎視眈々たるものがある

投 生田晴おき（主將）（五年）
捕 石島平八郎（五年）
一 片岡英雄（五年）
二 卷幡裕之（三年）
三 城 [illegible]（四年）
遊 佐々木靜（四年）
左 小串 [illegible]（五年）
中 佐土原 [illegible]（五年）
右 吉田 [illegible]（四年）

▲生田投手　昨年度遊擊としてその敏捷確實なるを以て知られて居たが、今年は首將の大任を帶びてプレートに立つ、正確なるコントロールと大きなアウトドロを特長とす、打擊は三番。

▲石島捕手　燃ゆるが如き鬪志、頑强なる體軀を以て本壘を死守せんとす、長打を得意とし試合每に本壘打或は三壘打を打つ

▲片岡一壘手　第二投手として生田を補佐す、長身を利して左腕より繰出す緩球は既に幾多の試合に於てその威力を認めらる。

▲卷幡二壘手　紅顏の年少選手なり、スマートなプレーを以て全軍の白眉である。

▲城三壘手　機敏確實よく三壘を守る、短軀を利して飛ぶ風の如き走壘、昇天の意氣、蓋し期待し得べきものがあらう。

▲佐々木遊擊手　昨年度の三壘手にして今年は遊擊の難關を守る一番打者をつとめ城三壘と並んで攻守共に全軍の中堅である。

▲小串左翼手　敏捷なる野守、走壘に巧みにして全軍一の人氣者

▲佐土原中堅手　石島捕手と共に州外切つての柔道界の猛者で水際立つたる守備、物凄き猛打、四番打者なり、昨年度よりの中堅手、大連原頭の武者振りを期待し得る選手である。

▲吉田右翼手　第二捕手として石島を輔け正確なる打擊を誇つてゐる

あす本社で主將會議
番組を決定

本社主催の全國中等校野球大會全滿豫選會は愈々二十三日より實業會球場に於て擧行されるがすでに沿線より參加の峯中、安中、撫中の三チームも來連し今や大會開催の日を待つのみ本社では二十二日正午より本社樓上に於て主將會議を開き番組を決定することになつた、同時刻までに各參加チームの主將は來集されたい

慶應野球部歡迎會

大連三田會では母校野球部の來連を機とし來る廿六日午後七時から星ケ浦「星の家」にて選手一行の歡迎會を開らくことゝなつたが、三田會員は奮つて出席されたいと、會費一人五圓

納涼舞踊大會

本紙聯合販賣店後援のもとに開催中の沙河口納涼園は連日各種催し物に好評を博し非常な人氣を呼んで居るが同園では更に廿一、廿二の二日間沙河口增井社中の舞踊大會を開くことゝなつた

台所メモ

品	單位	値
えび	百匁	四〇〇―二五〇
ひらめ	同	一五〇―一〇〇
すゞき	同	三五〇―一八〇
さはら	同	二〇〇―一五〇
めばる	同	一五〇―一〇〇

俠艶一代男（1）

米田華舡 作　伊藤幾久造 畫

神田祭の夜（一）

「咲いては散らぬは野菊の花よ
　君にあやかりあの花に」

大間拍子な囃子につれ木遣りがのぞき節に移つて、美しい手古舞姿の姐さんがたの列から捲き起つた。

辰巳か？堀江か？選り抜きの藝妓衆が緋縮緬の錦糸の縫があゝ縮絆、繋つたぎの上着を片はづしにし、たつつけ袴のりりしい足拵へ粋な男髷に塗骨牡丹の扇をかざしながら、咽喉自慢が音頭を取ると數十人からの妓が聲を揃へて、唄つて行つた。

チャリン／＼と、大地へつき立てる金棒の音も勇ましく、後につゞく十幾臺かの山車や屋臺から競ふやうに浮き立つ囃子が混然と耳を聾するやうに聞える。

九月も中頃、江戸隨一と云はれる神田明神の本祭の當日で、晝八ツ、今の二時は迫つてゐたが、年番の山車を先頭に、各町のが上野廣小路に勢揃ひをし、町をねり歩きながらこれから明神へ向ふ所であつた。

この祭禮は麹町山王權現と同じに、江戸の大牛が軒提灯や飾り花に景氣を添えるので、市中をあげて、湧き返る騷ぎである。

殊に本年は、神田の町火消い組などの連中が明神下から境内へだら／＼と登つて行ける石坂を築つて獻納したので、人氣はいやが上にも引立つてゐた。

鐘馗、猿田彦、野見宿禰、熊坂長範……などの山車人形が、初秋の晴れた空の下にキラ／＼と搖れながら、紅白とり／＼な片で飾られた牛に牽かれ、往來筋を眞黒く埋めた見物の波をわけては、のろのろと進んだ。

世話役が喉を嗄して制しても、ともすると先頭の手古舞姿の芸妓の列が亂されがちであつた。

押しつ、もまれつ、群衆は晴れの祭りに醉ふたやうに混雑を繰返してゐる。

手古舞の後から地元である神田のい組外四組の町火消が縹色の香も新しい揃ひの法被で、木遣の本調子で、更に觀衆を悦ばせた。

町の若衆たちは輪つなぎの揃ひの浴衣で、四本柱の上げ輿、博風づくりな屋根、黒漆塗りの屋臺に收まり、三味笛太鼓摺鉦の地囃子で、山車と山車との間で、輿を添へてゐた。

中には紫縮緬へ紅縮緬の裏つけた手拭を冠つて、踊つてゐるのなどもある。

この江戸市民をあげて、熱狂しつゝある觀衆の最中へ、湯島の高臺から廣小路へと。

「ほう——下にッ！ほう——下にッ！」と

鳥毛、臺傘、日傘、雨傘を立て金紋梅鉢の挾み箱、御徒二人二行に乗物を圍んで、長刀、御小納戸御腰物筒、十支字鎗、素鎗、抛鎗、鍔鎗など立て連ね長蛇のやうな大名行列。

「加州さまのお行列がくる！」

「これは大變だ！」

湯島臺の下にゐた群衆は、どつと雪崩を打つて、不忍の池の方へ逃げ走つた。

顔色を變へたのは、祭りの世話役たちである。相手は加州金澤の城主、粗忽があつたなら、後の祟りの程が恐ろしい。殊に時が時、若衆たちは酒に醉ひ、氣が立つてゐる者もあるので、どうかして加州の行列を無事に通さなければならなかつた。

「皆退いた／＼！加州さまの御行列がお通りだッ」

湧き立ち、もみ合ふ群衆を制しながら、山車や屋臺を道端に片寄せる。見物してゐた町人たちを通り筋から懸命に追ひ拂つてゐた。

しかし降つたか湧いたやうに、折角面白く見物してゐた人たちの耳へ、突如に

「加州さまのお行列が通る」と云ふ叫び聲は、そこの群衆へ狼狽と驚愕と恐怖とを一時に叩きつけたと同じで、われ勝ちに逃げにかゝる人たちの押し合ひ、へし合ふ態が物凄い許りだ。

賑やかな囃子に、廣小路筋までは、この叫びも屆かなかつたし、夢中な市民はそんな事を少しも氣づかなかつたので、たゞ湯島臺下で、大勢が逃げ路を見つけながらごつた返してゐた。行列の先觸れは次第に下つてくる。

大連棋院臨時稽古碁戦

三段 伊藤甲子女史　六子 大瀧 貞吉氏

【3】

○四一リの十七　●四二ヌの十二　○四三ルの十四　●四四ルの十五
○四五ヌの十三　●四六リの十二　○四七リの十三　●四八チの十二
○四九ヌの十六　●五〇ヌの十五　○五一リの十五　●五二リの十四
○五三チの十四　●五四ヌの十四　○五五チの十三　●五六チの十五
○五七トの十五　●五八チの十六　○五九トの十六　●六〇チの十七

▲伊藤三段講評　黒四八綴し五一に飛ばねばいけません

當り役修羅王と國定忠次を上演
十人以上は團體割引する
今晩から二の替狂言

好評裡に演續中の歌舞伎座の本社主催河部五郎一座は日を追つて盛況を極め昨日曜の如きは本紙添付の優待券を手にせる愛讀者が殺到し大入滿員の盛況を呈し各幕毎に大喝采を博したが今夜よりは更に二の替り新狂言として昨報の通り河部五郎の當狂言として有名な修羅王や國定忠次を上場するが、主なるキャストは左の通りであると

▲天保長脇差（三場）
笹川の繁藏　中里 一
飯岡の助五郎　石原龍之介
庄屋平左衛門　川原 信
女房 お久　西野 龍子
女房 お瀧　廣瀬 澄子
娘 お雪　山田吉之助
三浦屋孫次郎　山本禮三郎

▲修羅王（七場）
早瀬の重吉　朝日 一郎
藝妓千代香　宇治 龍子
山縣治左衛門　石原龍之介
有原 剛三　香山 柳蛙
小梅の淀五郎　山本禮三郎
修羅王山縣龍次郎　河部五郎

▲國定忠治（四場）
日光の圓藏　朝日 一郎
川田屋惣次　香山 柳蛙
女房おれん　宇治 龍子
山形屋藤藏　石原龍之介
板割淺太郎　山本禮三郎
國定 忠治　河部 五郎

なほ第一の狂言「天保長脇差」の笹川繁藏は昨夕刊で河部五郎と報じたが、その後中里一に變更された、また本紙すり込みの讀者優待割引のほかに十人以上の團體組見に對しては特に優遇割引することになつたから場取りと共に歌舞伎座（電話四五三八番）へ申込まれたい

河部五郎の當り狂言修羅王

帝キネと別れた演劇館はけふから態度でも再上映がきくマキノの「影法師」で上鐘興行▲英盛館主に言はすと華々しくマキノの新作品で更生興行をやらぬところに味があるのだらう▲河部五郎一座はけふから二の替りで「修羅王」は映畫で知られた河部の當り役だし▲「國定忠次」は淺草のお客を熱狂せしめた一座の名狂言として大いに期待される▲本紙夕刊に連載した「艶色牛膽秘譚」は劇化されて二十日附夕刊で大團圓となつたが▲朝刊の映畫物語「この母を見よ」もいよ／＼明日の朝で完結する▲これで原稿書きから解放されて畸面座の同人、こん度はいよ／＼芝居を目論んでゐる

ラヂオ

大連 JQAK 七月二十二日

△午後三時五十分　野球連絡放送（滿倶對慶應）
△午後七時三十分
▲ラヂオ體操
▲支那語講座（初等科第七課）滿鐵學務課 秩父固太郎
▲合唱（イ）校歌（ロ）寮歌、佐賀高等學校講演部、田中熈、外十名
▲義太夫（先代萩御殿場政岡忠義の段）太夫峰三光、三味線豊澤爾住
▲尺八（都山流本曲佐渡之印象）一部久保田彰洋、二部中村洋晴、三部道具黙山、四部櫻井黙香
▲支那劇（南陽關）連雲倶樂部々員
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK 七月二十二日午後六時二十五分（東京プロ）

▲講演（鍼術の醫學的研究）醫學博士 藤井秀二
▲義太夫（繪本太閤記尼ヶ崎の段）淨瑠璃竹本越喜美、三味線鶴澤清一
▲清元（夕立）淨瑠璃清元延千嘉、同延千嘉評、三味線同延千八、上調子同延千若
▲獨唱と管絃樂（一）セビラの理髪師「ロッシニ作」（二）獨唱（イ）セビラの理髪師伯爵の歌（ロ）マノン夢の唄（三）歌劇「ミニヨン」ガヴオット舞曲」トーマ作（四）獨唱（イ）トスカ星きらめけば（ロ）リゴレット女心、平間文壽、東京ラヂオオーケストラ、指揮篠原正雄

満洲日報

特價 七十錢

東京丸ビル五階 中央公論社

女心迷心號 榮冠は遂に

われらの手に。婦人公論時代來る

祝福の聲高く。逃せぬ尖端實用記事!

見たまこの内容の充實!

働く女 服裝座談會

出席者 タイピスト 小學教師 マネキン 派出婦 女給 女工

入江たか子 八雲惠美子 伏見直江 栗島澄子

スリックンの懺悔

家庭モダン納凉

總明な主婦の部屋 その他有益な實用記事講話

◇飲物納凉 ◇生花納凉 ◇電燈納凉 ◇手藝納凉 ◇園藝納凉 ◇簡易納凉

◇盛夏の食卓 ◇避暑の實用メモ ◇夏季の衞生

產兒制限に現はれた生活苦

細民銀行の話

專検にパスした派出婦訪問記

ミスターニッポン 群司次郎正 ……暴露面裏の庭家アジョルブ

極光 里見弴 ……久しぶりに見る文壇の巨匠の玉篇を味はれよ

江戸巷塵 林不忘 ……怪殺人犯人は捕縛されたか?

肉身の殺人 濱尾四郎 ……變質者の彼は戀に罪はれる迄

遍路行 下村千秋

力作揃ひの小說欄

婦人鬪士物語 平林たい子

內外時評 山川菊榮

迷へる女の世相暴露

◆偽高島易斷に飜弄された女 ◆中佐未亡人が墮胎罪を犯す迄

失業者の妻の嘆き

◇苦しさ失業の夫を抱いて ◇八十錢の家政婦の惱み ◇沒落せるプチブルの嘆き

若きわれらの惱み

◇愛されたい ◇純で ◇二つのこころ ◇病…

◇尖端流行のつけまつげ ◇夏の妊婦の美容 ◇妻の化粧品代 ◇海岸の肌の美容

十四で處女を奪はれた少將の娘の手記

親友に戀人を奪はれた女の手記

陸軍少將遺地家の長女と生れながら父と祖父との醜い爭財の犠牲となり、十四で青春の芽を摘み取られた娘!何が彼女をそんなに呪はしめたか!事件は進んで僅か二月の間に……つあた子は私の愛人を奪つたのかよ

新連載の小說 女給 廣津和郎

さあ!お待ちかねの問題の素晴しい小說!女給小夜子!莫大なチップで彼女を誘惑する文壇の大御所○○氏や甘言で貞操を弄ぶラグビーマン○○氏等、小夜子をめぐる哀しき戀愛受難小說―

昔の愛人に會つた場合

岡田三郎 林芙美子 大宅壯一 筑波雪子 尾崎士郎

惱める現代の女性へ與ふ 平林初之輔

右か左か女性の煩悶を見事に解決す

未だ見ぬ妻へ 藤澤桓夫

インテリ青年はどんな妻を摸索する

子を殺させにやる親心 賀川豐彥

赤ちやん受難の眞相

女學生サイン事件 市川源三

この理解ある批判

易者に欺される女 小熊虎之助

弱き迷易き女の心理を解剖

ホテル秘話

ホテル!ホテル!秘められたロマンスの數々……あるエトランゼの日本娘への戀や文士の仕事場の怪

カロル新帝戀のロマンス

富と地位を擲つて愛人と國外に走つた、ルーマニアのシークボーイと呼ばれる新帝の戀愛四重奏!!

大泉黑石◆畑耕一◆長谷川伸◆水島爾保布

夏宵妖話

歌 輕井澤風景 (中河幹子)

歌 朝鮮の旅 (若山喜志子)

蒲田俳優と子爵令孃の灼熱結婚

昭和のドンファンと謳はれた美男小村新一郎が石川子爵令孃と結婚するまでの灼熱ロマンス!家を追はれ除籍されても尚ほ戀愛に突進した忠子さんの純情に泣かぬ人ありや

最新刊 杉本隆治著 「パンとケーキ」

海軍主計中將 刑部齋閣下題辭
貴族院議員子爵 土岐章閣下序文
本邦唯一の製パン製菓業者の手引として教科書として一般の參考書として好評嘖々たる

定價二圓也 內地送料引換料金廿八錢

日本製粉株式會社 西村博友氏贊辭の一節……
著者は米國製パン學校を卒へ我が國製パン界に貢獻する事多年
本書は實に著者が其の蘊蓄を傾けて刊行せしもの斯界に携はる諸氏の座右の銘として得難い良書であると信ずる……

東京市麴町區丸の內仲十四號の一(杉本隆治商店內)
パンとケーキ出版部 電話丸の內二八三八番
(申込次第代金引換便にて送附致します)

プロの新戰術 國際共產黨

經濟學士 松島憲道著 四六判四五〇頁 定價壹圓六拾錢 送料八錢

鋭角的なる勞資の對立とプロ陣營の攪亂!今や正に階級闘争の路上を眞一文字に驀進すべき尖鋭的なる勞動大衆合成軍の「絕叫行進」の秋なり!見よ!無產階級解放戰線上に活躍するプロ階級の新戰術!インターナショナルの解剖を!

峽谷と溫泉

大泉黑石著 好評注文殺到 寫眞廿數葉入頻美本 價壹圓廿錢 送料六錢

幽玄の峽谷!清麗の溪流!靜寂の深淵!莊美の雪溪!爽快の飛瀑!玲瓏の溫泉!文壇唯一の旅行家たる著者が實地踏査により軽快な筆は關東―中部―中國の神秘境を描寫して至妙至巧!旅行家の好伴侶!家庭に在る人々には一大扇風器!大氷柱だ!

發行所 東京市神田區錦町一ノ十六 振替東京三四〇九 二松堂書店

建築―設計―監督
構造―計算―鑑定
宗像建築事務所 工學士 宗像主一
大連市連鎖商店街廣小路 電話三四九五番

新刊 長岡規矩雄著 時勢に後れぬ 新時代用語辭典

『今日より明日へ』文化人常識辭典!

三五判總革裝 總頁八四三 特價壹圓五拾錢 送料八錢

進展!躍進!飛躍!時代は昨日―今日―明日と驀進し新聞雜誌は勿論日常の會話に至るまで尖端的言葉を以て新感覺を魅縛せんとしてゐる。此時に當り急テンポの一九三〇年を更にリードし、新しい常識と潑剌たる生活要素を與へんとし、刻苦蒐集せる約一萬の新時代語を斬新な形體に類聚配列し、斷然時代の頂角を行かんとするの本辭典であつて、正に來らんとする超スピード時代のパイロットたるを確信し、敢て文化人の座右に呈する。

東京日本橋區通油町 振替東京五〇五六番 磯部甲陽堂

內容目次

文藝用語 演劇用語 建築用語 洒落言葉 西洋草花用語
神話用語 歌舞伎用語 印刷用語 通り符牒 主義解說用語
美術用語 戀愛用語 軍隊用語 人名冠語 西洋支那料理用語
音樂用語 花柳界用語 學生用語 金言名句 緣日商人隱語
運動用語 花言葉用語 隱語 故事 碁將棋聯珠用語
野球用語 議會用語 刑事隱語 俚諺 碁將棋聯珠洒落語
相撲用語 經濟用語 舊隱語 和製英語 外來語當て字
映畫用語 取引所用語 略語 總索引 新時代用語

最新刊

双六谷 冠松次郎著 實價二圓六十二錢送料八錢
問題の子供 エー・エス・ニイル著 霜田靜志譯 實價一圓三十七錢送料八錢
陶器の鑑賞 今田謹吾著 實價二圓七十三錢送料十錢
俳句は如何にして作るか 小林鶯里著 實價一圓十六錢送料八錢
ハインリッヒ・ストレーベル作 獨逸革命の…… 實價二圓十錢送料十錢
南阿開拓セシル・ローズの偉人 蒲田成雄著 實價一圓二十六錢送料八錢
南米大陸 アイザイヤ・ボウマン著 露崎厚譯 實價一圓八十九錢送料十錢
大衆法律教程 一大六著 實價一圓二十六錢送料八錢
聲音字彙 木全德中國太郎著 電報 實價一圓五十錢送料六錢
體驗を語る 野間清次著 實價二十一錢送料四錢
美談 廣間著 事實物語 小學五年生 實價一圓二十六錢送料八錢
村と町 井上吉次郎著 實價一圓三十七錢送料八錢
街頭の研究 廣告の新 水田欣之輔著 實價二圓六十二錢送料十錢
大和雜報記 辰巳利文著 實價二圓四十二錢送料十錢
一億二千萬 マイケル・ゴウルド作 實價一圓五錢送料六錢
建築 アンドレ・リュルサ著 市浦健譯 實價一圓五十七錢送料六錢
幕末海戰記 安藝聰著 實價一圓五十七錢送料八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

健康法 一人で出來る 石黑憲輔著 實價一圓五十七錢送料十錢
特許法詳論 吉原隆次著 實價一圓八十九錢送料二十錢
設計 混凝土 鐵筋 桁梯の 佐藤康平著 實價二圓六十二錢送料十錢
風景畫選集 アトリエ社編 實價一圓五十七錢送料八錢
唐人お吉 十一谷義三郎著 時の敗者 實價一圓四十七錢送料十錢
可愛いらしい子供服 大妻コタカ著 實價一圓五錢送料十錢
日本溫泉 附伊豆・奧羽・北海道・樺太 關東 實價二圓六十二錢送料十四錢
史的唯物論 荒川實藏譯 ヴェ・サラビヤノフ著 實價一圓三十六錢送料十錢
最近の問題 入江武一譯 スターリン著 實價一圓五錢送料八錢
燃ゆる伯林 守田有秋著 實價一圓三十六錢送料十錢
共產黨 プロの新戰術 國際 松島憲道著 實價一圓六十八錢送料八錢
基礎 レーニン主義の 田畑三四郎譯 改譯註釋 スターリン著 實價八十四錢送料六錢
日本思想論 永井亨著 實價一圓二十六錢送料八錢
一茶の生涯 吉松祐一著 人間 實價一圓八十九錢送料十二錢
動きゆく臺灣 神田正雄著 實價二圓十錢送料十錢
支那問題 プロレタリヤ科學研究所編 實價一圓五錢送料八錢
實際 學校經營の 靜岡縣女師第二附屬小學校編 生活指導 實價一圓四十七錢送料十錢
ロシヤ 一九一七年に於る 潮昇譯 實價八十四錢送料六錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

社說

焦眉の急務
陝西地方の飢饉を何と觀る

支那の飢饉、必ずしも今日に始まつたことではない。數年來、この聲を聞くのであるが、支那の人士は戰爭に沒頭し殆んど同胞の饑餓に瀕し、否、餓死するものあるを知らざるものの如き、吾人の最も遺憾とするところである。數年以來、旱災、雪災、雹災、風災、水災、ありとあらゆる天災は陝西甘肅その他の各地を襲ひ、慘澹たる光景は眼もあてられぬ修羅場を演出してゐるのである。しかのみならず支那の各地は、これらの天災のみならず、戰爭、土匪その他の人災を以てし、由々しき道聞題をさへ惹起しつゝあるのである同胞がかくの如く大多數、饑餓に瀕しつゝあるに對し、支那の人士が戰爭に沒頭し、南方といひ、北方といひ、蝸牛角上の爭ひに腐心しつゝある間に、數百萬の餓死者を生ずるに至つては、實に沙汰の限りといはねばならぬ。

◇

支那、殊に北方支那は氣候の單調なる、當然に天災の襲來を受くべき運命の割合に多いことは否定し得ない。一たび降雨あれば、數年に亘つて水の害あるが如き、また旱魃の來らんか、容易に雨の來らざるが如き、われわれの想像以上のものあるは否定し得ない事實である。併しながら、これ未だ人事を盡して天命を待つといふものなく、人事は殆んど盡さず、たゞ天命にのみ暴露されてゐるのであるから、一たび降雨なり、旱魃なりの襲來を見んか、如何ともすべからざる慘狀に陷るのである。これ支那の如き經濟狀態の幼稚なる地域にありては、當然、免るべからざるところとせねばならぬ。支那の經濟狀態は、農業時代とはいふもの、殊に北支那の邊土にありては、その農業時代に加ふるに放牧時代を以てしたるものともいふべく、天災の襲來によつて數年に亘る一大飢饉の發生することは全く已むを得ぬところとせねばならぬのである。

◇

これ支那の經濟組織が、すくなくとも今日の文化機構を發揮することが出來ず、つひに飢饉といふが如き前世紀的の經濟現象を演出するものと斷ずべきである。今日の社會に飢饉といふが如き現象を演出せしむるは、主として交通機關の不備を如實に物語るものといはねばならぬ。かつてロシアに大飢饉のあつた當時、ある都市には食糧が山と積まれてあつたに拘らず、一方、ある田舍の地方には殆んど食糧なく、多數の餓死者を出したといふやうなことがあつた。陝西を中心とした廣大なる地方の飢饉も、歸するところ交通機關の不備といふやうなことから數年來かくの如き慘狀を極めつつ、しかもこれを救濟するの方途もつかぬ現狀にあるのである。これ支那が何と威張つても未だ農耕時代をすら脫せず、依然として半開の狀態を彷徨しつつあるものといはねばならぬ。かくの如き現狀の支那がよし南京に政權が樹立され、また北平に樹立されたにしても、一般民衆の生活とは何らの交渉もないものとせねばならぬのである。

◇

然るに新舊の軍閥は、地盤勢力の爭奪のため、脚下に如何なる慘狀が起りつつあるとも、全く相關せざるものの如きは、支那民衆のため同情なきを得ない。天災に惱む良民は、ただに旱災、水災等の天災のみならず、軍閥の抗爭による兵災のため、實に塗炭の苦痛を嘗めつつあるのである。その兵災の結果、地方には草賊土匪の橫行あり、甚だしきに至つては共產匪などと稱し一トかどの主義主張でもあるかの如き匪賊が、疲弊に疲弊し切つた地方良民を惱まし、甚だしきに至つては殺戮等も敢てするに至つては、言語道斷とせねばならぬ。一時、北滿地方に移民すべく多數の難民が北來する現象を見たが、最近、その移動さへ中絕するの狀況に立ち至つたといふことは、むしろ陝西、甘肅、河南その他、北支那一帶に亘る天災地變それに加ふるに戰災匪禍、これ北平政府の樹立よりも急務であり、蔣介石の運命よりも重大事項であらねばならぬ。吾人は、支那の人士が、依然として南北の抗爭に沒頭しつつある間にも、陝西その他の地方における飢饉の窮狀に、多少にても顧みるところあらんことを忠言するものである。

奉答文案の決定は廿一日の會議に持越す
「條約兵力量と國防との關係は四巨頭の意見一致」

【東京二十日發電通】二十日の四巨頭會議の內容は先づ谷口軍令部長より伏見大將宮、東鄉元帥を歷訪し又五回に亘る巨頭會議を開いた結果に基き軍令部に於て作成せる條約兵力量の諮詢奉答文案に對する一の私案を提示し三巨頭の諒解を求むる處あつたが
一、條約兵力量と國防との關係如何
の問題に關しては「國防上缺陷あり」の一點は過般の巨頭會議通り四巨頭もこれを確認する處あつたものゝ如く其の表現方法即ち奉答文案の最後的決定は總て二十一日の參議官會議に持ち越す事として散會した

一日で纏めたいが可なりむづかしい問題だ
財部海相語る

【東京二十日發電通】谷口軍令部長から屢次問題の推移に就いて報告を聞いてゐるが明日は非公式參議官會議を開くので常とは事情が違ふので今日は特に加藤、岡田兩大將にも來て貰ひ明日の打ち合せやら事務上の事に就いて話をした明日一日で纏めたいと望んではゐるが可なり難しい問題だから……

「國防缺陷あり」の強調を主張
加藤參議官が非公式會議で

【東京廿一日發電通】六回に亘つて開かれた海軍巨頭會議も尚奉答文の內容に對する意見の一致を見ずその儘二十一日午前八時半より海相官邸に非公式軍事參議官會議が開催された、この會議はロンドン海軍條約は國防上如何に影響ありや

奉答文案 の御諮詢事項に對する附議し豫じめ其諒解を得んとするものである、會議室には關係當局として及川軍令部次長、堀軍務局長、澤本軍務第一課長、下村大佐は別室に控へた長も入り尚小林次官、永野軍令部次長も入り斯くて定刻八時半より會議に入つたが非公式の事とて議長を置かず先づ谷口部長より奉答文案骨子「ロンドン條約兵力量は國防上に缺陷あり云々」を說明しこれについて東鄉元帥は勿論伏見大將宮殿下よりも種々御意見を開陳あらせられた如くであつた、而して巨頭會議にて意見の一致を見た「國防上缺陷あり」との點を基點として加藤參議官等より一層強硬なる奉答文を以てすべきを主張し財部海相はこれに對し辯駁に努め會議は相當緊張を呈した模樣である、而して東鄉元帥も尚強硬論を保持してゐるので奉答文案內容は谷口部長說明案よりも

一層硬化 するやも知れず頗る注目されてゐる、尚本日の非公式會議にて奉答文案の內容につき意見の一致を見るならば各々軍令部長は直ちに葉山御用邸に伺候し海軍側のみの正式軍事參議官會議を開き兵力量に關する御諮詢方を奏請し引續き正式會議席上にて奉答文が正式に決定されるが若し

婦人公民權は貴族院が難關
市町村會議員選擧の改正法律案を來議會に提出

【東京二十日發電通】婦人公民權附與に關しては內務省では安達內相の所謂漸進主義により先づ市町村公民權即ち市町村會議員に對する選擧權を附與する方針の下に調査を進め右に關する改正法律案を來議會に提出する事に大體決定しているが、閣內にても種々異論もある模樣で該法案提出までには相當曲折を免れぬものと見られ又議會に提出されても衆議院は大多數を以つて通過するであらうが貴族院においては政府が餘程の努力をしない限り握り潰しの運命に陷るのではないかと豫想されてゐる

左右兩派が合流するまで
(下) 擴大會議成立經過

こゝにおいて左派の提議に…

奉答如何は政府に關係なし
濱口首相の時局談

【鎌倉二十日發電通】濱口首相は二十日午前十時自動車で鎌倉の別邸に赴いたが一泊靜養の上二十一日午後五時鎌倉發歸京の筈であるが、二十日別邸に於て左の如く語つた

軍部限りの問題で政府とは全然無關係のものである、法理論から云つても事務上の見地から見ても軍事參議官會議が條約の樞府諮詢前に於ける必要條件と云ふ譯ではないが政府が其の終了を待つてゐるのは政治上これは待つ事が適當であると考へたからである、法理上並びに事務上の準備は主として外務省で行つてゐるが、それも大體目鼻がついたから軍事參議官會議が濟めば一日も早く樞府諮詢の手續をとりたい、それが今週中に出來るかどうかは判らぬが何れにしても左程遠い事はあるまい條約兵力量に關する若槻全權や私の表現方法が問題となつてゐるとの事であるが、若槻全權も敢て此の條約兵力量は完全無缺のものであるとは云つてゐない國防に就ての政府の所信は特別議會當時と何等變りはない、軍事參議官會議の奉答文が如何に決るとしても理論上政府としてはこれに對し贊否の意見を表明すべきでないと同時にこれに依つて何等の拘束を受くるものではない、從つて私は軍部を對照とする論爭を好まないからこの際は沈默を守り度い

豫算問題

本年度實行豫算節約も明年度豫算編成方針も決定を見たが、それ等を貫く根本方針は從來と少しも變らない、明年度豫算編成方針中に減稅方針を示さなかつたことに就て非難攻擊が多い樣だが夫れはロンドン條約の批准前で軍縮剩餘金が確定しない爲である、然し軍縮剩餘金を減稅に振り向ける政府の方針には斷じて變りはない、減稅の六年度年割額はまだ確定してゐないが財政其の他の關係から至つて少額であらう、然し七年度八年度には漸次增加する筈である

公債政策

從來と一向變りはない、然し失業救濟は自ら前問題だと思ふが今の處國債を起してまで遣る考へはない、地方起債緩和で十分であると考へてゐる

奉答如何は
本日の會議にて尚終結せぬ時は更に非公式軍事參議官會議が開かれる譯である、但本日の會議は午後に亘る爲め出席者は何れも午餐を饗つた

軍縮條約問題
近く開かれる軍事參議官會議は

秩父宮殿下御西下
飛行隊御入隊

【東京二十日發電通】秩父宮殿下は今夏陸大學生として九州太刀洗飛行大隊四聯隊に特別御入隊の爲め明廿一日葉山御別邸より御歸京皇太后陛下に暫しの御別れを告げさせられ二十二日午後九時四十五分東京驛發列車で妃殿下御同伴御西下廿三日午後三時四十分神戶御着大阪商船紫丸にて別府に向はせられ廿六日同地御發熊本及び雲仙御岳經由三十一日久留米御着八月一日より御入隊の御豫定である

まだ言へぬ
加藤軍事參議官談

【東京二十日發電通】正式參議官會議も間近く迫つてゐるから今日は內容に觸れることは一切出來ぬ從つて明日の會議でスッカリ纏まるかどうかもいふべき限りでない總ては明日になつて見なくては判らぬ

政局の前途に就いて與黨は依然樂觀す
故意に審議を澁滯せしめたら蹶起し樞府と一戰

【東京二十日發電通】ロンドン條約問題につき民政黨は政府を信賴し依然靜觀の態度を執つてゐるが目下同黨の得てゐる情報に基く幹部側の意嚮を綜合すれば左の如し愈々樞府へ御諮詢となれば種々の宣傳議論に拘らず條約の阻止は出來ぬ又其の成立は國民大多數の希望であるからこれ等の實情に鑑み案外反政府系の策動等も華ずべき機會なくして無事通過すべき形勢が察知される、又この豫期に反し故意に樞府の審議を澁滯せしめんとして政府を鞭撻し…

回訓に從ひ調印したものであるから飽くまで條約の成立に努める責任と義務があるし海相自身もこの決心で折角努力中である から此の際辭意を漏らす等の筈なく又其のいわれもない、只部內統率の責を負ふて辭任する事はないとも限らぬが、若し斷じて辭任するにあらざる以上何等現內閣に累を及ぼすものにあらず

事實があつても政治的責任を負つて辭任するにあらざる以上何等現內閣に累を及ぼすものにあらずと云ふにあり政局の前途に就いて樂觀的意嚮である

八吋巡洋艦の建造案提出
アメリカ上院特別會議に

內地農村の借金五十億圓に上る
剩へ幾十萬人の失業者が都會から流れ込む

【東京特電二十一日發】農村の負債につき帝國農會では目下各府縣及び銀行關係に依屬調査中であるが、現在尠く見積つても五十億圓と推算されてゐる、即ち大正元年に十數億圓であつたのが昭和三年には四十億乃至四十二億とされ今度は銀行無盡と信用組合、個人貸等で

五十億を 突破しやうといふのである、既に計算ずみの長野縣について見れば同縣の農家約二十萬戶でその借金一億七千六百萬圓、一戶當り八百六十八圓の多額に上つてをり、全國の農家五百五十萬戶で約五十億の推算になる借金の增加するものも產業設備の改善などに投資するのは決して悲觀すべきでないが、最近の著るしい傾向は借金の大部分が實業資金ではなく、生計費の遣り繰りに廻されてゐることでこれでは益々借金が增えるばかり、前途は全く暗澹たるものとされてゐるが、一方最近農村には幾十萬の都市失業者が

救濟所と してどしどし歸農業を最後の… つて行く、これ等は鍬を手にするのではなく肥料桶一つ擔がぬ白き手の人口が非常に增加し農村は恰も失業者の掃溜となり、負擔は益々增大するのでこの傾向は一つの新たな社會問題として識者は憂慮してゐる

製鋼所設置に新義州は適當か
港灣權威者の意見を徵す
仙石總裁は廿六日頃歸任

【東京二十一日發電通】仙石滿鐵總裁は二十六日頃歸任するので二十一日午前十時松田拓相を訪問歸任の挨拶をなしたが昭和製鋼所問題に關し仙石總裁は左の權威者より果して新義州が適當なりや否やを聽取する事となり依つて左記諸氏は二十四日滿鐵東京支社に會しそれぞれ意見を開陳する筈
古市光威男、中川元內務次官、直木倫太郎氏、井上東京帝大教授、東京帝大名譽教授、工學博士中山秀三郞氏、工學博士丹羽鋤彥氏

露支の國境に赤匪現はる
馬賊が共產黨と連絡

【ハルビン特電二十日發】東支東部線露支國境東寧縣に根據を有する陳東山と稱する約二百の馬賊は下級巡警、支那兵の懷柔をスローガンとして決議し各地の匪賊を連絡に力めつゝあり、滿洲における赤匪として注目されてゐる

列車妨害を圖る兇漢を射殺す
巡警兵に斬りつけ頑強に抵抗
草河口鐵橋附近で

…出來た、なほ二名の負傷は孰れも輕傷の爲め約二週間で全治の見込であると

吉省各縣行政費增額

【吉林特電二十一日發】吉林省內各縣に對する行政費は從來一等縣月額一、〇五二元、二等縣八八七元四角、三等縣七七二元四角の割合で支給され來つたが今回民政、財政兩廳協議の結果此の七月分より一等縣月額一、六〇〇元、二等縣一、四〇〇元、三等縣一、二〇〇…

張學良氏が出兵拒絕
蔣氏の催促に

【上海特電十九日發】支那側に達した消息に依れば張學良氏は遂に蔣介石氏の出兵催促を體よく拒絕することに決定したと、而してこれが爲めに張氏は暫時奉天には歸らず一切の政務は、臧式毅王樹翰兩氏に電命して代理せしむると共に…

閻氏津浦線で督戰

【北平二十一日發電通】平漢線鐵路局方面の消息に依れば閻錫山氏は本日午前十時石家莊出發午後五時長辛店到着北平には立ち寄らず列車を津浦線に廻し同方面の督戰に向つた

…○元に增加することを立案し省政府に申請の上委員會をも通過したからこれが實施の上は各縣とも諸政の進行上非常な便宜を得る譯である

…王家楨兩氏を一時張家口に歸任せしめない事となつた

伊機大邱へ

【奉天特電二十一日發】イタリー訪日飛行機は二十日午後七時半奉天着、一泊の上今朝五時朝鮮の大邱に向け出發した

松黑航運問題を黑河で露支協商
その結果は注目さる

【ハルビン特電二十日】黑河において露支航行委員會議が開催され露國側は航業公會の代表と支那側委員となり、ソウエートから水路局長と領事が代表となつて目下松黑の航運問題に關して協商中であるが、支那側では黑河における露支委員會はモスクワの正式會議と直接の關係はなく將來松黑の航行權問題が本會議において解決した曉、始めて有效となるもので一九二八年締結した暫行協定の延長であると露支正式會議と直接的關係については否認した、然し黑河の會議こそ將來の露支松黑航行權と密接の關係を有するものであることは肯定されてゐる

…省萬福麟主席も各十萬圓宛出資することになつたと

吉海線貨車新造

【吉林特電二十一日發】吉海鐵路管理局では瀋海線との聯運實行以來貨物輸送增加に伴ひ貨車の不足を感ずるに至り過般來奉天兵工廠及び東北大學工廠に依賴して百四十輛の貨車を新造中であるが、最近その半數は既に完成して同路に引渡された…

臨時居住證書發給
無條約無籍人に

【ハルビン特電二十日發】特別區管理處では七月一日からソウエート國籍人及び無條約、無籍國民に對して一ケ年間の臨時居住證明書を發給する規則を施行したが、大洋六元に一角の印紙稅、手數料六角を與すると、尙一ケ年經過後在住せる者には長期の居住證を發給するが、露支正式會議に提案される露支兩國民の居住問題は右管理處布告の居住證明書發給により雙務的にソウエート側に適用を得んとするものであるらしい

東鐵電燈廠の紛糾解決

【ハルビン特電二十一日發】一面坡、阿什河における東鐵經營の電燈廠は支那側電業公司の反對のため特別區行政長官から實力をもつて閉鎖されその後問題となつて紛糾してゐたが行政長官は「東鐵の電燈廠は驛及び驛關係者の範圍に送電する事は許すが一般家庭に配電することは禁止する」と命令した、これによつて東鐵の電燈は配電できぬことになり解決したと

鐘泊湖水電に各省主席出資

【吉林特電二十一日發】前熱河都統闞朝璽氏その他東北各省における大官等の手で成立を急ぎつゝある吉林省寧安縣鏡泊湖水力電業公司は、その後着々準備進行して居る模樣であるが、近日聞く所に依れば、張作相主席に對し十萬圓を出資し…

井上藏相御殿場へ

【東京二十日發電通】井上藏相は靜養の爲め何れも一段落を告げたので十九日御殿場の別莊に向つた豫定で上月曜日に歸京二十一、二日頃から胃腸病院に約一週間入院十二指腸蟲驅除をする筈である

宇佐美所長赴任

新任滿鐵哈爾賓事務所長宇佐美寬爾氏は夫人家族同伴で本二十一日午前九時大連發急行列車で赴任

安眠子

ベルリンのエンゲルベルト、ザツカといふ人は、部分々々を取外して臺所に仕舞つて置ける自動車を發明した、この自動車は普通より稍小型の二人乘り三輪車だが車體は布製で、フレームを構成する各部分には一々番號がつけてあり、數分間で組立てが出來ると▲アメリカタクト博士は「夫婦が互に眞實に愛してゐるならば生れる子は男で餘り愛してゐなければ女である」といふ原則を發表した▲ロシヤでは繪畫、彫刻その他自國の美術を廣く海外に紹介する目的で近く大きな汽船を浮動展覽會場に仕立て、世界の各地を訪問する計畫がある

滿日地方版

奉天

商議新役員 初議員會にて決定

新任正副會頭による奉天商議の初議員會は十九日午後三時半から同所會議室にて開催され藤田會頭以下新任理事者の就任挨拶があり終つて相談役、特別議員、各部長の推薦に移り左の如く決定して午後四時半終了した

▲相談役 小倉地方事務所長 ▲特別議員 藤村俊房、大野篤雄、高橋淸一、中澤正治、宮越正良、三谷未治郎、守田福松、入江庄太郎、森下知次郎、彌永茂太郎、貴虎孟太郎、村田敬四郎 商工部長上田利一、工業部長吉川之康、產業部長庵谷忱、理財部長原田孝七、社會部長峰節參

民會新評議員

奉天居留民會の評議員補缺選擧は十九日午前九時から午後四時まで民會において行はれたが開票の結果左記三氏が當選した

一級 野口多内(一七票)
二級 毛原撰三(卅一票)
同 安齋彌一(二〇票)

電信託送好評

今回電報規則改正により着信電報の電話託送が無料で取扱はれることになり電話加入者である電報利用者は郵便局へ電話託送請求書を差出し許可を得れば直接電話で電報を受取ることが出來るので至極便利且敏速となると

廣島文理科對教專競技成績

廿日の第二回廣島文理科大學對滿洲教專の對抗陸上競技成績左の如し

一、百米 一着光野(教專)十一秒七、二着渡邊(教專)三着岡本(廣島)得點數專五廣島一
二、鐵彈投 一等川野(教)十三米一二(新記錄)二等早間(廣)三等中村(廣)得點數三廣三
三、走高跳 一等奥坊(教)早間(廣)一米六五、三等宮田(教)得點數三、五廣二、五
四、千五百米 一着樋爪(教)四分四十三秒八(新記錄)二着長谷川(廣)三着越智(廣)得點數三廣三
五、圓盤投 一等川野(教)卅四米五〇、五(新記錄)二等中村(廣)三等早間(廣)得點數三廣三
六、高障碍 一着宮田(教)十七秒八、二着川野(教)三着絹谷(廣)得點數五廣一
七、走巾跳 一等渡邊(教)六米三八(新記錄)二等奥坊(教)三等大野(廣)得點數五廣一
八、四百米 一着宮田(教)五十六秒六、二着船引(廣)三着大野(廣)得點數三廣三
九、槍投 一等川野(教)五十米二二(新記錄)二等早間(廣)三等渡邊(教)得點數四廣二
一〇、五千米 一着樋爪(教)十九分二十六秒五、二着長谷川(廣)三着越智(廣)得點數三廣三
一一、千米メドレーリレー 一着教專(光野、渡邊、宮田、平川)二分十八秒六、得點數三廣零
得點合計教專(四〇、五)廣島(二一・五)

長春驛軍優勝す スポンヂ野球戰

鈴木鐵道部次長優勝盃爭奪スポンヂ野球優勝戰は廿日午前九時から新グラウンドにて長春對安東、奉天對四平街の試合が行はれた、長春對安東は長春三點後半よりチヤンス到來し八對三で安東敗れ、奉天對四平街は四平街の棄權で奉天勝ち午後二時から新グラウンドにて長春對奉天の決勝戰に入り前半は奉天奮戰して長春をリードしゐたが後半になつて奉天側ミス續出し遂に八對六で長春驛の優勝に歸した、榮ある優勝盃は長春驛軍に授與され午後五時閉會した

店員を不法拘禁 二千圓を所持して通行中を

十九日午後六時頃小西邊門外木原一郎氏方店員張樹槐(二三)が主人の命で現大洋二千百廿一圓を所持し市內千代田通り四番地兩替店天利號に送り屆けるため外出したまゝ行方不明となつたので八方に手配し搜查中、張は途中で支那官憲が大金所持で擧動不審なりとの廉により不法にも同人を公安局に拘禁しゐることが判り木原氏は直に公安局に赴き張の身柄並びに金錢の返還方を迫つた處支那官憲は言を左右にして容易に聞き入れる模樣がないので再三歎願した結果同夜十時頃漸く引取ることが出來た、從來支那官憲が日本人使用支那店員を不法拘禁することが屢々あるので我當局は何等かの方法に出る模樣である

食費を踏倒す

茨城縣生れ廣仲某(三一)假名は市內浪速通り四十三番地某社に勤務中木曾町十六番地大木戸商店の食費代八十九圓を不拂で去る十七日行方を晦ましてしまつたので十九日その筋に搜查願を出した

飮食物値下 組合が自發的に

附屬地內飮食店組合の飮物値段統一と共にウドン、ソバ等の麵類値段も警察側の一部方面値下げ慫慂に對し組合側も大體その意見で更に組合側としては一割五分乃至は二割見當値下げしても可なるものあり何れにしても組合としては自發的に値下げを行ひ警察に認可願を出す順序となつてゐるその値下げ率は平均一割乃至一割五分の割合で組合では廿一日午後三時から浪速通り天安にて役員の小委員會を開き協議の上大體値段を決定する處があつたこれがため右値段も近く具體的となつて發表されやう

臨時競馬延期

十九日より開催される筈であつた奉天倶樂部主催夏季臨時競馬は連日の降雨で馬場の使用出來ず天氣の際は廿二日より初日開催に延期となつた

奉天對長春 劍道試合

奉天劍道部では廿七日オール長春劍道部を迎へ同日午後四時から奉天道場にて華々しい試合を行ふことゝなつたが長春劍道部は最近鬪將龜倉三段と龜山四段を迎へ意氣天を拔く勢で一方奉天聯合軍は本年こそ是非一泡吹かす覺悟を以て篠原、內田、高垣各教師の熱心なる指導の下に各鬪士共猛練習を行つてゐるので當日は大接戰を演ずることゝ期待されてゐる

奉天道場暑中稽古

恒例による奉天道場の暑中稽古は二十一日より二週間劍柔道部共開始されたが日曜無休、毎日午後四時半より六時まで但し日曜は午前七時より八時まで同道場部員外の人の來場を歡迎すると

入江公所長招宴

滿鐵奉天公所長入江正太郎氏の新任披露宴は十九日午後七時からヤマトホテルに開催出席者百數十名に達し入江氏の挨拶に對し林總領事謝辭を述べ宴の前後に餘興あり極めて盛會であつた

人事

▲多田第十六師團參謀長 廿日鐵嶺へ
▲高橋貴族院議員 廿日朝長春より來奉廿一日撫順へ
▲佐藤代議士 同上
▲岩本第十六師團經理部長 十九日遼陽へ
▲藤田關東軍經理部長 十九日旅順へ
▲森下奉天驛長 廿日夜赴連
▲菊竹鄭家屯公所長 十九日四平街へ
▲京都大谷大學生十三名 廿日內地より來奉
▲神宮講學館生十七名 同上
▲陶尙銘氏 十九日湯崗子へ
▲班禪活佛一行 一兩日來奉の筈

本溪湖

暑中現金受拂事務

郵便局長尾崎重樹氏の着任以來局內の空氣は一變され梅雨晴れのしたやうな空氣になつたと云ふことであるが、同局の取扱時間は七月二十一日より八月三十一日まで爲替貯金其他現金受拂事務は正午迄となつた

岡山校長令息

岡山小學校長の息織郞氏(一)は病氣にて奉天滿鐵醫院にて加療中の處樂石効なく七月二十日逝去した

開原

開原軍優勝す 鐵開四公對抗庭球戰

鐵開四公對抗庭球試合は既報の通り二十日四平街に於て擧行されたが、開原軍は遂に優勝の覇權を獲得し同夜八時二十四分着列車にて凱歌を奏して歸開

鮮銀出納係更迭

朝鮮銀行開原支店出納係百田健次氏は今般旅順支店へ轉任となり、後任として大連支店より伊集院春生氏來任の筈

行德警部補歸署

開原警察署警務主任行德警部補は旅順へ出張中の處十八日歸署

西田監査役來開

滿鐵の監査役西田猪之輔氏は取引所信託會社株主總會に列席の爲め二十日第十三列車にて來開

安東

肉彈相搏つ壯快な競技 日本大相撲の初日

日本大相撲一行二百餘名は十九日午前六時四十分着列車にて來安驛頭には由良之助、東雲、丸小、陸海樓等の姐さん株、三州會其他各關係者多數出迎へホームは大賑ひを呈した、一行は夫々差廻しの馬車、人力車に分乘し割當の旅館に投じ間もなく、場所入りをなし午前七時過には稽古相撲に取り掛つた一行の乘込みを待ち受けて居た見物人は早くも續々と押掛け午後二時頃には八分通りの入りにて火の出るやうな稽古相撲、申合せ等に場內は拍手喝采で湧き返つた、正午より本取組に移り臨所に喊聲起り熱は益々高まる、午後二時安東素人相撲選手對協會力士の取組があつたが、安東選手は只山田が一名敵を倒したのみにて左記の如き成績にて慘敗した

安東 / 相撲協會
安東 ○○立の海
矢田 ○○錦谷
葭田 ○○佐田岬
平田 ○○駒の森
山田 ○○荒木嶽
木下 ○○小島川
阿部 ○○高知山
橘本 ○○仙北山
吉岡 ○○大の浦
福本 ○○浦島
平田 ○○八ツケ嶽
渡邊 ○○太閤山
池田 ○○大剣
三島

右終つて由良之助總妓連中のお好み籤ト五人拔(上宮山勝)及び陸海樓のお好み島田川、矢島瀨の初切り

好角家連を喜ばせ

數番取組を終つて後安東地方事務所長井上信翁氏寄贈の優勝カップ爭奪幕下力士十六名の個人優勝戰が開始せられ、肉彈相搏つ接戰の結果越の海優勝し榮ある優勝カップを獲得した、次で本年度より勸進元を勤める町井六兵衛氏、介添役として中森重吉、鈴木兼吉三氏の挨拶があり、終つて行司井上正直氏の挨拶があつて直に宮城山の土俵入り後幕內の取組があり午後六時半打出しとなつたが中入後の勝負は左の通りである

勝		負
大蛇山	(小手投げ)	若瀨川
太郎山	(寄り切り)	劍岳
寶川	(つり出し)	幡瀨川
吉野山	(下手投げ)	雷ノ峰
錦洋	(寄り出し)	朝潮
眞鶴	(寄り切り)	若葉山
玉錦	(寄り切り)	豐國
宮城山	(うつちやり)	能代潟

【寫眞は安東に到着した橫綱宮城山】

共產黨一味か 鮮人四名を一網打盡

京城鍾路署金刑事は過日密かに來新し新義州署員の應援を得て活動中の處安東縣大和橋通八丁目裕政號に鄭尙鎬(三七)林享賢(三七)獨孤桂(三七)白溶鎬(三三)の四名が潛伏し居る事を確めたので、十八日午後三時頃疾風迅雷的に襲ひ全部を逮捕し新義州署に留置取調中である、事件の內容は探聞する所に依ると警視廳からの手配に依つて發動されたものらしく且つ前記四名中林享賢と獨孤桂の兩名は朝鮮第一次共產黨の一味で既に刑を終へたものであると言ふ所から推測して、今回の事件も矢張り斯る種類のものにあらずやと觀られて居る

解雇手當 後で交涉

既報十七日解雇された富士紡安東工場の職工百五十名は十八日に至り一先づ十六日迄の給料は各自受取り解雇手當の要求は然る後に會社に交涉して解決を圖る事となり十八日午前中までに約百二十名の職工が各自會社で給料を受取つた解雇手當の件は會社側は依然として手當要求に應ぜず僅かに解雇職工中の主なる者六名に對しては一週間乃至十日分の日給に相當する手當を與へたが其他の解雇者には給料のみを支拂つた

暑中現金受拂事務

安東縣郵便局にては爲替貯金及其他各種の現金受拂事務に限り七月二十一日より八月三十一日に至る暑中期間中午前八時より正午迄取扱ふことに改定したが日曜祭日は從前通り取扱はずと

七A對四 安中軍勝つ

安東中學校對新義州商業の野球戰は十七日午後一時三十分から驛前グラウンドに於て新商先攻球審酒井、壘審吉岡兩氏によつて擧行されたが、安中第一回の裏で一擧四點を入れ更に三回裏に三點計七點を得たに反し新商二回に一點四回に三點を回復したが、遂に七A對四を以て安中の勝利に歸した、觀衆約五百、兩軍のメンバー及びスコアーは次の通り

安中 一門 井原 藤村 田淵 橋野 一桑 松中 齋藤 半卷 高上
846135297
新商 一藤 奥元 京 杉 近槻 福石 伊口 出中 房元 仲子 仲
526138947

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
新商	0	1	0	3	0	0	0	0	0	4
安中	4	0	3	0	0	0	0	0	A	7

小學校夏休み

大和小學校では十九日午前八時から終業式を行ひ夏期休暇に入り合せて氷鉋訓導の送別式があつた、各教室に於て訓話、通告表、注意書を交附し十時半から大每童話記者須古淸氏の童話講演があつた

撫順

採油工場の第二期擴張計畫 豫算千百萬圓を計上

撫順製油工場第二期擴張斷行は一時期の問題とされてゐるが、炭礦部では六年度事業豫算は全くきり放して昭和六、七年の二年計畫で第二期擴張費一千百萬圓が計上可決された、右理由は製油工場全操業以來成績極めて良好で初の豫定以上主副生產物の收得なる事、且つその販路確實加ふるに第一期完成後の實驗に依り採算上より有利に產出される方法發見され、一方古城子露天掘擴張に依る油母頁岩の採掘增加し是を有利に處分する必要等何れの點から觀るも同事業第二期擴張が國策上有利である點から前記の豫算が計上されたのである、滿鐵本社が同案を如何に處理するか各方面から頗る注目されてゐる

楊柏堡川鐵橋 竣工して開通

撫順線の楊柏堡川鐵橋は昨年八月の豪雨の爲め橋梁流失一時列車不通となり假設木橋を急設間に合せ爾來約一ケ年同鐵橋の架設工事を急いでゐたがこの程竣工開通する事となつた、新橋は如何なる豪雨でも茲十年間は絕對安全であると因に木橋の假橋は目下取壞し中である

炭泥の大強敵 近くセパートの猛犬が來る 一頭の値段が五六百圓

炭礦部の番犬用としてドイツからセパート種が大連埠頭に着、近く撫順に來るが差當り大山坑に使用するとのことで素晴らしい犬舍やら周圍をすつかりトタン張にした贅々とした犬の運動場もすつかり出來てゐる訓練に當る先生も千葉步兵學校から近々招聘することになつてゐる

セパートの特徴は嗅覺力が異常に發達しブルドツクに數倍する慓悍性を有ち牧羊犬、軍用犬として理想的のものである、輸送中一頭も斃れる事なく無事について埠頭渡し一頭三百圓の約束だが相當死んでも居り購買にわざわざドイツまで行つた人の經費などを加算すると一頭五、六百圓に達するであらう、先づ仕事に馴らす事と繁殖さす方針だと升巴勞務主任は語つてゐた

大石橋

吾等の町を語る 大石橋 著しい發展の足跡 ＝今後は工業的方面に＝

輸入組合理事 小林才治氏(寄)

大石 橋の名は其昔游泥河に石橋を架せしに起因す、游泥河は右の如く一泥溝に過ぎなかつたの、唐の太宗勾麗を親征した時乘御の龍馬誤き過して泥中に陷つたといふ物語もある、當地は鐵道開通以前にあつては營口蓋平間の一寒驛に過ぎなかつた、露國が東淸鐵道を敷設するや、南部線の支線分岐點となるに及び驛を中心として漸く繁盛となつた、日露戰役後我國の管理に屬し、明治三十八年八月軍政を施行せられ、翌卅九年十月民政に變り十一月警察署が設置されて四十年都督府令によつて居留民團を組織する事になり、行政委員七名團長一名何れも官選で一般行政事務を取扱ふ事になつた

◇**四十** 一年二月、南滿洲鐵道會社が創立されて民團の事務は同社に引繼いだが、當時は戸數四百八戸、人口千二百四十四人、之に滿鐵社員を加ふれば相當の人口となる、同年十二月には公衆電話も架設せられ、滿鐵全線を通じ少なくとも二流以上の上位に推さるゝ土地柄であつた、附屬地面積九十五萬餘坪、內市街地を十五萬餘坪他は耕地として農業經營の日支人に貸付され地方自治團體としては四十一年實業會を組織し、今は市民協會と改稱し二十有餘年地方代表機關となつて居る、四十三年滿鐵會社によつて驛東方の古戰場たる蟠龍山一帶を公園地とし、大正の初年御大典記念に大石橋神社を建立し神苑を中心とし一大公園になり近來は春の花の名所となつてをる、大正四年電燈も出來、今日では六千燈以上市中に光明を放つて居る

◇**地方** 施設も水道は露國時代岳州川に水源井を掘鑿し、驛前給水塔に揚水し僅に列車給水に充つるのみにて市民にまで供給するに至らなかつたが、大正十三年水源井に大擴張を加へ一般市民にも給水する事になつたのである、四十三年以來大正五年までに南方に三條の排水溝延長四千間を掘鑿し、附屬地外の凹所に流下せしめ市街は豪雨の難を免れるやうになつた學校、醫院、公會堂、社宅等の設備も完成した

◇**更に** 當地二十有餘年の發展の跡を見れば、人口は明治四十年日支人合計一千九十七人であつたが昭和四年には五千七十六人約五倍の增加を見てをる、小學校兒童の如きも四十年六月學校創立の當時僅に八名の兒童が、現在四百餘名約五十倍の多數に上る樣になつた、公費の如きも二十餘年前は總額八千八百圓であつたものが昭和五年度は七萬餘圓となつた、以上の數字は當地二十餘年間の發展を物語るものであつて居留民の增加と共に萬般の發展を見るは寧ろ當然で、只遺憾なことは完全なる金融機關の無かつた事で、此點は地方人の最も苦痛として居た事であつた

◇**明治** 四十二年に在留民が組織せる金融組合は唯一の金融機關となり二十餘年を經過した、然るに昨年關東廳が都市金融組合を、本年は滿鐵會社が一般商工業者援助の目的を以て輸入組合を夫々組織して多大の便宜を得る事になつた、產業方面においては特筆すべきものはマグネサイド、棉花、滑石とで、殊に棉花の如きは大正十一年までは全く影を見せなかつたが、今では當驛から發送されて遠く東支鐵道一帶滿鐵沿線各地に向ふもの大正十三年以後は實に每年一千七百餘噸に及んでをる、マグネサイドは既に世界的に知られ其用途も漸く廣くなつて來つゝある要するに、當地の將來は商業方面よりも地勢上其他から工業的方面に向つて大發展を見るの可能性がある。

鞍山

製鋼所設置の猛運動開始 廿日聯合臨時役員會で協議 大連及各地と協力し

鞍山實業協會及經濟研究會聯合の臨時役員會は二十日正午より實業會室に於て開催せられ製鋼所問題に關し協議したが、大連、奉天及各地と連絡をなし全滿的運動を開始して朝鮮側に對抗し、鞍山設置に猛運動を開始する筈であると

實業青年團員の傳染病豫防宣傳

鞍山實業青年團では二十日午前八時團員二十數名參集傳染病豫防宣傳ビラを全市に亘り配布し、午前十時よりは興業會社庭球コートで紅白試合を擧行した

鐵嶺

倉庫の中で縊死 ヒステリーの妻女

市內綠立町三丁目滿鐵電信工夫彦三郎妻大塚ハナ(三一)は強度のヒステリーに罹り數日前も二日間ばかり熟睡させて呉れと警察に泣きついて係官を手古摺らせし事あり、常に死にたいくと口走つてゐたので夫彦三郎も警戒中のところ、十九日午後十時頃家人の隙を窺ひ社宅倉庫に入つて縊死を遂げたるを程經て夫が發見檢視の結果屍體は家族に引渡されたが、大塚は本月初旬鳳凰城から轉任して來たばかりであると

兩氏の送別會

山內敏二氏及鈴木善作兩氏の送別會は明二十三日午後七時より萬安に於て開催されるが、出席希望者は本日中に萬安まで御通知を乞ふ

人事

▲齋藤元昇氏 家族同伴今二十二日午後九時十四列車で大連經由內地に引揚げると新住地は關東浦和に定めたる由
▲渡邊警部 國勢調查會議出席中のところ十八日夜歸任
▲藻寄地方事務所長 消費組合理事會出席の爲め二十日大連へ
▲鹽川機關區長 嚴父危篤の報に接し歸省八月上旬歸任の豫定

遼陽

柳樹屯軍隊來遼 廿二日十九時十二分着列車で 各戸に國旗を掲揚

柳樹屯駐箚旅順司令部及び步兵第卅聯隊の一箇大隊は愈々廿二日午後七時十二分着列車で遼陽移駐に確定したが、當日の遼陽在住民は各戸に國旗を掲揚して歡迎の意を表すると共に、なるべく多數停車場に出迎へありたしと、尙當日移駐部隊が下車し驛前廣場に隊伍を整へた時在住民を代表して見坊地方事務所長が歡迎の辭を述ぶる筈

人事

▲早瀨輸入組合理事 出連中の處十九日歸遼
▲見坊地方事務所長 消費組合理事會議に列席の爲め廿日夜赴連

熊岳城

露天市場視察

昨年設立せられた日華共同により經營せる熊岳城露天市場にては本年度に於ていよいよ事務所倉庫の新築も成り今や果實蔬菜類の出廻りともなつたので一應其の設備、經營の內容其他につきての視察調查の必要も有る處より十九日午後三時半頃より二十日午前五時に至る間取引狀況の視察を兼ね瓦房店警察署長佐藤警部及び同地方事務所小野寺所長同伴熊岳城衛生主任有田地方係長其他一行七名は各所を視察した、因に佐藤署長及び小野寺所長は十二時十五分發北行列車にて大石橋に於ける菱刈軍司令官の歡迎會に臨んだ

眞性赤痢決定

去る十七日疑似赤痢として入院した泰萊街四九本宮福太郎は十九日瓦房店病院にて診斷の結果眞性赤痢と判明した

瓦房店

簡閲點呼執行 卅日守備隊で

本年簡閱點呼は萬家嶺以南田家迄の區域にして來る三十日午前八時より瓦房店守備隊營庭に於て開催する由

衛生專務員を配置

當分の間傳染病豫防のため警察署地方事務所にては衛生專務員を配置し傳防液の撒布塵芥汚物の取締を勵行する由

現金取扱時間改正

瓦房店郵便局にては二十一日より八月三十一日迄の間現金取扱時間を午前八時より正午迄に改正した

鈴木氏の送別會

當地方事務所經理係長より鞍山地方事務所庶務係長兼經理係長に榮轉したる鈴木七八氏に對し、關東東北人會にては十七日天金に於て送別會を開催したが盛會だつた、尙同氏は二十三日急行にて出發赴任すべしと

公主嶺

人質二名拉去 八千元を强要

十五日の午後十一時半劉房子の南方五支里李粉坊居住農白春方を襲擊した頭目久勝の率ゆる二十餘名の匪賊は、家人二名を人質として拉去引揚げに際し農家の夜警と交戰し馬一頭を射殺逃走し十七日人質の身代金として現大洋八千圓と長銃二挺を强要した

泥棒惡運盡く

去月初旬市內花園町小林洋行に侵入巨額の金品を窃取後各所を荒し巧にその筋の眼を晦ましてゐた馬英といふ窃盜常習犯は、[illegible]行にゐたゝまれず長春に舞戻つたのを探知した當署では古[illegible]一行を同[illegible]捕し目下取調中[illegible]大部分は被害者に戻つ[illegible]

ボーイの[illegible]

本年十四歲になる[illegible]年は邦商のボーイ[illegible]働らいてゐたと[illegible]花柳界に出入[illegible]來身持惡しく不[illegible]り廓を彷徨お[illegible]日の午後八時[illegible]入、患者の金[illegible]せんとしたと[illegible]那官憲へ送り[illegible]

長春

長春選手猛練習 撫順軍は十六名

來る廿七日午後一時から西公園トラックで撫順對長春の陸上競技大會が開催されるので長春選手は猛練習を開始した、因に競技種目は△百米△四百米△五百米△千米△高障害△千米メドレー △フイルドは△圓盤投、砲丸投△槍投△走巾走△走高飛 尙撫順軍は撫監督以下十六名である

長春からは三名出場 慶應との競技に

來る十八日撫順で開かれる慶應對滿洲外陸上選手對抗競技會に長春からは末永(驛)選手が百米突、多田選手が千五百米突外一般の異常な期待を買つて出場の代表選手として推薦され出場選手と[illegible]

人命救助で關東廳から賞狀

去る六月廿九日正午鮮人李興萬(二)が西公園池で溺死せんとした所を救助した、奇特な人滿鐵機關區檢車方田尻義男氏は十九日關東廳より長春署を通じ賞狀及び金一封の下附があつた

體育協會幹事會

長春體育協會は來る廿二日午後一時から地方事務所會議室で幹事會を開催、土肥前副會長の後任者推薦、幹事一部異動の件並びに廿七日の長撫陸上競技會開催準備に關する件等を協議する筈だと

長春驛昇降客 四月六月

滿鐵、吉長、東支三鐵道の交錯連絡する長春驛乘降車人員數調べ過去三ケ月間即ち昭和五年四月から六月まで滿鐵線の乘降客は乘客十三萬九千四百九十八人で前年同期間より三千五百五十八人減少降客は十九萬八千二百四十二人で前年同期に比し八萬六千四百四十七人の減少を來してゐる、吉長線乘客は十五萬六千六百三十六人で前年同期に比し七萬一千百九十八人減、降車人員四萬五千八百六十八人でこれまた三千四百六八人減、更に東支線乘客は四萬二千一人で九千百十二人の減、降車十五萬七千七百四十九人で四萬二千六百五十減少となつてゐる

スポンヂリーグ戰 愈々始まる

全長春スポンヂリーグ戰は愈々二十日午後一時より長春憲兵分隊前グラウンドに於て開始された、これより先き零時半十一組の出場選手ユニホーム姿も勇ましく入場式を行ひ、それに次いで田城長領事の挨拶あり直ちに第一回戰はPO對マイテイA組に依り窪田(球)中川(驛)兩氏審判のもと[illegible]しく開始された、PO[illegible]奮鬪し六對三にて大勝した試合時間四十分得點は左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
PO	0	0	0	1	1	1	0	3
MA	0	3	0	2	0	1	0	6

右試合終つて直ちに拔天對領警の試合が三時四十分から開始

遭難列車延着

東支南部線双城堡、五家驛の中間に於いて十九日朝長春着の列車が脫線顚覆した事は既報の如くであるが、前記列車のみ延着で他の列車は普通の通り運轉を行つてゐる

普蘭店

同聚窯業公司 整理のため休業

石河驛附近に工場を有する同聚窯業公司は先般來銀安と生產品の賣行不況の結果整理の必要起り遂に休業の止むなきに至つたが負債も相當ある模樣で再開業は困難と見られて居る

營口から石炭

支那人間の噂に依れば最近營口より帆船にて石炭を輸送し來り之を普蘭店海岸に陸上して安價に販賣する者ある由なるが品質も可なり良好なりと

近藤滿銀支店長

滿洲銀行營口支店長近藤治氏は二十二日より開かるべき支店長會[illegible]

南アルプス縱走記(一)

東京　大野恭平

◇雪の大門澤◇

テレピン性の香が濃厚にたゞよつて居る偃松の中を辛うじて潛り拔けて、私は、大門澤の頂邊に立つた。それは日本南アルプス白根の農鳥岳から甲州側への降り口で時は去る六月十二日の午後五時。高さ約三千尺、長さ約一哩、三十五度から四十五度内外の急傾斜がまだすつかり雪に埋まつて居る。「凄いなあ」人夫と私とは嘆を下して一服しながらこの大雪溪に見入つた。

ドンドコ澤、亡靈澤、藪澤、南アルプスには名からしていやな澤が多いが、この大門澤も確實に不愉快な存在だ。急傾斜に辛うじて安定を保つて居る粘板岩の大小の破片の堆積は、少しの衝擊で、瓦落々々と奔流のやうに崩れ出し、うつかりするとそれを踏む者の足を浚つて二町も三町も顚落させるそのはづみに背中の荷物が主人を離れて一層下へと跳んで行き、更にその中から飯盒や寫眞器が飛び出して悲鳴をあげ乍ら墜ちて行く——と言つたやうな光景が屢々見られる所である。

但しそれは眞夏の盛りの事で、今はまだ澤一杯に雪に埋まつて居る、が、下の見通しのつかぬほど長い急傾斜が眞白く雪に埋まつて居るのは、見た目には、尙一層氣味が惡い。また實際この雪で足をさらはれると止るところ無く辷つて行く。それこそ完全な彈丸滑降だ。雪からは大小岩石の破片が無數に頭をもたげて、墜ちて來る奴に嚙み付いてやらうと上を睨んで居る。「凄いなあ」私は人夫と相顧みて微苦笑した。

正直なところは、「もう夕方だ雪も締つて來てアイゼンが利くだらう」と豫想して來たのだ。ところが雪はズルズルだ。「仕方が無い。降りやうよ」。ピッケルを斜にかまへてグリッセードを始めたなあんの事だ、絶好のコンデシヨンだ。心持善く滑る、滑る。夏山二時間餘の下りを半時間内外で何の苦勞無しに降りてしまつた。足を浚はれてピッケルでホールドしたのはたつた二度、白馬や槍澤の雪溪よりは傾斜が急なだけ遙かに痛快であつた。それにまた大門澤をグリッセードした者はたんとは有るまいと言ふ事が、アルピニストに共通の子供らしい誇りを滿足させてくれる。

兎に角このグリッセードだけでも六月に南アルプスへやつて來た甲斐が有つたやうな氣がした「寫眞は仙丈岳から望んだ(左の突起)白根北岳と(右の隆起)間の岳」

電車内の道德

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以内のこと

一讀者

十三日(日曜)午前九時半頃でした、私は一號電車に乘つてゐましたが、たしか朝日廣場から乘つた方だと思ふのですが、三ッ位の男の子を連れた紳士がありました、何分日曜の事とて滿員で座る場所もありません、所が寺兒溝方面から乘込んでゐた二三人の支那婦人が、例の櫃すわりのやうなやゝこしい格好をして廣々と腰かけてゐました、紳士はいきなり其の二人の支那人の間へ一言も發せず拳骨を握つたたくましい腕をつゝ込んで左右に押しのけ、直ぐさま太腿のあたりをピシャ〳〵となぐりました、さうして我が子を座らせて苦虫をかみつぶしたやうな顔でにらんでゐるのです、衆人環視の中で何と言ふやり方でせう、支那の婦人達には、さういふ道德心はないのです、それも決して惡意からではなく、永い習慣と無知の致すところと思はれます、唯一言「少々……」と、これだけ言つて頭でも下げれば、傍からの見る目もいくら快い事でせう、私は、かう言ふ父親に育てられる子供の成長後の事を考へるといやな氣分になりました。

不況打開策に鵺的貿易政策

ビーヴアブルック卿の發案　◇四苦八苦の英國◇

前から見ると「自由貿易」うしろから見ると「保護政策」——かういふ得體の知れない兩頭の畸形兒が、この春だつたか、イギリスで生まれた、育つて行くか、大きくはならぬか、どうもまだ見當がつかぬ、然し、產みの親のビーヴァブルック卿は保育に一生懸命である「この兒はイギリスの國民を經濟難から救ひ出すために生まれて來たのです、みんな早く信仰なさい」とふれまはつてゐる

銀行家の決議

七月三日ロンドンで銀行家大會が開かれた、イングランド銀行、ナショナル・プロヴインシャル銀行、ウエストミンスター銀行、ミッドランド銀行等、五大銀行中の錚々たるものを始めとし、其の他の銀行、金融會社の頭取連が出席した、而してその席上左の如き決議が行はれた。

「イギリス產の物資の一部を發展させるためには英帝國内各國間の通商を速かに促進せしめる必要がある、而してこれが手段としては差し當り帝國内各國間の通商互惠協定を結ばなければならぬ、斯かる協定を結ぶについての必須條件は、イギリスが帝國内に產出した凡ゆる物資の自由市場たる地位を保持すると同時に帝國以外の諸外國より來る輸入品にすべて輸入稅を課す準備をなす事である」

イギリスの銀行業者は從來自由貿易に對する傳統的擁護者であつた、然るに右の決議は一面保護政策を强調するものである、彼等の態度は既に政府的にも經濟的にも非常に注目さるるに至つた、右の決議文は各政黨領袖連に送付された、何故この決議がイギリスに於いて重要視されるのであるか、右決議の口吻が、兩頭の畸形兒の出產を喜びその將來に於ける能力を裏書してゐるかのやうな調子のあるためではあるまいか。

英國繁榮の道

ビーヴアブルック卿は斯う言つてゐる

保守、自由、勞働、いづれの政黨に任せてみたところで、イギリス現在における經濟難打開の見越しはつかぬ、失業者は殖える一方である、此の際基礎的な對策を施さなければイギリスの將來は誠に憂ふ可きものがあらう……これまで植民地に對して殆んど獨立に近いまでの自治を許して來たイギリスの政策を此の際捨てゝ了つては何うか、而してイギリス本國と自治領との連鎖を緊密にし、大英帝國だけには通商自由の鐵則を設け、大英帝國を經濟的一單位たらしめたら何うか、而して原料、製品の自由流通、有無相通を計り、英帝國以外の對外貿易に對しては儼然たる關稅鐵壁を閉らさうではないか、かうすればイギリスの繁榮を招來せしめ、延いては失業問題をも解決し、イギリスの資本主義は萬々歲となるであらう

去る五月末イギリス勞働組合會議の經濟委員會は、英帝國會議對策に關して起草した一報告書の中に

今秋開かるべき英帝國會議に於いて、イギリス本國と自治領間の經濟的關係を一層密接にし、十分發展せしめたい

旨を述べてゐる、勞働黨の有力分子たる勞働會議がまんざら保守黨系のビーヴァブルック卿に調子を合はせた譯ではあるまいが、一寸見には紛らはしい意見である、保守黨本家のボールドウイン氏はビーヴァブルック卿が其兩頭の畸形兒を守り立てゝ「統一帝國黨」といふ分家を作ると言つて奔走してゐるので、スッカリ氣を腐らせてゐる。

自治領贊否如何

なるほどビーヴァブルック卿の新提案は、自由貿易の範圍擴張を求め、英帝國各部の門戸開放を目的とする點に於いて、イギリス本國では製造家は勿論國民一般の贊成を得るかも知れぬ、然しインドや各自治領の製造家が無條件で之れに贊成するか何うか、英帝國内の分子とは言へ、今日の各自治領は各經濟上の立場を異にしてゐるのである、其處に矛盾が起りはしまいか

歐洲大戰同望 (17)

兩軍の戰術的清算

K、O、生

五、全局的の統帥と作戰(二)

英國では、先づ閣僚内に非戰派と主戰派との爭ひがあり、次で大陸出兵派と反對派との爭ひあり、更にフイッシヤアとチャーチルとの、又ロイド・ヂョーヂとキチナアとの爭ひ有り、さうして最大の失敗が所謂東方派のガリポリ攻略計畫において實現され、一年間無意味な犧牲を拂つた後、見苦しくも撤退の已む無きに終つた。さうしてサロニカ出兵に關しては、英佛の關係一時危殆に陷り、統帥の統一が何人にとつても緊急を極むるものと承認され乍ら、それは最後の年に至り辛うじて確立されたのであつた。

戰術的に常に優勢であつたドイツが遂に屈服し、戰術的に常に敗績をかさねた聯合國側が遂に勝者となつたのは何の爲か、テレモピールに始まり、ワオータアルーに終る往時の戰爭では戰術的勝敗が常に最後の決定者であつたが、事情は今は變つて來たのである。十九世紀において既にブロッホは豫言した「戰爭は勝手に戰ふであらうが、最後の決定は飢餓の掌中にあり」と、銅と錫に缺乏したドイツは、梵鐘、銅像、炊事具までも兵器廠に送らねばならなかつた、綿、羊毛、皮革の缺乏の結果は食糧同樣の切符制度をとり、一年間に靴一足に限られるやうになつた。兵員の缺乏は、五十歲迄の老年者、虛弱なる少年によつて補充され、兵營内で若年の將校と老兵の間に調和し難き隔隔が起つた併し何よりも强かつたものは前途の希望に對する心の飢餓であつたクロンスタットの叛亂が全露國を崩壞せしめたのも、キールの暴動が鐵道を傳はつて僅々數日間に全國から全戰線にまで擴がつて行つたのも、要するにこの希望に飢えたる心に火が點ぜられたからである。

聯合國側には作戰上三派があつた。第一の西方派は、敵の主力を擊破せよと主張した。併し彼等は戰艦の威力を理解しなかつた。第二の東方派は敵の弱點を衝けと主張した。併し彼等は鐵道が機動力に富めることを忘れて居た。斯くして第三の摩滅派が出はれ、而してその主張が遂に最後を決定するものとなつた。それは戰術の破產を意味し、ルデンドルフ、トリピッツ、さてはキチナアの敗北を意味した。それは戰車や毒ガス以上に有効なる兵器として實際なるもの丶力を示し、戰鬪や要塞以上に顧慮さるゝ必要あるものとして民衆の心なるものゝ存在を示すのであつた。これが歐洲大戰の戰術を總清算して、殘された最も明白なる一課であらう

家庭

日本式とヘボン式　孰れのローマ字が文法的に正しいか（上）

鬼頭禮三
中村貞一

新興トルコのローマ字採用以後に於ける事情は吾等國字問題を論ずる者にとつて最も興味深き所であるが、目下パリ滯在中の田中館愛橘博士は最近電報を以て左の如き特報を寄せられた

「飛行機でトルコの國語運動を尋ねてきた、日本式と同じ主義で、文法を編み出したら、書き方を少しく變へる必要が出來たことを社會に知らせ給へ」

トルコの國定ローマ字綴り方が決定してから僅かに一年と十ケ月に過ぎない、而も今日

早くも 斯の如き變更の必要を生じたことは、トルコ國民としては、文法を無視したるローマ字綴方の爲め、大なる犧牲を拂はざるを得ざるに至りたる痛恨事と解すべく、又現に「ローマ字綴の統一」に直面しつゝある吾國文部當局としては正に鑑へつて靜思すべく好事例を得たりと言ふべきである、思ふにローマ字の使命が國語の實際を示すにある限り、之に反する使用方法は如何にケマルパシヤの

權力を 以てするも尚之を强行するを得なかつたのである、今やトルコ國民は如何に自らの試語を綴るべきかに迷ひつゝある、吾等はこの際特に愼重なる態度を以て文法的見地より吾國ローマ字綴方を檢討する必要を見る最も簡單なる例を探れば「書く」「押す」「立つ」の三動詞は文法上同一の地位を占むるを以て、之を表す綴字も亦同一の法則に從つて變化するときに文字の使命に忠實なりと云ふべきである、こゝに新派、日本式綴り方は KAK- OS-

tat- の **語幹に** 等しく anai-i-u-e-o を附加する事によつて上述の要件を充たす、上述の關係を充たし得ざる綴り方をも平然として用ひるならばこれまさに文法の無政府狀態に甘んずるものといふべきである

翻つて舊派（所謂ヘボン式）綴方を以てすればこの要件は如何に充たされるであらうか「書く」の場合に於ける關係は「押す」の場合に於てoshiteと h を加へる事により維持する事を得ず「立つ」の場合に到りては「立ちて」ta chite に於て tat- と全然無關係なる chi を用ひる事によりて

完全に 破綻を暴露する、而して更に加ふるに「立つ」ta tsu に於てをS挿入するの煩雜に陷らざるを得ない之を以てしては必然的に言語に從たるべき文字が潛越にも日本文法を闇の内に葬り去るの結果を來さざるを得ない

キャンプの仕方（4）　キャンプと健康

大連少年團主事　阿左見福馬

摩擦第一 キャムプ中に是非とも習慣づけたいものに冷水摩擦がある。之は理の稽古でなくて習慣づけるのである。私は難かしい醫學的理論はしらないが、摩擦を永年續けて來たお蔭で、皮膚から風をひかぬ様に思ふ。

流 感などが來ても、咽喉だけ注意して平氣で摩擦を續けると少し位の熱はこつちの元氣で引込んで了ふといふ譯。處が之が習慣づく迄は日記を誌るすのと同じ事で三日坊主になり易い。せめて一ケ月の關所を越せばもうしめたものだがさて仲々の事だ。夏の水泳大いに結構だが年中通しての冷水摩擦は、より結構の事だと思ふ何しろ汗びつしよりになつて一日働けば六合二勺位の水分の發散ではとまらないだらう。どうせ汗くさくなるのだから少くも夜は乾布摩擦、朝は冷水摩擦位はやり度い

私 は去年の七月廿日から八月十九日迄一ケ月間ロンドン郊外と、リバプール附近で野營を續けた。一度も風呂に這入らないで平氣だつた。それは彼の國の連中と同じ様に石鹸をつけてブラシでごし〱やつたり、或は冷水摩擦をやつた。少し毛の軟かいブラシでやれば初歩の者でも痛い心配はない。そして必ず乾いたシヤツを着て寢る事にした。雨降りなどで乾いたのがない時は新聞紙を背中にしよつてねた。之は誠に好結果であつた。どうも我々は板の間の雜巾がけをやる潔癖はあつても、我身の雜巾がけ？を忘れる様な衞生法をやつてゐるのではあるまいか。

廢れゆく　年中行事

東秀氏談

我 が國特有の年中行事は多くは自然を出發點としたものであるから自然を離れて存在價値を有しなくなる、そしてこれ等の自然から生れた年中行事と云ふものは月齡を以て定められたものであつて、從つて今日の曆法にはあてはまらないのである。そのもつともよき例は七夕祭等に見られる、牽牛織女のローマンスは別としてこれは要するに、初秋の夜の清澄な空に、はつきりと見える星雲が自らかゝる行事を生んだのであつて初秋無月でなければ何の意味もないのである、然るに今日に於てはこれを新曆七月七日に行ふのだから

初 秋の感じはないのみならず、天の川の美感を見る事も出來ず、時には月のために星の光りを見る事が出來ないといふやうな場合もあり得るのである。更に別の例を擧げれば十五夜、十三夜はどうであらう。如何にすべてが新曆法によるとは云へ、こればかりはまさか新曆法を用ふる事は出來まい。正月、三月、五月、節句その他の行事が、今日如何に季節的錯誤感の上に行はれてゐるかは茲に云ふを要しないであらう。既に十五夜、十三夜の如きは曆法を無視して

舊 曆で行つてゐるのであるから、かうした自然を基調とした年中行事は舊曆法を用ふるも毫も差支へないのであつて、徒らに外國流にのみ傾き、日本古來の美俗を破壞し去るのは遺憾な事だと思ふ。

僕の奥さん？　……7……

次郎

例によつて例の如き紳士の奇聞はトン吉に先手を打たれて例の如く失敗し、婦人は紳士に耳をかさなかつた。

「奉天でお乘り換へになつたの？」

「いゝえ奉天へ行つて歸りです」

トン吉の返事は婦人を紳士の方へ向けた。

「あなたは遠藤さん？わたしは敦子です」

「あゝさう、僕は遠藤だ！」

「僕はトン吉です！」トン吉は急いでそう云つたが遲かつた、其時既に紳士と敦子さんとは固い握手をしてゐた。それから紳士は西洋流に……（つゞく）

鋼鐵のボールに入つて　深海を探檢　海底潛行の最深レコード

アメリカの海底探險家ウイリアムベーベ及オチスバートンの兩氏は素晴らしく大きな鋼鐵のボールに入り北大西洋のベルムダ島附近で千四百二十六フィートの深い海底に沈み驚くべき冒險に成功した、これは海底沈潛の最深レコードださうである、寫眞は兩氏を入れた鋼鐵のボールが今將に深海の底に向つてスタートを切らんとしてゐる壯絶なる光景、前方にある三個の突起は溶解石英をはめた窓である。

公開狀　經濟觀念の乏しい　在滿邦人

惠秀生

◇在滿邦人が十錢、二十錢と數ふ馬車、人力車賃も塵も積れば山の例へに洩れず仲々大したものであることは曾て滿日紙がその詳細なる統計によつて示して與た。それに依ると年額百餘萬になると云ふことである。そして滿日紙は更に我々に非常に適切なる注告を與へて與れた。それは右百萬圓の中約四割と云ふものは日本人が經濟的無智と見栄とそして貨幣價値に對する評價の不足の代價として支拂ひつゝある過剩支拂であると云ふことである。◇

同じ里程を走るのに支那人は六錢で車を雇ふが、日本人は十錢支拂ふと云ふ計算になる。これは僕が實際に經驗したことだが常盤橋から西崗子まで小洋兩毛錢で馬車を雇つた、ところが僕の友達は同じ道を日本金二十錢拂つたと云ふ當時小洋の兩毛錢は金票の九錢足らずに當つてゐた。◇

又滿鐵本社から中央公園まで日本金十錢で行けと云つたら嫌だと云つたから小洋兩毛錢で行けと云つたら好と云つて馬車を驅つた。ところが小洋の兩毛錢は十錢より

は一錢除安かつたのである。◇

斯うした例は數限りなくあると思ふ。これが積り積ると驚くなかれ四十萬の金になると云ふ。若し一割の金利を見るならば四百萬圓の金を無利子で日本人が共同して中堅人の馬車人力屋に貸付けてゐると同じことだ。◇

輸入組合が滿鐵から五百萬圓無利子で融通を受けたことは誰しも注意したであらうがそれに驚いた日本人はウカツにも前記四百萬の無利子融通をしてゐるとを考へたら必ず二度吃驚するだらう。不景氣風の吹きまくる世の中に之は又何んと耳よりな話ではないか。◇

僕はこれに氣がついてから馬車人力車は必ず小洋で乘ることにした。然し唯小洋は兩替の煩はしさと繁雜の不便さがある。だから或は邦人の多くは氣がついてゐても容易に實行出來ないのかも知れぬ。然し何と云つても大金は大金だ。何とか探るべき方法はないものかと思ふ。或はタクシーの様に馬車人力車賃を一定することも良法かと思ふ。何れにしても何等かの對策を講ずる必要を痛感する。◇

大連二中が　消費組合設置　二學期から實施する

大連第二中學校では職員生徒の共同出資による消費組合設置につき委員を設けて研究中であつたが愈々具體案を得たのでこれまでの賣店は一學期限りで之を廢止し第二學期よりは

生徒の 自治により消費組合の組織による學用品の配給所が出來ることゝなつた。規定によると同校職員及び生徒は義務として必ず組合員に加入し出資は一口一圓と し職員五口まで生徒は一口、役員としては理事三名、監事二名委員十一名であるが實務は一切五年A組の生徒が之に當り商業の實習として行ふのである、なほ業務係は一組を七名とし一週交代で週末の總には

棚卸を 行つて次週當番に引繼ぐことになつてゐる、之につき丸山校長は語る

これまでは校舍内の一室を商人に貸與して市中商店よりは遙かに薄利で學用品の販賣をしてもらつてゐたのですが、時代の要求と消費經濟の合理化と言つた意味からこれまでの賣店を廢止して自治的な消費組合を組織することになりました、實務の方は實業科の生徒に商業の實習として仕入から販賣までの一切の仕事をさせますから學校としては一擧兩得です、たゞ金錢を取扱ふ仕事であるだけにどんなことで間違ひが起らないとも限りませんから面倒ではありますが毎週棚卸しを行つて收支を明らかにすることにしてゐます

支那語初等科　第七課

滿鐵庶務課　秩父固太郎

（一）1紙　2墨　3筆　4硯臺
（二）1這是甚麼　2那是墨　3那是甚麼　1這是硯臺
（三）1有鉛筆麼　2有鉛筆　3還有甚麼　4還有鋼筆

譯文

（一）1紙　2墨　3筆　4硯
（二）1これは何ですか　2それは墨です　3それは何ですか　4これは硯です
（三）1鉛筆が有りますか　2鉛筆は有ります　3まだ何か有りますか　4まだペンが有ります

（新字）。紙。墨。筆。硯。這。甚。那。鉛。還。鋼。

滿日案内

◎三行一回　金八十錢　◎被尾度　金六十錢　◎五行一回　金壹圓　◎十行一回　金　◎姓名在社は一回金

募集　外交　店員　募集　男女　看護　女給　女給　女中　女中　社員　英文　英語　邦文　交換

貸家　貸間　貸別　貸家　旅宿　下宿　宿料　土地　讓店　店讓　不用　カフ　印絆　フヨ

金融　小口　信用　恩給　食料　牛乳　藥及治療　衣服　古書　印刷　雜件

火事の用意な　豊田式防火裝置　片岡商會

ホネツギ　X光線

滿鮮一　蓄音器修理早達　トキワ精工舍

藥小寺藥局

マッサージ院

熱性病の診療　施行療法

家傳お灸　ハリ灸療院

電氣・一般マッサージ　ラヂウム温灸治療器

濟生醫院　性病　淋尿生殖器病　皮膚病

專門　重富醫院

野中醫院　性病　皮膚病

醫家諸賢の御推奬を希ふ　オキシフル

(1) 不時の負傷に對する應急手當薬として……
(2) 口腔咽喉性傳染病流行時の豫防薬として……
(3) 歯牙の保健を目的として……

家庭に常備すべきことを

類似品を强賣する向あり御購求に際しては、必ずオキシフルと指定　又、三共株式會社名義に御留意を願ひます　（實驗報告集進呈）

東京室町　三共株式會社　大連市山縣通一一九　株式會社三共藥品販賣所

三共ヴィタミンA

牛乳六九四二倍　肝油二五倍　鷄卵三六二倍

成長發育を促進し、疾病に對する抵抗力を增進する新榮養素……ヴイタミンA……を攝るには、牛乳可なり、鷄卵可なり、肝油亦可なり、而して三共ヴイタミンA最も可なり蓋、三共ヴイタミンAは之を前記食品中のヴイタミンAに比すれば、牛乳に六九四二倍し、鷄卵に三六二倍し、肝油に二五倍する力價（動物試驗による）を有し、少量にて足り、且つ服用し易きを以てなり

説明書進呈

一瓶 50個入 100個入 1000個入

東京室町　三共株式會社　大阪、臺北、京城

探偵小說 **女妖**（147）

江戸川亂歩作
横溝正史
伊藤幾久造畫

疑問の家（一）

巴里郊外の空屋敷で春日花子が恐ろしい奇禍に逢はふとした時より數日後の事である。巴里市内にあるいとも閑靜な住宅地の、わけても奥まつたところに一軒ぽつんと離れて建つてゐる屋敷の中で、今しも二人の男がひそ〳〵と密談を交してゐる。その一人は彼の疑問の怪人物千家鷲鷹が片腕とも頼んでゐる大場といふ男である。

鷲鷹は怪我をしたと言つて、左の腕を白い繃帶で釣つてゐる。その顔には何處か疲勞を思はせる様な痛々しさが眼に立つ。過ぎる日の、人を人とも思はぬ憎々しげな面魂はなくて、疲勞と困憊の色が著るしく濃くなつてゐるのだ。

「何しろかういろんな事がごつちやになつて起つたのぢや、さすがの俺もすつかり閉口ぢやて」

鷲鷹は不味さうに煙草の煙を吐き出しながら呟く。

「親分にも似合はねえ。さう弱音を吹く様ぢや頼もしくありませんぜ」

大場といふ乾分は勵ますやうに言ふ。

「いやお前にさう言はれても仕方がないが、あの砂村の別莊があんな破目になつてから、實際俺も、とかく御輿を擔ぎたくなつたよ。何しろ、する事なす事がいすかの嘴と喰ひ違ふんぢやね」

「まア〳〵、さう言はずにもう一奮發です。仕事もまう先が見えてるんですからな」

「俺もさう思つてるんだが、何しろ、色んな邪魔が入りやがるのにはすつかり參つたよ。第一、ほらあの春日龍三殺しの一件さ。俺にとつちや龍三の奴は金穴なんだから、もう少し生きてゐて貰はんと困るのさ」

「さう〳〵、實際あれにや驚きましたね。一體誰があんな事をしやがつたんでせう」

「それも今では大方あてがついてるよ。ほら、砂村別莊、危ふく花子と成瀬子爵を殺さうとした奴があつたらう。あいつさ。あいつがつまり龍三殺しの犯人さ」

「へえ、然し、砂村の一件の犯人を親分は知つてるんですかい？」

「知つてるよ」

「へえ、一體誰ですねえ」

鷲鷹は相手がさうせきこんで聞くのをチロリと尻目に眺めたが、

「いや、實際世の中にや恐ろしい奴がゐるものだ。そいつに比べると俺やお前なんかひよつこも同然だぜ」

「へえ、誰ですねえ。その恐ろしい惡黨てえなア」

「由良子さ、大澤由良子といふ女さ」

「え？由良子――？」大場は思はず聲を出して目を丸くした。

「由良子といやあ、綾小路浪子の邸にゐた、あの別嬪の娘ぢやありませんか」

「さうさ、あいつが綺麗よ。我々でも一歩を讓らなけりやならん惡魔といふなア、あいつの事さ」

「へえ――？」大場は呆れて物を言ふ事も出來なかつた。

「ほら、いつか花子を砂村の別莊へ連れこんだ時大澤由良子といふ女も攫つて來たらう？俺はあの女が春巣街の例の女の娘だといふ事を初めから知つてゐるのさ。で花子と一緒に砂村の別莊へ連れこんだのだが其奴がいけなかつたのだ。彼奴は逆に俺達の秘今度は密を嗅ぎ出して別莊を逃げ出す、自分で、河内兵部の財産を手に入れやうとかゝつたのさ、ほらシヤトワール村の河内莊でのお利枝婆さん殺し――それもみんなあの女のやつた仕事よ」

「へえ――」

大場はあまり意外な相手の話に言葉もなく、たゞ驚き入るばかりであつた。

あゝ、奇怪な由良子の行狀――それは今や千家鷲鷹の口より語られやうとしてゐるのだ。

深刻な不景氣來て物價は下つたか
値下時代と大連の物價 各方面の意見

深刻なる不景氣の反影で內地では今や漸々たる諸物價の低下時代を現出せんとしてゐる、金解禁と世界的不況による貨幣價値變動時代における當然の成行である、安く物が生產又は供給されることが產業合理化の眼目であり、安く物價を支拂ふことが消費節約の目的でもある以上、供給者も需要者も、合理的に諸物價の低下を圖ることが急務であらう、吾々の住居は果して公正なる家賃を以て供給されてゐるであらうか、食料品の販賣價格は原料價格と果して應衡を得てゐるかどうか、そこに不當な搾取と、無駄な消費が行はれてはゐないか、更に銀價國に生活する邦人としては金銀比價の變動による諸物價の變化に細心の注意を拂ふてゐるかどうか、吾々は諸物價に對し公正なる批判の眼を向けることが現下の急務なることを信ずるが故に最近著るしく問題視せられて來た家賃問題、その他一二の物價について各方面の意見を示してみよう

日本一の高い家賃
東京の最高一疊一圓八十九錢　なぜ値下げ出來ぬか

最近內地で調査された家賃の相場は一疊當り平均東京市內が最高で一圓八十九錢、次は橫濱の一圓六十四錢、東京郡部一圓六十三錢、神戶が一圓三十二錢、大阪が一圓三十一錢で其他の都市はそれ以下となつてゐる、大連では正確な調査はないが邦人住宅で高いのは一疊當り三圓以上で二圓以下といふのは極めて少いから無論平均二圓以上となり恐らく日本一の高い家賃であらう、何が故に家屋建築費としては內地よりも安かるべき大連の家賃が斯くの如く高率であるか、その原因として好況時代建造された家屋は殆ど東拓、滿鐵、正隆、滿銀等に擔保となり、殆ど大連のみにても數千萬圓に上る資金が不動產に固定し、金融業者は家賃收入を以て原價の銷却或は貸付金の利息に充當せしめてゐるので諸物價安の折柄なるも家賃を下げ得ぬ一因を造つてゐると言はれてゐるが右に對して東拓、正隆、滿銀當事者の意見を徵せば左の如し

大勢に順應し値下を考慮
決して高い事はない　池田鴻業公司支配人談

東拓が處分した不動產は鴻業公司といふ子會社が管理經營する仕組になつてゐるので同公司は市內に七、八百軒の貸家を所有し正隆、滿銀等と相並ぶ大家主である、そして家賃が甚だ高過ぎることも兩行と選ぶところがない、然し同公司において最も注目に價することは例の家主根性のため自ら尖端を切つて値下を斷行する勇氣があるかは頗る疑問であるが力強い要望と輿論が起れば大勢に順應して値下げすべく今春來考慮を重ねてゐることである、卽ち池田支配人は左の如く語る

當方は市內に七、八百軒の貸家を所有し、家賃は修繕持で一圓五十錢(鮮人向きの貸間)から二百圓程度まであり、一疊當りにすれば沙河口方面が一圓、市內が一圓半乃至二圓見當になつてゐる、この點においては東京の一圓半乃至二圓當りと

同一で あるが修繕は總て當方持になつてゐるので左程高きに失するものとは思はれない、現に利廻りは二分位に當つてをり、軒數は少いが旅順や沿線のものは殆ど引合はない程度のものです、成程好況時代の工費高の家も少くないがそれ等は東拓より恩典的に引下げて引取つてゐるから家賃算定の基礎にも餘り無理はないつもりである、然し家賃値下の機運が汎く高まつてくれば、それは大勢ですから當方でも今春來愼重に種々研究は重ねてゐる、これについて正隆や滿銀あたりと

意見の 交換をしたやうなことはない、値下げの場合を想像すれば一律に引下げることは困難だ、新建のみなら出來やうが當方は新古入交つて諸所に散在し中には古い借主であつたりその他種々の理由のため法外に安いのがある一面に割高のもあるからである、つまり同一率に値下げするよりその間手心を加へた方が公平だらうと思ふ

需給關係で通り相場がある
最高は一疊三圓以上　佐々木正隆貸付課長談

當行の管理家屋數は約六百戶、家賃收入月額二萬圓程度であるが、家賃は支那人向住宅の最低二三圓位から最高二百圓、平均三十七八圓見當の家賃で

住宅向と して野津ビルの一疊一枚當り三圓以上が一番高率となつてゐる、原價が高くなつてゐるから家賃を引下げないなど〻非難もあるが、家賃の基礎を決してそこに置いてゐるのではない。貸金の利息が家賃でとれるなどと考へるのは間違ひだ、家賃の滯りとか修繕代とかみれば大家としては決して儲かる仕事ではない、家賃はやはり通り相場で定まるとでもある、大連の家賃が高いとすれば需給關係によること〻思ふ例へば

三十圓で 借りる人があるから三十圓で貸すまでの事で採算を無視して社會奉仕的に引下げるといふ譯にも行くまい、只野津ビルの如きは多少高いから從つて皆塞かつてもゐない、これは當行としても引下げねばならないかとも考へてゐる、尤も建築費の安い昨今では新規に家屋を建ることは充分採算がとれるであらうから遞信局等の低利資金でも利用して小住宅の拂底を緩和することは必要であらう

支那側も値下要望
滿銀支配人談

滿銀の現在所有家屋は三百二十五戶、この家賃收入月額九千圓、還保家屋百十六戶、この家賃月額四千圓、合計四百四十一戶、家賃收入約一萬三千圓程度であるが、利息としては現在の家賃でも決して採算のとれるものではない、もし他に比較して大連の家賃が高いと言ふならば矢張りそれは需給關係によるものであらう、尤も銀安の折から支那人方面からはしきりに家賃の値下げを要求されてゐるがこれは又事情氣の毒でもあるから金拂ひの家賃は引下げその代り小洋錢拂ひの家賃は幾分引下げて調節したいとも考へてゐる

市民消費經濟の癌
銀相場の變動を知らぬ顏して　車馬賃の無駄拂ひ

滿洲における日本人の日常生活上安くて便利であるだけに却つて無駄な消費を行つてゐるものに車馬賃がある、恐らく內地では病氣か旅行の時か一年に一度か二度位しか人力車を利用しない人でも滿洲ではどうかすると一日に二度でも三度でも乘る、一度に僅か十錢か

二十錢の 車賃としても年に積れば、或は日本人全體が支拂ふ額を考へたら可なり莫大なものであらう、最近の調査によれば大連市內だけでも人力車數は千四百二十臺、車夫數は晝夜の交替もあるから車數より多くて約二千名乘用馬車が七百臺で馬夫は約八百名となつてゐる、假に車夫一日の稼高が一人平均一圓、馬夫が三圓とすれば一年間の大連の車馬代は百六、七十萬圓に上る勘定である乘客の七割が日本人とみれば一年に百十萬圓以上の金が十錢、二十錢と

小出して 日本人の手から汗ばんだ馬車ニーヤや車ニーヤの手に渡されてゐることになる、日本人が人力車や馬車を必要のみの利用に止めたら恐らく年に數十萬圓の節約がそこにも行はれるからであらう、更に日本人は銀が高い時も安い時も同率の車賃を支拂つてゐる、銀が百圓以上の時も昨今のやうな五十圓臺に下つた時も同率な車賃を支拂つてゐる、支那人などは小洋錢十錢位で乘るところを日本人は約倍額以上の金十錢で乘つてゐる

金銀比價 の變動に無頓着な日本人の惡いくせである、かくて日本人は車馬賃に對しても二重三重の無駄を支拂つてゐる譯である

うどん玉一つの原料は六厘
原料人件費が高い　內地の方が安い珍現象

最近にいたり麵類其他飮食物の値下の傾向を生じつ〻あるが、既に內地各都市に於て五錢のうどん、十錢の洋食が堂々と他を壓して合つてゆくのに諸原料、人件費も內地に比し遙かに安い大連に於いて出來ぬ筈はないと言はれてゐる一例をうどんそばにとつて大正八九年の好景氣時代に十錢に上つて以來今日に至るも何等値下げせぬが、試みに當時と今日との原料品値を比較せば左の如くで何れも半額となつてゐるのである

	大正八年	昨今
麥粉一袋	五圓	二圓三十錢
そば粉(同)(卅七斤半)	六圓	二圓四十錢
醬油十樽	百十二圓	四十八圓

右の如くであつて今日うどん玉一つは六厘の原料で出來るのである

ヨットで大西洋を橫斷する
アメリカンカップ競走參加

【ゴスポート(英)十九日發電通】アメリカンカップ爭奪ヨット競走に參加するサー・トーマス・リプトン所有シヤムロック五世號は十九日エンジン附ヨット・リン號に附き添はれつ〻多數群衆の歡呼裡に當地出發大西洋橫斷一路アメリカに向け出發した船長はヘード大將で乘組員は全部で廿三名である

支倉六右衛門の渡航船模型

【仙臺二十日發電通】宮城縣本吉郡十五濱村長山下啓介氏は伊達政宗の命に依り支倉六右衛門がイタリーに向つた際使用した帆船模型を陸奧伯に寄贈する筈

眞畫の點景

遠來の高師軍再び大敗す
對教專陸上對抗競技

【奉天特電二十日發】廣島高師對教專の對抗陸上競技は二十日午後二時から教專グラウンドにおいて擧行、兩軍緊張し、半までは兩軍相讓らざる大接戰を演じ、その後教專優勢を示し、高師軍奮戰したが及ばず、四〇、五對二二、五で教專大勝し、遠來の高師軍再び敗れた

デ盃戰の成績

【パリー十九日發電通】デ盃戰インターゾーン・イタリー對アメリカ試合第一日シングルス・ロット對モルプルゴ試合を續行した結果左の如くロットの勝となつた

ロット(米) 三―六、九―七、六―三、六―八 モルプルゴ

慶應軍を迎へて野球の夕を催す
廿五日午後七時から　大每館の講堂で入場無料

東都大學野球界の覇者慶應義塾大學野球部の來連を機とし大連三田會主催本社後援にて來る廿五日午後七時より市內北大山通大每館講堂にて「野球の夕」を催し、左の諸氏の講演會を開くこと〻なつた講演者は腰本監督を始め何れも斯界の權威者であり、その興味深い話は必らずやたゞに野球技に親しむ人だけでなく一般ファンに充分の滿足を與へること〻各方面より大いに期待されてゐる（入場無料滿員の際は謝絕）因みに當日の演題は左の如し

一、米國の野球　三谷選手
一、投手の心理打者の心理　宮武投手
一、春のリーグ戰　岡田主將
一、野球漫語　腰本監督

九州地方の暴風雨被害

【東京二十日發電通】九州地方暴風雨被害左の如し（二十日正午まで報告到着の分）

長崎縣　死者二十四名負傷者五十三名行方不明二十四名家屋全潰千二百三十五戶同半潰千六百四十九戶非住家全潰千八百六十六棟同半潰千六百六十六棟船舶沈沒流失破損六百九十一隻

福岡縣　死者十三名負傷者百三十九名行方不明なし家屋全潰千八百三十二戶同半潰二千四百三十二戶（非住家を含む）船舶沈沒流失破損五十八隻

鹿兒島縣　死者六名負傷者十七名行方不明一名家屋全潰九百七十戶同半潰千百十九戶非住家全潰七百三十五棟同半潰四百二十八棟船舶八十八隻

熊本縣　死者五名負傷者五名行方不明九十二名家屋全潰不明同半潰百四十二戶

佐賀縣　死者十二名負傷者三十七名行方不明なし家屋全潰六百九十三戶同半潰二百七十四戶非住家全潰百六十三棟同半潰百九十三棟船舶不明

宮崎縣　死者なし負傷者五名行方不明なし家屋全潰四十六戶同半潰二十五戶非住家全潰六十五棟同半潰三十棟船舶不明

沖繩縣　死者一名負傷者二名行方不明なし家屋全潰八十八戶同半潰九十八戶其の他不明

大分縣　死者なし負傷者なし行方不明一名家屋全潰六戶其の他不明

山口縣　死者一名負傷十名行方不明なし家屋全潰二十戶同半潰七戶非住家全潰四十五棟同半潰五棟船舶四十五隻

尙通信機關不通の處あり調査遲延せるものあるを以て尙多少增加の見込み

五十錢の避暑法

暑さは勿論、この世の勞苦を一切忘れて、心樂しく愉快になる面白い〳〵大樂園『富士』八月號が賣れること〳〵

坪川氾濫し關町洪水
路上浸水六尺

【岐阜二十日發電通】岐阜縣下は大豪雨のため武儀郡關町を貫流する坪川氾濫し關町一帶は洪水となり全町浸水路上の水は三尺乃至六尺に達した

被害は甚大

【岐阜二十日發電通】十九日より降り出した大降雨で岐阜縣武儀郡關町を中心に同郡美濃町倉知村加茂郡富岡村三和村加治田村一帶の各町村は大洪水となり各地とも消防組、在鄕軍人、青年團等總出にて避難民の焚出し救助に努めたが午後八時頃より漸く減水し始めた二十日午前十一時までに判明せる被害の狀況は浸水家屋床上七百五十戶、床下千五百戶、全潰家屋四十五戶、流失二戶、埋沒四戶、橋梁の流失二十九、死者四名、負傷一名行方不明者二名である

奉天に新映畫館平安座が出來る
工費約三萬八千圓を投じて　關東廳から許可さる

東都興行界を風靡した大劇場經營主義は其後引續く財界の不況の爲めに一寸一頓挫を來した形勢に在り、殊に滿洲に於ける興行場建設計畫も亦經濟界の不況の爲めに一寸下火になつた形勢に在るが、この不況に順應した小劇場建設の許可指令が去る十九日附を以て附され、滿洲興行界に於ける興行場建設の新傾向を造らんとして居る奉天平安通り藤浪町古賀純吉氏は同町常設館兼劇場平安座を建設するため去る昭和四年七月廿六日附を以て奉天署經由關東廳保安課宛許可申請中であつたが、この總工費五萬圓建坪六百六十一坪、收容人員八百五十五人の計畫で鐵筋コンクリート二階建とし中部滿洲に於ける一大劇場兼會議館とする爲、敷地の交涉も濟んで居たが打續く財界の不況の際大劇場の經營は困難との見地から當初の計畫を縮小し總工費約三萬八千圓、建坪階下三百九十坪階上三百七十七坪、地下室八十坪、收容定員七百六十人に縮小して申請書を訂正の上許可申請を保安課に提出中の處審査の結果十九日附を以て建設許可と爲つたが新劇場は直ちに奉天の建築業者佐伯、濱口兩氏の手に依り建設工事に着手し、來る九月末には完成の見込であると

長崎鹿兒島線の定期船沈沒

【長崎二十一日發電通】長崎、鹿兒島間定期航路船九州商船肥城丸（百二十五噸）は十八日夕鹿兒島縣甑島附近で遭難沈沒した旨當地本社へ入電あり乘組員六名と乘客一名は溺死した

海底電線切替

佐世保大連線および佐世保青島線の不通は障碍の箇所が海底線と判明しこれが復舊までには相當時日を要するので當地遞信局では下關奉天線を臨時大連まで、また大連芝罘線を青島へ延長し佐世保大連線及び佐世保青島線による通信の疏通を圖る事になつたので今後は何れも大した遲延を生ずることはなからうとの事である

歐洲巡回の飛行競爭
女流二名參加

【ベルリン二十日發電通】本日早朝ドイツ、スペイン、イギリス、フランス、スイス、ポーランド等各國人操縱の六十臺の輕飛行機は當地郊外テムプルホ飛行場を出發歐洲巡回飛行競爭の壯途に上つた巡回航程四千七百二十五哩で途中着陸二十九箇所を經て約一週間にてベルリンに歸着するものである右競爭飛行は從來歐洲に行はれた最も大規模のもので且つ參加者中二名の英國婦人を含んでゐる

北崗子で苦力亂鬪
重傷者を出す

沙河口管內西山會西山屯七一番地居住の苦力張吉桐(三七)の長女李張氏(二〇)は約五年前より市內北崗子十九番地苦力李文奎(三五)に嫁し二女を有するにもか〻はらず張吉桐は最近張氏を他に嫁がさんとして別れ話を持ち出し廿日いよ〳〵張氏を引取らんとして親戚一同を伴つて李文奎方に赴いたところ隣家の苦力張林(三三)同毛松壽(三三)等が仲裁に入つたことより口論となり果ては双方男女數十名入り亂れて大亂鬪を演じ仲裁の張林は張氏より急所を掴られ毛松壽も頭部を石にて毆打されその他張氏の母親が腦震盪を起すなど双方數名の重傷者を出したので小崗子署では目下各關係者を呼出し取調中

明大水泳選手
龍田丸で歸朝

【ホノルル二十日發電通】汎太平洋水泳大會參加の明大選手一行は相撲選手と同船二十四日當地發の龍田丸で歸朝の途に就く事となつた、尙エール大學コーチ、キプーフ氏は明春日本の全學生水泳團をアメリカに招待し全米十數の大學と對戰する樣盡力し度しと發表した

帝展は十月十六日より開會

【東京二十一日發電通】帝國美術院第十一回美術展覽會は來る十月十六日より十一月二十日まで東京府美術館で開會出品受理機關は十月一日より五日までとする旨二十一日文部省より發表された

口論して自殺

沙河口管內西山會南沙河口一六七雜貨行商人楊昭平(五九)は廿日午前七時ごろ鷄卵二個紛失したことより妻滿氏と口論しその腹いせに阿片を多量に嚥下し苦悶中を發見され小崗子宏濟病院に收容し應急手當を施したが午後八時過ぎ絕命した